

## 【 添付 】

### 委託業務の詳細

#### 1. 粉体工業展の概要

粉体工業展は、粉体工業技術の開発、普及、改善及び向上を目的として、粉体機器・装置などを中心に、粉体工業技術の最新情報を総合網羅した展示会であり、東京、大阪の2地区で隔年開催する。

#### 2. 開催の概要

##### 1) 主催者：一般社団法人日本粉体工業技術協会

(甲は、甲の会員による東京粉体工業展委員会、大阪粉体工業展委員会を組織する)  
後援：経産省、農水省、文科省、環境省、その他国公立の機関、研究所、学協会等  
協賛：学協会等 60 団体を予定

##### 2) 開催日時・場所

場所： 国際粉体工業展東京：東京・東京ビッグサイト 東1～3ホール  
粉体工業展大阪：大阪・インテックス大阪 4、5号館

日時： 2016 東京については平成 28 年 11 月 30 日(水)～12 月 2 日(金)予定  
2017 大阪については平成 29 年 10 月を予定  
2018 東京については平成 30 年 11 月を予定  
2019 大阪については平成 31 年 10 月を予定

##### 3) 開催規模（出展社、小間数）、出展料、出展対象機器・装置、併催事業の概要、同時開催事業の概要等については、過去4回の粉体工業展の成果報告の抜粋（**【別紙1】【別紙2】【別紙3】【別紙4】**）を添付するので参考にされたい。

#### 3. 委託業務の詳細

- 1) 予算の管理・出納・決算等に関する会計処理業務は、甲乙の双方協議の上、とりすすめる。
- 2) 乙は、本仕様に示す業務を誠実に履行する責任を負うものとし、自らの責任に帰すべき事由により発生した損害については、これを賠償するものとする。
- 3) 本仕様もしくは本委託業務に関連して生じるすべての疑義又は紛争は、甲乙両者が誠意をもって協議し解決するものとする。
- 4) 本展示会の開催につき本仕様に定めない事項については、別途甲乙協議の上、決定する。
- 5) 委託業務の詳細：粉体工業展に関する業務全般
  - (1) 全体の計画及び日程の作成
  - (2) 展示会予算の計画
  - (3) 業務運営に関する各種折衝管理業務（同時開催行事、併催事業を含む）
  - (4) 業務運営に関する進行管理業務

- (5) 関連企業及び団体に対する出展勧誘並びに出展に係わる各種諸業務（後援、協賛名義申請等を含む）
  - (6) 関連企業及び団体に対する招待状の作成並びに情報提供業務
  - (7) 関連企業及び団体に対する来場者動員の促進並びに来場者動員に係わる各種業務
  - (8) 粉工展ホームページ（和・英）の構築、維持、管理（出展募集から終了報告、履歴を含めた次回予告まで）
  - (9) 月刊誌「紛体技術」掲載広告及び情報発信記事（9か月連載）の作成
  - (10) 甲の各粉体工業展委員会開催時の議事資料作成、議事録作成業務
    - ①（本委員会） 概ね11回／各粉体工業展毎
    - ②（併載行事企画委員会） 2回／各粉体工業展毎
    - ③（出展来場促進委員会） 2回／各粉体工業展毎
    - ④（会場運営委員会） 2回／各粉体工業展毎
    - ⑤（小間割委員会） 1回／各粉体工業展毎
    - ⑦（その他；出展社説明会、監査会等々）／各粉体工業展毎開催場所は、東京（東京展）及び京都（大阪展）とする。
  - (11) その他、前各号の業務に関連し又は付帯する事項で、甲乙両者協議の上定める業務
- (3)、(4)にいう業務とは
- ①展示会場先との各種折衝
  - ②会場設営全体の企画及び進行管理（同時開催行事、併催事業を含む）
  - ③関連事業の企画及び進行管理
  - ④広告宣伝活動の企画及び進行管理
  - ⑤印刷物（和・英）の企画及び進行管理
  - ⑥会場運営の企画及び進行管理

#### 6) 会計処理について

- (1) 展示会に係わる運営資金の出納は、甲の口座で行う。
- (2) 上記口座の管理、事業参加者への出展小間料、参加料の請求は、甲の名義で乙が行う。領収証は、甲の名義で発行するが、特に発行の依頼がない限り、銀行振込受領書にかえ不発行とする。
- (3) 甲は、経費予算の実効にあたり、必要に応じて乙に発注等を依頼することが出来る。小口経費（20万円未満）を除く発注等の決裁は、各々の粉体工業展委員会委員長が行う。乙が上記発注業務を代行した場合、すべて甲宛の請求書を発注先業者から取り寄せ請求内容をチェックし甲に回付する。  
この他、乙が事業に係わる小口経費等の支払が発生したときは立替払

いの上、甲宛の明細書を発行し、証憑書類（コピー不可）を添付して甲に送付し支払いを受ける。

- (4) 甲は、発注先業者及び乙より送付された前項請求書をチェックし、請求先に銀行振込等の方法で支払を行う。
- (5) 決定された予算以外に支出項目が発生する場合は、事前に甲に申し出て委員長の承認を得るものとする。
- (6) 乙は、展示会の終了後速やかに清算業務を完了させ、収支実績（含む予算対比）を作成し、委員会会計監事の監査を受ける。

7) 結果報告について

- (1) 乙は、各粉体工業展の結果及び共催、関連団体の併催行事も含む報告書を作成し委員会に提出し委員会の承認を受ける。
- (2) 乙は、本展示会に関連した企業、団体関係者の名簿（電子データ）を整理して甲に提出する。
- (3) 乙は、後援、協賛団体に対し報告書を作成し提出する。

4. 業務委託契約金及び支払：

- (1) 契約金は、確定総収入に対し比率（%）を乗じた金額、或いは絶対額とし、甲乙折衝の上決定する。
- (2) 支払方法は、各粉体工業展毎に下記の予定による分割払いとする（各支払金額は後日協議）
  - ①前渡金として各年7月
  - ②中間払いとして各年11月
  - ③清算払いとして決定金額の残額を各年1月まで

5. その他留意事項：

- (1) 乙は、本業務遂行に際し、目標とする出展小間数確保に最大の努力を払うものとする。目標とする小間数、出展社等の規模については、毎年、乙と各々の粉体工業展委員会との協議にて決定する。
- (2) 乙は、本業務遂行に際し、下請け業者選定にあたり必ず見積合わせを行い、結果を甲に報告し確認を受け了承を得て発注のこと。
- (3) 対外向け発行書類については、甲の確認を受けること。
- (4) 乙は、本業務遂行中に入手した個人情報をも本覚書の有効期限後と雖も甲の書面による承諾なしに第三者に開示又は提供してはならない。また、乙は、個人情報保護法令を遵守し、個人情報の漏洩防止に努めなければならない。得られた個人情報は、全て甲に帰属する。
- (5) 乙は、甲の技術情報交流懇話会（火、木曜会）に参加し、出展促進、来場促進に努めなければならない。

以 上

粉づくり・ものづくり・夢づくり®  
— 粉の技術 —

# 粉体工業展 大阪2011

併設：ナノパーティクルテクノロジーゾーン

## 結果報告書

主催：  **APPIE** 一般社団法人日本粉体工業技術協会

<http://www.appie.or.jp>



## はじめに

一般社団法人日本粉体工業技術協会主催による「粉体工業展大阪 2011」(POW TEX OSAKA 2011)を2011年10月19日(水)から21日(金)までの3日間、インテックス大阪にて開催、成功裡に無事終了することができました。

一般社団法人への移行後、初めての展示会であり、今回も様々な併催事業により展示と合わせて多くの製品・技術方法を提供いたしました。

「粉づくり・ものづくり・夢づくり<sup>®</sup> - 粉の技術」をメインテーマとした「粉体工業展大阪 2011」は、「ナノパーティクルテクノロジーゾーン」を併設し、171社・団体557小間の規模での開催となりました。

開催初日には、同時開催展 サイエンスエキスポ関西との合同開催 特別講演会を開催いたしました。

大阪アカデミアでは、粉体工学会主催の秋期研究発表会が同時期に開催され、最新情報フォーラムやセミナーに加え、「APPIE 産学官連携フェア 2011」を併催し、粉体工業分野での産官学の交流の場を提供することができました。

出展各社による「製品技術説明会」、主催者コーナー内で行われた「技術相談コーナー」など、どれも活況のうちに終了することができました。

本展の開催にあたりご出展いただいた企業の方々、ご後援、ご協賛を賜りました関係官公庁・団体、報道機関の皆様方のご支援、ご協力に深く感謝し心より御礼申し上げます。

ここに本展の開催結果を取りまとめご報告申し上げます。

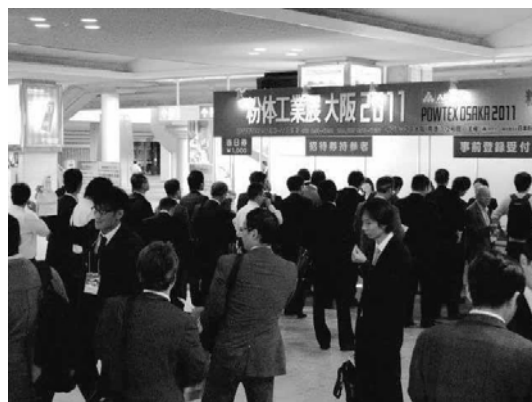
一般社団法人日本粉体工業技術協会 大阪粉体工業展委員会

## 全体開催概要

1. テーマ： 粉づくり・ものづくり・夢づくり® -粉の技術-
2. 会期： 2011年10月19日(水)～21日(金) 9:00～17:30 [19日(水)は9:30～17:30まで]
3. 会場： インテックス大阪(南港)1・2号館
4. 主催： 一般社団法人日本粉体工業技術協会
5. 同時開催： 粉体工学会 秋期研究発表会  
[10月18日(火)・19日(水)、主催：粉体工学会、於：大阪アカデミア]  
APPIE 産学官連携フェア2011 シーズとニーズのマッチング -粉の技術-  
[10月20日(木) 於：大阪アカデミア]  
サイエンスエキスポ関西 [10月19日(水)～21日(金) 4号館]  
主催：大阪科学機器協会、フジサンケイ ビジネスアイ
6. 後援 経済産業省近畿経済産業局、農林水産省、文部科学省、環境省、大阪府、大阪市、  
大阪商工会議所、独立行政法人産業技術総合研究所 関西センター、  
大阪府立産業技術総合研究所、地方独立行政法人大阪市立工業研究所、  
財団法人大阪21世紀協会、財団法人大阪科学技術センター、  
一般社団法人ナノテクノロジー・ビジネス推進協議会、財団法人関西情報・産業活性化センター、ナノ学会
7. 特別協賛： 粉体工学会、公益社団法人化学工学会、日刊工業新聞社、フジサンケイ ビジネスアイ
8. 協賛： 塩ビ工業・環境協会、大阪科学機器協会、カーボンブラック協会、(財)化学研究評価機構、  
化成品工業協会、環境資源工学会、一般財団法人機械振興協会、(財)クリーン・ジャパン・センター、  
合成ゴム工業会、骨材資源工学会、材料技術研究協会、公益社団法人産業安全技術協会、  
(社)産業環境管理協会、(社)色材協会、一般社団法人資源・素材学会、人工軽量骨材協会、  
一般社団法人製剤機械技術研究会、製粉協会、石油化学工業協会、石灰石鉱業協会、  
(社)セメント協会、耐火物技術協会、タングステン・モリブデン工業会、(社)電池工業会、  
日本エアロゾル学会、一般社団法人日本化学工業協会、一般社団法人日本機械学会、  
(社)日本空気清浄協会、(社)日本計量機器工業連合会、(社)日本下水道協会、  
(社)日本砕石協会、公益社団法人日本材料学会、(社)日本産業機械工業会、  
一般社団法人日本試薬協会、(社)日本食品機械工業会、日本食品工学会、  
(社)日本水道協会、日本製薬工業協会、日本製薬団体連合会、日本石灰協会、  
日本石鹼洗剤工業会、公益社団法人日本セラミックス協会、(社)日本鉄鋼協会、  
(社)日本電気計測器工業会、(社)日本塗料工業会、一般社団法人日本乳業協会、

日本粘土学会、(社)日本農業機械工業会、日本肥料アンモニア協会、  
(社)日本ファインセラミックス協会、日本プラスチック工業連盟、日本フレキシブルコンテナ工業会、  
日本粉末冶金工業会、日本無機薬品協会、日本薬科機器協会、一般社団法人表面技術協会、  
(財)ファインセラミックスセンター、(社)粉体粉末冶金協会

9. 入場料： 1,000 円 (ただし、招待券持参者・インターネットからの事前登録者及び学生は無料)  
\*サイエンスエキスポ関西と相互入場。



## 開催結果概要

1. 出展社数 **171 社・団体** (前回実績 170 社)  
 (内ナノパーティクルテクノロジーゾーン 16 社・団体)
- 内訳 一般社団法人日本粉体工業技術協会 会員 90 社 (前回実績 77 社)  
 一 般 79 社 (前回実績 91 社)  
 団 体 2 団体 (前回実績 2 団体)  
 \*会員と一般の比 53 : 47

2. 展示規模 **557 小間** (前回実績 563 小間)  
 (内ナノパーティクルテクノロジーゾーン 16 小間)
- 内訳 一般社団法人日本粉体工業技術協会 会員 418 小間 (前回実績 391 小間)  
 一般 99 小間 (前回実績 110 小間)  
 主催者関連ブース 40 小間 (前回実績 62 小間)  
 \*会員と一般の比 81 : 19

### 3. 来場者数

粉体工業展大阪2011 来場者数					粉体工業展大阪2009 実績		
開催日	天気	登録 入場者*	他展からの 来場者**	合計	登録 入場者*	他展からの 来場者**	合計
10月19日(水)	晴れ	2,644名	796名	3,440名	2,089名	942名	3,031名
10月20日(木)	晴れ	2,958名	804名	3,762名	2,846名	1,038名	3,884名
10月21日(金)	晴れのち曇り	3,467名	805名	4,272名	2,970名	1,196名	4,166名
					1,326名		1,326名
合計		9,069名	2,405名	11,474名	9,231名	3,176名	12,407名

\*登録入場者：開催期間3日間に受付して入場した者。

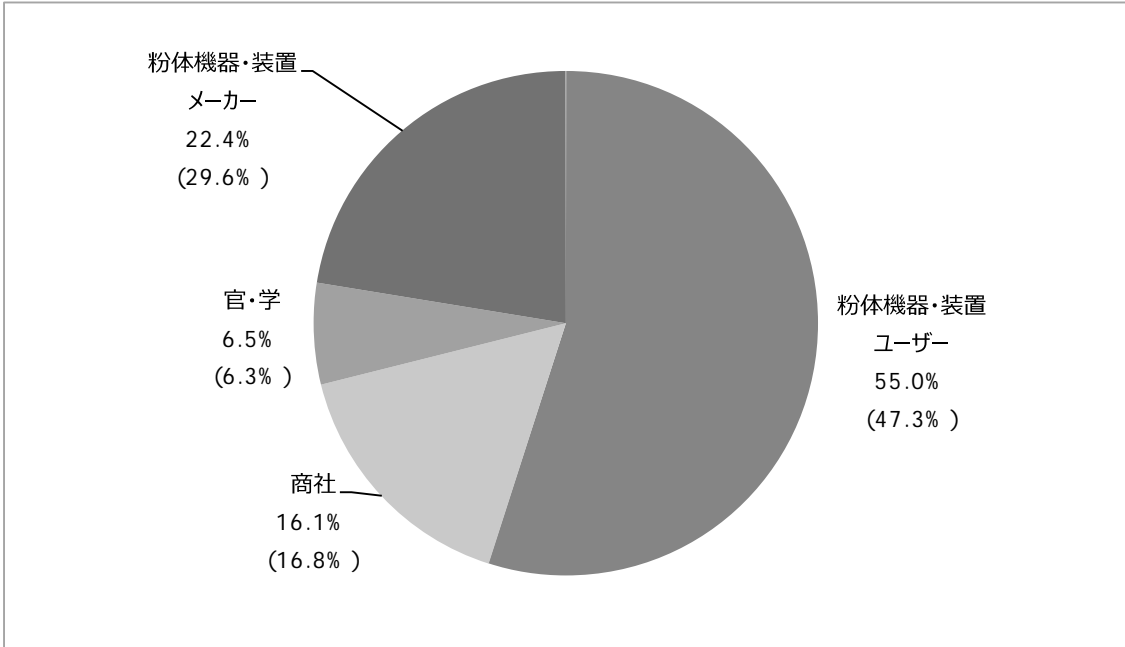
\*\*他展からの来場者： 2011年の同時開催展はサイエンスエキスポ関西。  
 (2009年の同時開催展は「全日本科学機器展 in 大阪」及び「知財ビジネスマッチングフェア」)  
 他展からの来場者には、粉体工業展大阪会場入口で他展入場証にシールを貼付。

注) 上記の発表には、主催関係者、運営事務局関係者、出展関係者、リピーター(会期中の複数の日にわたって来場した人)は含めておりません。

4. 登録来場者分析 (入場登録カードおよび事前登録で回答されたデータ)

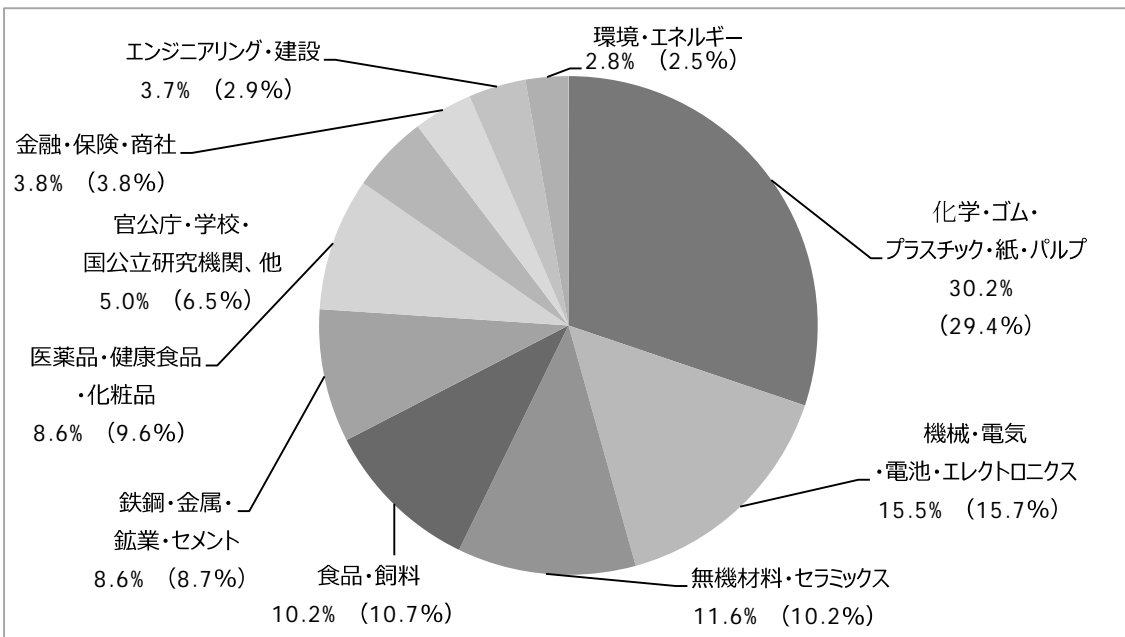
【業態分析】

( ) 内は'09年実績



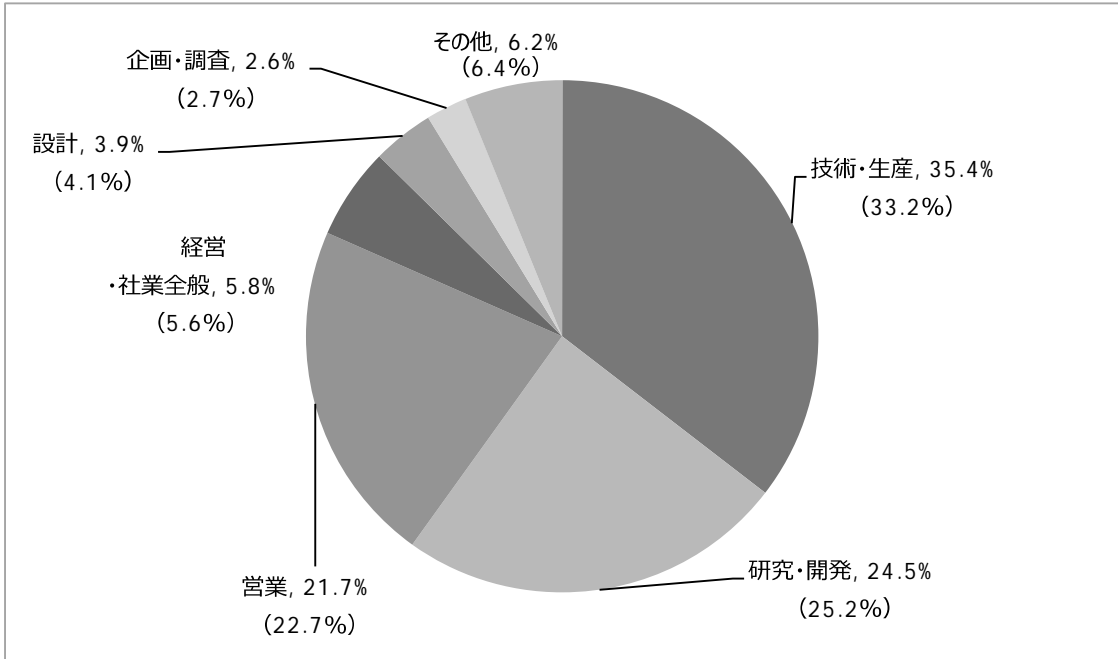
【粉体ユーザー／商社／官・学の業種分析】

( ) 内は'09年実績



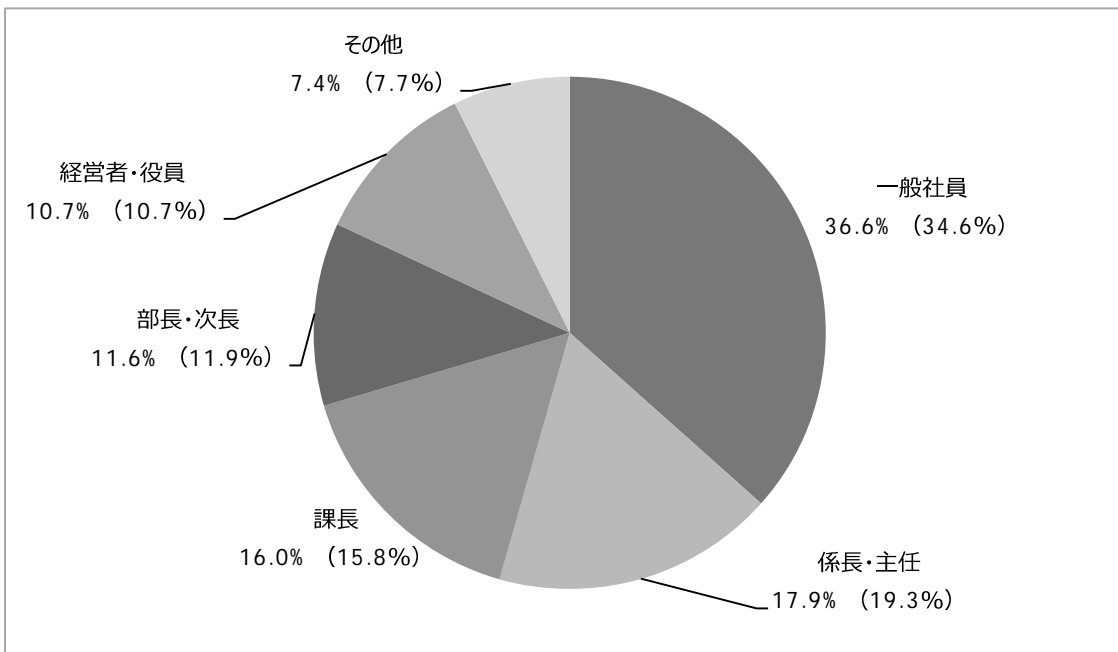
【粉体ユーザー／商社／官・学の職種分析】

( ) 内は'09年実績



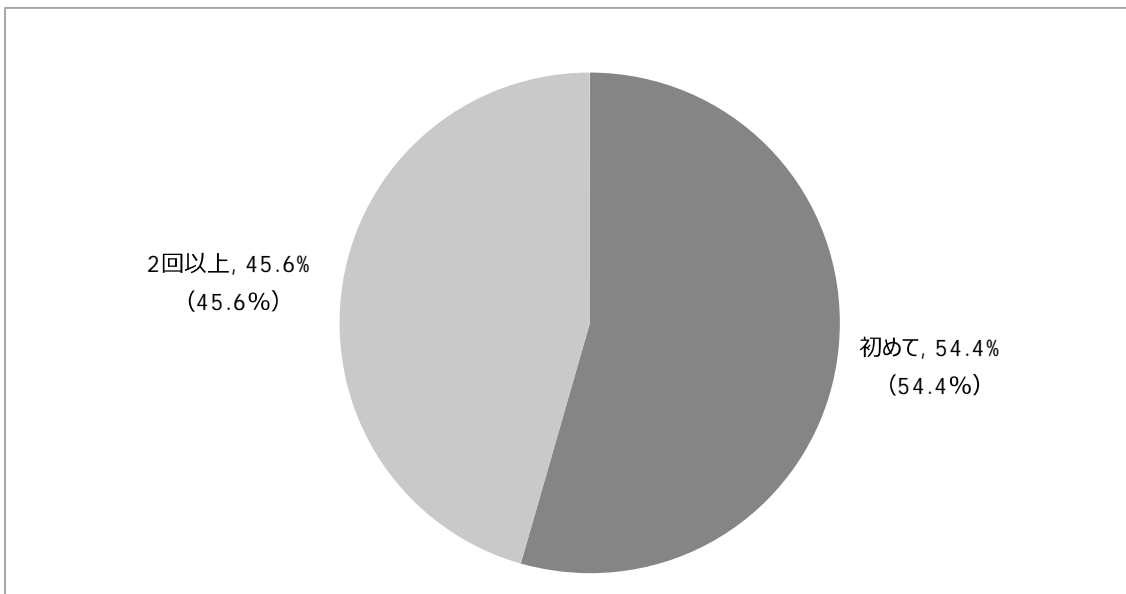
【粉体ユーザー／商社／官・学の役職分析】

( ) 内は'09年実績



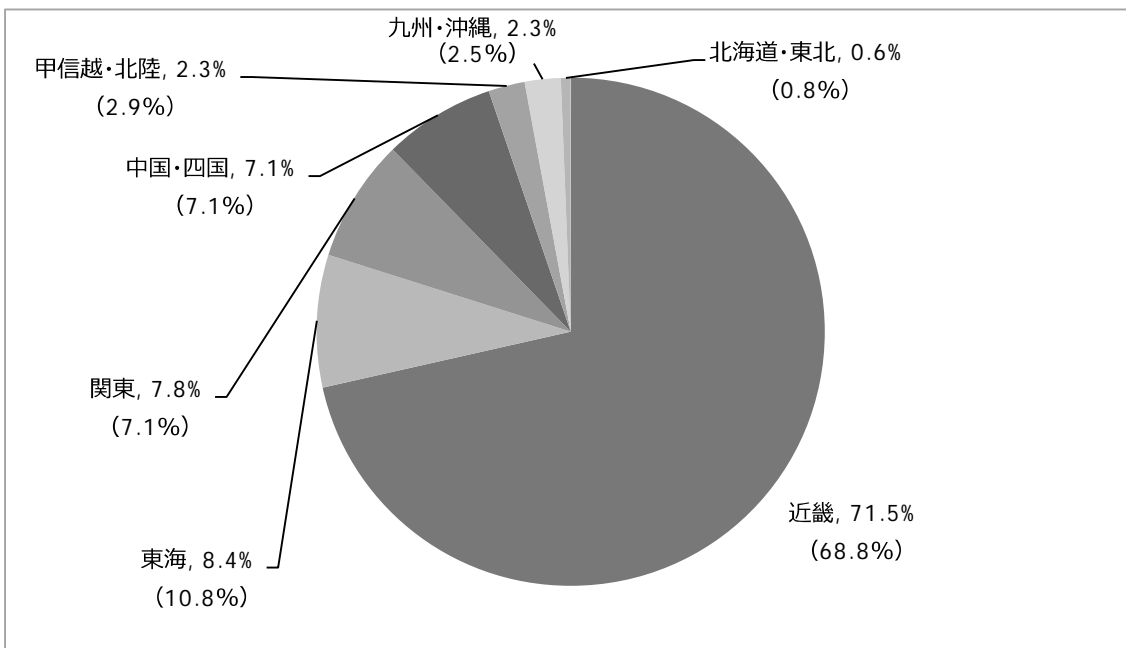
【粉体ユーザー／商社／官・学の粉体工業展大阪への来場回数】

( ) 内は'09 年実績



【粉体ユーザー／商社／官・学の地域別分析】

( ) 内は'09 年実績



## 5. 海外来場者

下記の国々からの来場があった。海外来場者は全体来場者の1.5%。

中国／韓国／台湾／マレーシア／シンガポール／タイ／インドネシア／ブラジル

## オープニングセレモニー、開催記念レセプション

オープニングセレモニー（サイエンスエキスポ関西と合同で開催）

日時： 2011年10月19日（水） 9:00～9:30

会場： インテックス大阪 5号館前 特設式場

参加者数： 約170名

式次第：

主催者挨拶

大阪科学機器協会

理事長 山崎 寛治 様

一般社団法人日本粉体工業技術協会

会長 大川原 武

テープカット

近畿経済産業局 産業部 製造産業課

課長 福崎 文伸 様

大阪府 商工労働部 商工振興室

ものづくり支援課長 讃岐 富男 様

大阪市 経済局 産業振興部

産業振興課長 藤堂 久洋 様

大阪商工会議所 経済産業部

次長 米道 勝 様

日本科学機器団体連合会

会長 矢澤 英人 様

粉体工学会

会長 牧野 尚夫 様

日刊工業新聞社

取締役大阪支社長 曾根 洋一 様

大阪科学機器協会

理事長 山崎 寛治 様

フジサンケイ ビジネスアイ

代表取締役社長 縣 良二 様

大阪科学機器協会

実行委員長 西松 正武 様

一般社団法人日本粉体工業技術協会

会長 大川原 武

一般社団法人日本粉体工業技術協会 大阪粉体工業展委員会 委員長 島田 啓司

演奏：追手門学院大学吹奏楽団





開催記念レセプション

日時： 2011年10月19日(水) 18:00より

会場： ハイアット・リージェンシー大阪

参加者数： 約240名

式次第：

主催者挨拶

一般社団法人日本粉体工業技術協会

会長 大川原 武

来賓祝辞

粉体工学会

会長 牧野 尚夫 様

中華人民共和国駐大阪総領事館

副総領事 孔多孜・玉素甫 様

乾杯

一般社団法人日本粉体工業技術協会

大阪粉体工業展委員会

委員長 島田 啓司

中締め

一般社団法人日本粉体工業技術協会

大阪粉体工業展委員会

副委員長 加藤 文雄



ご来賓

粉体工学会 会長 牧野 尚夫 様



ご来賓

中華人民共和国駐大阪総領事館  
副総領事 孔多孜・玉素甫 様

## 併催セミナー

### 【特別講演会 サイエンスエキスポ関西と合同開催】

会期： 10月19日（水） 10:00～12:00  
会場： インテックス大阪 センタービル 2F・国際会議ホール  
参加人数： 172名

#### プログラム：

- 10:00～11:00 **北岡 康夫 氏**  
経済産業省製造産業局ファインセラミックス・ナノテクノロジー・材料戦略室 産業戦略官  
「技術が日本の未来を変える！」
- 11:00～12:00 **宮部 義幸 氏**  
パナソニック株式会社 常務取締役 技術担当  
「環境革新企業を目指して」

### 【粉じん爆発情報セミナー】

会期： 10月19日（水） 13:20～16:20（16:30～17:30 粉じん爆発技術相談）  
会場： インテックス大阪 センタービル 2F・国際会議ホール  
参加人数： 118名

#### プログラム：

- 13:20～13:30 【主催者挨拶】  
日本粉体工業技術協会 粉じん爆発委員会 委員長 **土橋 律 氏**
- 13:30～13:40 【トピックス情報】  
粉じん防爆電気機器構造規格のIEC（国際電気標準会議）規格への整合化の動向  
東北大学名誉教授・日本粉体工業技術協会 粉じん爆発委員会副委員長 **榎本 兵治 氏**
- 13:40～14:20 【国際情報】防爆規格の国際動向について－IEC/TC31の組織と活動及び規格の普及－  
IEC/TC31 国内委員会 委員長・産業技術総合研究所 **野田 和俊 氏**
- 14:20～15:00 【規格情報】わが国におけるIEC規格に整合したガス・蒸気／粉じん防爆電気機器規格の導入  
元）産業安全研究所所長・産業安全コンサルタント協会代表幹事 **田中 隆二 氏**
- 15:10～15:40 【学術情報】粉じん爆発に関する学術研究の動向  
東京大学教授・日本粉体工業技術協会 粉じん爆発委員会委員長 **土橋 律 氏**
- 15:40～16:00 【トピックス情報】頻発する米国の粉じん爆発(CSB情報)  
東北大学名誉教授・日本粉体工業技術協会 粉じん爆発委員会副委員長 **榎本 兵治 氏**
- 16:00～16:20 【質疑応答】
- 16:30～17:30 【粉じん爆発技術相談】  
相談員：粉じん爆発委員会委員  
**榎本 兵治 氏** 東北大学名誉教授 粉じん爆発全般  
**島村 英生 氏** (株)環境衛生研究所 危険性評価・対策技術「試験法、静電気、爆発放散口、等」  
**鉾田 泰威 氏** 日本フェンオール(株) 爆発対策技術 …「爆発抑制装置、爆発放散口、等」

## 【こなもん ことはじめ 粉体工学ガイダンス】

会 期： 10月20日(木) 9:30～11:00

会 場： 1号館 特設ルーム B ルーム

参加人数： 109名

プログラム

乾式操作 **後藤 邦彰** 氏 岡山大学大学院 自然科学研究科機能分子化学専攻 教授

湿式操作 **宮原 稔** 氏 京都大学大学院 工学研究科化学工学専攻 教授

## 【ナノ物質ばく露防止技術セミナー】

会 期： 10月20日(木) 10:00～13:00

会 場： インテックス大阪 センタービル 2F・国際会議ホール

参加人数： 73名

プログラム：

10:00～10:30 【開会挨拶、セミナー主旨、ガイドラインの説明】

日本粉体工業技術協会 ナノ物質の安全性向上のためのガイドライン作成委員会

副委員長 **伊ヶ崎 文和** 氏

10:30～10:50 医薬品分野の拡散防止・ばく露防止対策の実際（建築付帯設備を含む）

大塚製薬（株） **小富 正昭** 氏

10:50～11:20 ナノマテリアルの気相中での存在状態・挙動及び特性評価法

リオン（株） **近藤 郁** 氏

11:30～12:30 ばく露防止対策技術

局所排気装置及びプッシュプル型換気装置

（株）ダルトン **鶴山 竜太郎** 氏

大気拡散防止装置（捕集装置）

金沢大学 名誉教授 **江見 準** 氏

個人用保護具

興研（株） **木村 一志** 氏

12:30～12:40 まとめ ～ 今後の課題 ～

愛知学院大学 **川島 嘉明** 氏

12:40～13:00 質疑応答



【最新情報フォーラム「微粒子ナノテクの今と近未来」】

会期： 10月20日(木) 14:00～16:00  
会場： インテックス大阪 センタービル 2F・国際会議ホール  
参加人数： 149名  
プログラム：

14:00～15:00 液相レーザーアブレーション法による金属ナノワイヤおよび磁性ナノ粒子の作製  
**平尾 一之 氏** 京都大学 工学研究科材料化学専攻 教授  
15:00～16:00 リチウムイオン電池とセラミックス材料(粉体)  
**右京 良雄 氏** (株)豊田中央研究所 シニアフェロー

【最新情報フォーラム「EVの将来社会に与える衝撃～今後のものづくりを考える」】

会期： 10月21日(金) 9:30～17:00  
会場： インテックス大阪 センタービル 2F・国際会議ホール  
企画： 分科会運営委員会  
参加人数： 77名  
プログラム：

9:30～11:00 試乗会  
11:20～12:20 基調講演①「EVは将来社会をどう変えるか」  
**吉田 裕明 氏**  
三菱自動車工業(株)開発本部EV・パワートレインシステム技術部(電気自動車担当)  
13:00～14:00 基調講演②「EV時代のものづくりとビジネスモデル」  
**大久保 隆弘 氏** 立教大学大学院ビジネスデザイン研究科  
14:00～15:00 基調講演③「電池産業の今後の展開と粉体技術に期待するもの」  
**境 哲男 氏** 産業技術総合研究所 コビキタスエネルギー研究部門  
15:15～16:55 技術講演：粉体関係  
「電池製造技術における粉体技術の役割」..... 15:15～15:40  
ホソカワミクロン(株) **大石 鮎太 氏**  
「二次電池用粉体材料の粒子径調整技術」..... 15:40～16:05  
日清エンジニアリング(株) **秋山 聡 氏**  
「電池性能向上に向けた流動層による微粒子加工・表面改質技術」..... 16:05～16:30  
(株)パウレック **久澄 公二 氏**  
「電池関連リサイクルの現状と課題」..... 16:30～16:55  
JX日鉱日石リサーチ(株) **日野 順三 氏**

## 同時開催・併催企画

### 1. 粉体工学会 秋期研究発表会 (主催：粉体工学会)

日時： 10月18日(火)・19日(水)

会場： 大阪アカデミア

参加者数： 149名

プログラム：

10月18日(火)

<A会場> 粉体技術セッション、BP (ベストプレゼンテーション)賞 対象講演

10月19日(水)

<A会場> 第5回粉体工学情報センター助成研究講演

第18回粉体工学会研究奨励賞受賞講演

第29回粉体工学会論文賞受賞講演

第9回APT Distinguished Paper Award 受賞講演

IP 奨励賞、技術賞、BP 賞授賞式

一般講演

<B会場> シンポジウム

<C会場> シンポジウム

### 2. APPIE 産学官連携フェア2011

会期： 10月20日(木) 9:00~16:00

会場： 大阪アカデミア

参加人数： 155名、シーズ発表 51件

### 3. サイエンスエキスポ関西 (主催：大阪科学機器協会・フジサンケイ ビジネスアイ/共催：京都科学機器協会)

会期： 10月19日(水)~21日(金) 3日間

会場： インテックス大阪 4号館

「サイエンスエキスポ関西」の来場者(3日間合計：9,684名)の来場者には、1・2号館の入口から「粉体工業展大阪2011」に、再登録なしでご入場いただいた。

4. 学生ツアー&交流会（企画：一般社団法人日本粉体工業技術協会 人材育成委員会）

会期： 10月19日（水）10:00～13:30

場所： 学生ツアー 「粉体工業展大阪2011」会場

交流会 ホテルコスモスクエア国際交流センター2F 203

参加者数： 学生ツアー 86名（先生7名、協会関係者12名、学生24名、企業43名）

交流会 95名（先生7名、協会関係者21名、学生24名、企業43名）

スケジュール： 10:30～12:00 展示会見学ツアー

12:20～13:30 交流会－情報交換と懇親

5. カタログコーナー

16社20製品のカタログを展示。

“新製品・新技術”、“ロングセラー製品”に分けて展示、紹介を行った。

来場者が自由に閲覧し、入手希望のカタログを請求できるシステムで、カタログは後日、カタログ請求者へ直接各社から送付された。



## 6. 製品技術説明会

1号館内のA・B 2会場の特設ルームで、出展会社34テーマの製品技術説明会が行われた。

会期： 2011年10月19日（水）～21日（金）

会場： 1号館 特設ルーム Aルーム・Bルーム

定員： 各テーマ毎 70名（総入替制）

参加者数： 延べ1,651名

19日（水）

	Aルーム	Bルーム
11:45-12:20	日本フェンオール（株） 粉じん爆発に対する安全対策について	アシザワ・ファインテック（株） マイルド分散技術によるナノ粒子の精製 ～ビーズの動きを自在にコントロール～
13:00-13:35	（株）堀場製作所 微粒子の大きさを正確に測定するノウハウと 最新製品情報	
13:45-14:20	エステック（株） 粉粒体搬送用フライトコンベヤを開発した 専門メーカーの製品ラインナップを紹介。	（株）アーステクニカ 新型ジェットミルの紹介
14:30-15:05	東洋ハイテック（株） am ixon ミキサー／ドライヤー 抜群の混合・乾燥性能と洗浄性	（株）セイシン企業 粒度・形状分布測定器 PITA-2 の紹介
15:15-15:50	フロイント産業（株） スクリーン式分級機を用いた微粉分級と ナノレベル湿式粉碎	アシザワ・ファインテック（株） 乾式ビーズミルによる粒子の精製と制御
16:00-16:35	パウレック（株） コーティング装置に関する技術開発	

20日（木）

	Aルーム	Bルーム
11:45-12:20	（株）ダルトン 高速で精度の高い分散・混合を可能にした スパルタンミキサー	東洋ハイテック（株） NETZSCH 粉碎機 これからはナノテクの時代、 優れた乾式微粉碎と秀逸な分級性能
13:00-13:35	（株）セイシン企業 粉じん爆発の危険性を調べる測定方法と、 その受託測定活用のメリット	ホソカワミクロン（株） 低融点、弱熱性物質の粉碎に最適な 最新型粉碎機の紹介
13:45-14:20	（有）G-Labo 過熱水蒸気を用いた粉粒体加工	スペクトリス（株）マルバーン事業部 レーザ回折式粒度分布測定装置 マスターサイザ-3000 新製品発表セミナー
14:30-15:05	（株）大川原製作所 最新の電池・電子材料、新素材の乾燥とその周辺技術	（株）アーステクニカ 粒子の表面加工技術の紹介
15:15-15:50	日清エンジニアリング（株） 最先端材料の微粒子調整技術 ～高精度微粉分級とナノ粒子加工技術の紹介～	（株）島津製作所 ナノ粒子・微粒子・粉粒体特性評価の新たな挑戦
16:00-16:35	（株）徳寿工作所 最新の容器回転型混合機“無限ミキサー”の特性	ホソカワミクロン（株） 新型パウダスタ【PT-X】の紹介

21日(金)

A ルーム		B ルーム
11:45-12:20	日機装(株) 粒度分布・画像解析・比表面積による 粉粒体評価の最新技術のご紹介	ツカサ工業(株) 粉体処理工場における衛生的給粉設備 及び混合設備について
13:00-13:35	(株)島津製作所 ナノ粒子・微粒子・粉粒体特性評価の新たな挑戦	大川原化工機(株) 「なるほど!! スプレードライヤ」 - 特徴とスプレードライヤ用途のご紹介 -
13:45-14:20	(株)ダルトン スクリーンレス 高速ピン型微粉砕機	赤武エンジニアリング(株) 「付着トラブル 改善!!」 容器(計量)・シュート・ 輸送配管等におけるトラブル事例の紹介
14:30-15:05	(株)徳寿工作所 超音波ジャイロシフターの分級特性について	大塚電子(株) 光散乱測定が導く粉体粒子物性評価の新展開
15:15-15:50	東洋ハイテック(株) 粉体技術センター 実機レベルのテスト設備で スケールアップのリスクを回避します	日本コークス工業(株) 日本コークス工業株式会社の 粉粒体プラントエンジニアリング
16:00-16:35	(株)アーステクニカ 攪拌式バッチ乾燥機による様々な乾燥技術の紹介	日本ニューマチック工業(株) 究極の衝突板式超音速ジェット粉砕機の新製品紹介 他

7. ナノパーティクルテクノロジーゾーン出展社プレゼンテーション

会期： 2011年10月20日(木)・21日(金)  
会場： 1号館 特設ルーム A ルーム  
定員： 各テーマ毎 70名(総入替制)  
参加者数： 延べ 181名

20日(木)

10:05-10:20	アイエムセップ(株) プラズマ誘起電解によるナノ粒子製造法
10:25-10:40	大川原化工機(株) 噴霧熱分解装置フローとその応用例・パルス噴霧熱分解装置のご紹介。
10:45-11:00	大明化学工業(株) ペーマイト粉体及び高純度アルミナビーズについて
11:05~11:20	ツカサ工業(株) / 名古屋工業大学 / (株)NCAP 軽量化やカプセル化ができ、断熱、紫外線遮蔽効果等時代のニーズにマッチした中空粒子

21日(金)

9:45~10:00	(株)アイシンナノテクノロジーズ 1時間に3g、1分間に0.05gの定量供給も可能なマイクロフィーダーのご紹介
10:05~10:20	大阪大学ナノサイエンスデザイン教育研究センター ワタライラボ 磁化率測定が拓く新しい微粒子分析の世界
10:25~10:40	東洋ハイテック(株) 乾式でナノ粉砕! 製造工程を短縮し、生産効率を上げるシステムをご提供いたします
10:45~11:00	日清エンジニアリング(株) エネルギー分野で応用が期待されるナノ粒子の紹介
11:05~11:20	日本電子(株) 高周波熱プラズマ装置と粉末供給装置の紹介



パウダー テクノロジー シアター

## 8. Powder Technology Theater

会 期: 2011年10月19日(水)～21日(金)

会 場: 1・2号館 シアターコーナー

“粉体技術”に関する映像を、研究者の方々にご協力いただき、会場内にて放映いたしました。

### <研究者からの映像> (敬称略)

スクルーフィーダーの内部がDEMで見えます	山形大学	木俣 光正
DEMによるスクルーフィーダーの混合特性の解析	山形大学	木俣 光正
DEMによる媒体攪拌ミル内ビーズ挙動のシミュレーション	東北大学多元物質科学研究所	加納 純也
非球形粒子挙動のシミュレーション	東北大学多元物質科学研究所	加納 純也
高効率ビーズミルの設計を可能にするシミュレーション	東北大学多元物質科学研究所	加納 純也
回転ドラム内粒度偏析現象のシミュレーション	東北大学多元物質科学研究所	加納 純也
造粒装置の設計のためのシミュレーション	東北大学多元物質科学研究所	加納 純也
流動層内流れの高解像度DEM-CFDシミュレーション	大阪大学	辻 拓也
予混合火災温度分布の振動挙動	山口大学大学院理工学研究科機械工学専攻	田之上 健一郎
希土類を使わない層状化合物蛍光体粒子	名古屋工業大学 セラミクス基盤工学研究センター	藤 正督
プラグ内の粒子挙動	日本大学理工学部機械工学科	河府 賢治
超音波音圧による粒子挙動制御	日本大学理工学部機械工学科	河府 賢治
超音波エネルギーによる粒子ジャンピング	日本大学理工学部機械工学科	河府 賢治
新機構、微粒子用流動層	京都大学大学院 工学研究科化学工学専攻	松坂 修二
超微粒子の微量定量供給(高速度カメラ)	京都大学大学院 工学研究科化学工学専攻	松坂 修二
超微粒子の微量定量供給	京都大学大学院 工学研究科化学工学専攻	松坂 修二
流動化による粉体の高濃度水平輸送	大島商船高等専門学校 電子機械工学科	尾形 公一郎
E-wasteからのレアメタル濃縮を目的とした最適破碎法の開発	早稲田大学	所 千晴
エアテーブルによる乾式比重選別機構の解明	早稲田大学	所 千晴
固気流動層を用いた乾式比重分離技術	岡山大学	押谷 潤、吉田 幹生、後藤 邦彰

### <すごい粉 ベスト3>

□TV 放映された「ザ・ベストハウス 1・2・3」から、“粉体技術”を紹介

### <～粉の世界を科学する～ 微粒子から超微粒子へ>

日本粉体工業技術協会 監修 DVD

1. 食品から宇宙まで
2. 粉体とは
3. 粉体の大きさ
4. 粒子径はどうやって測る
5. 高純度の粉体を作るには
6. 粉にすることによって現れる機能
7. 粉体化のメリット
8. 粉体の応用分野  
液晶ディスプレイのスペーサー粒子  
マイクロカプセル  
電子コピー機のトナー粒子  
カーボンナノチューブとフラーレン
9. 地球の環境を守る超微粒子  
粉の流動化の利用  
光触媒超微粒子

パウダー テクノロジー ショー  
9. Powder Technology Show

会 期: 2011年10月21日(金) 9:30~11:00

会 場: 1号館 特設ルーム B ルーム

2 研究機関の研究者の方々にご協力をいただき、“粉体技術”について実機を用いて、わかりやすく解説しました。

9:30~10:15 「粉体の流動化現象と小型流動層の実演」

**押谷 潤 氏** 岡山大学大学院 自然科学研究科

10:15~11:00 「湿式造粒機の実演—種々の顆粒の作製」

**綿野 哲 氏** 大阪府立大学大学院 工学研究科



## 広報宣伝活動

主催者では、来場者動員のため下記の広報活動を行った。

### 1. 和文招待状の配布

出展社へ 約 158,000 部

主催者より 約 24,000 部

\* 新たなユーザー誘致のため、主催者より下記の来場対象者に向けて、招待状を送付した。

- ・関連ユーザーの工場長
- ・関連ユーザーの研究所長
- ・関連ユーザーの技術・研究開発部門／製造・生産／購買・資材 担当者
- ・関連する研究者（大学・研究機関など）
- ・関連する教育機関（大学・高等専門学校など）
- ・主要ユーザーの所属する団体の会員企業の近畿地方 研究所長・工場長
- ・近畿、中国・四国、中部、九州地方の  
商工会議所メンバーの関連ユーザー  
工業技術センター・工業技術研究院
- ・一般社団法人日本粉体工業技術協会会員
- ・新聞・雑誌等プレス 他
- ・協賛団体等の関連団体

\* これまでに本展に来場された実績のあるユーザーに招待状を送付した。

- ・これまでの大阪展来場者からセレクト
- ・粉体工業展（東京および名古屋）来場者からセレクト

また、サイエンスエキスポ関西との相互入場を促進するため、粉体工業展大阪 2011 の招待状をサイエンスエキスポ関西のダイレクトメール送付先に同封いただきました。

### 2. 英文招待状の配布

出展社・主催者より 約 10,000 部

主な送付先 前回および東京展への海外来場者  
国内主要領事館

### 3. ポスターの配布

約 600 部

関連団体や近畿、中国・四国、中部の工業技術センター・工業技術研究院へ送付、また、出展企業・一般社団法人日本粉体工業技術協会 会員などに送付し、掲示を依頼した。

#### 4. 関係媒体への広告掲載

媒体名	発行元
化学工学	化学工業社
化学装置	工業通信
資源環境対策	環境コミュニケーションズ
実用産業情報	ニューマチック
食品工業	光琳
製剤機械技術学会会誌	製剤機械技術学会
粉体工学会会誌	粉体工学会
粉体技術	一般社団法人日本粉体工業技術協会
化学工業日報	化学工業日報社
大商ニュース	大阪商工会議所
日刊工業新聞	日刊工業新聞社
フジサンケイ ビジネスアイ	フジサンケイ ビジネスアイ

#### 5. 特別協賛・協賛団体への協力依頼

特別協賛 4 社・団体、および協賛 58 団体に対し、下記のような PR 協力を依頼した。

- ・ホームページ上での「粉体工業展大阪 2011」バナー広告の掲載
- ・機関紙・会報などへの「粉体工業展大阪 2011」開催記事掲載
- ・「粉体工業展大阪 2011」ポスターの掲示
- ・会員への招待状の送付

#### 6. プレスリリースの発行

各社のみどころ、展示会の概要や特徴をまとめたリリースを作成し、約 200 紙誌に送付、記事掲載および会期中の取材依頼を行った。

#### 7. インターネットホームページ - 公式サイトアドレス <http://www.appie.or.jp>

一般社団法人日本粉体工業技術協会のホームページより、展示会バナーを掲示し、本展の詳細を記したページにリンク設定をし、開催に関する案内や出展社のみどころなど、ネット上でもさまざまな情報が得られるような案内を行った。

主な掲載内容は下記のとおり

開催概要

出展社一覧

出展製品検索システム

出展製品紹介（新製品・ロングセラー製品の紹介）

ユーザー別 TOPICS・新製品情報

機種別新製品・主要製品紹介  
併催イベントプログラム  
同時開催・併催企画のごあんない  
会場へのアクセス

出展社の情報を発信する個別ページを作成。

新製品・ロングセラー製品を紹介した他、「機種別新製品・主要製品紹介（写真付）」・「ユーザー別TOPICS・新製品情報ページ」を設け、ホームページを閲覧した来場予定者が、より詳細な出展社に関する情報を事前に入手できるようにした。また、製品検索システムを設けた。

来場希望者には来場事前登録フォームを設け、入場手続きを簡素化した。

加えて、本展示会のモニターとして登録された方に、設問項目 約 30 項目の記述式アンケートに回答いただくシステムをつくり、展示会見学後に回収、来場者の声の聞き取りを行った。

#### 8. メールニュースの配信

過去来場者および事前登録申込者に対し、メールニュースを配信し来場を促進した。

また、今回はメールニュースに出展社の PR 情報を掲載する“5 行 PR 広告”を募集し、12 社の情報を掲載した。

なお、日本粉体工業技術協会が発信するメールマガジン “APPIE メールマガ”でも、会期まで数回にわたり展示会情報を掲載した。

#### 9. 「粉体工業展大阪 2011」展示会場・出展社案内

展示会場案内（平面図）、全出展社の所在地・Tel・Fax・ホームページアドレス・担当部課名・出展製品を掲載した出展社一覧および出展製品インデックスを収録し、会場入口にて配布した。

## 主催者 – 一般社団法人日本粉体工業技術協会コーナー

### 1. 協会活動案内

協会の事業方針、活動方針の紹介。

協会誌 “粉体技術”の紹介をはじめ、各種資料の配布を行った。

### 2. 技術相談コーナー

粉体現場でお困りのことや、普段からの疑問などを、お気軽に相談いただける技術相談コーナーを設置。

各日 3 ブースで行った。相談件数 64 件。

相談は無料とし、展示会ホームページからの事前予約と各日 11:00 から協会コーナー受付にて当日受付を行った。

技術相談コーナーは、3 日間とも 13:30 から 16:40 まで、1 枠 20 分単位。

#### 技術相談コーナーのスケジュール

月 日	相談員名・所属および専門分野
10月19日(水)	<b>綿野 哲 氏</b> 大阪府立大学 (専門分野: 造粒、混合、粒子加工一般、粉碎、表面改質、分散、微粒子ハンドリング、静電気対策など)
	<b>森 康維 氏</b> 同志社大学 (専門分野: 粒子径分布測定、液相系の分散・凝集現象、付着・摩耗現象、ナノ粒子)
	<b>齋藤 文良 氏</b> 東北大学 (専門分野: 粉碎、リサイクル、粉体分離、ミルシミュレーション)
10月20日(木)	<b>榎本 兵治 氏</b> 東北大学名誉教授 (専門分野: 粉じん爆発、堆積粉体の自然発火)
	<b>牧野 尚夫 氏</b> 財団法人電力中央研究所 (専門分野: 集じん、微粒子計測、粉体の燃焼)
	<b>樫 淳一郎 氏</b> 名古屋大学大学院 (専門分野: スラリー調製・評価、固液分離・濃縮、セラミックス製造プロセス、粒子径分布測定)
10月21日(金)	<b>佐藤 宗武 氏</b> 佐藤粉体テクノラボ (専門分野: 混合、混練)
	<b>中村 正秋 氏</b> 名古屋大学名誉教授 中村正秋技術事務所代表 (専門分野: 乾燥工学、粉体反応装置、資源・環境)
	<b>奥山 喜久夫 氏</b> 広島大学大学院 (専門分野: ナノ粒子材料の合成、ナノ粒子の分散、ナノ粒子の機能化プロセス)

### 3. 19 分科会ポスター展示

一般社団法人日本粉体工業技術協会には、粉体技術の進歩向上を図るために産学官が協力して技術分野別に、19 の分科会が設けられており、これらの分科会における最近の技術課題と展望（近未来技術）および各分科会の活動報告と次年度の活動計画をポスターで展示した。

バルクハンドリング分科会	輸送分科会
粉砕分科会	グリーン化分科会
分級ふるい分け分科会	環境エネルギー・流動化分科会
乾燥分科会	晶析分科会
集じん分科会	微粒子ナノテクノロジー分科会
混合・成形分科会	静電気利用技術分科会
造粒分科会	電池製造技術分科会
計装測定分科会	リサイクル技術分科会
湿式プロセス分科会	食品粉体技術分科会
粒子加工技術分科会	

### 4. 標準粉体展示コーナー

一般社団法人日本粉体工業技術協会では、「JIS Z8901 試験用粉体」や「APPIE 標準粉体」「APPIE 検定用粒子・粉体」の商品見本の展示や、関連資料の配布、および標準粉体に関する相談を受け付けた。

### 5. 協会誌“粉体技術”の紹介

一般社団法人日本粉体工業技術協会が編集・発行する粉体産業に係わるの方々のための総合情報誌 “粉体技術”の紹介を行った。

### 6. 関連資料販売

一般社団法人日本粉体工業技術協会編集の図書、調査資料、講習会テキストなどの見本展示、販売を行った。

### 7. 来場者に、「粉体技術総覧 2010/2011」（冊子とCD-ROM）を先着にて配布した。

## 出展社一覧

社名は、2011年10月21日現在／\*は、一般社団法人日本粉体工業技術協会 会員を示す。

(株) アーステクニカ \*  
/ 深江パウテック (株) \*  
(有) IMP / (株) ビオスタ  
(株) 愛工舎製作所 \*  
アイシン産業 (株) \*  
愛知電機 (株) \*  
(株) アイテック  
赤武エンジニアリング (株) \*  
アシザワ・ファインテック (株) \*  
アマノ (株) \*  
イーグル工業 (株)  
(株) 石垣  
石川県食料産業クラスター協議会  
[ (株) 金沢大地 ]  
伊勢久 (株)  
ATEX 爆発防護 (株) \*  
/ (株) ニチボウ  
エステック (株) \*  
エム・テクニク (株) \*  
大川原化工機 (株) \*  
(株) 大川原製作所 \*  
大塚電子 (株) \*  
オリオン機械 (株)  
(株) 化学工業日報社  
化興 (株)  
カネキタ (株)  
蒲田工業 (株)  
(株) カワタ \*  
(株) 環境衛生研究所 \*  
関西オートメイション (株) \*  
(株) 菊水製作所 \*  
協輝機械工業有限公司  
/ 川崎通商 (株)  
協和ステンレス (株) \*  
(株) クマエンジニアリング \*  
/ (株) アキュレックス  
(株) 栗本鐵工所 \*  
/ 八洲化工機 (株)  
(株) ケット科学研究所  
ケムテック財団  
晃栄産業 (株) \*  
/ 新東亜交易 (株)  
(株) 工業通信 \*  
興研 (株) \*

興和 (株) \*  
/ アキラ機工(株)  
(株) 興和工業所 \*  
佐竹化学機械工業 (株)  
サマック (株) \*  
三立機器 (株)  
(株) CPF D Lab. \*  
/ (株) CFD 研究所  
(有) G-Labo  
(株) JRC  
ジェピーネクスト (株) \*  
(株) 品川工業所 \*  
(株) 島津製作所 \*  
ジャパンマシナリー (株)  
シルバーソン ニッポン (株)  
/ (株) テクノサポート  
(株) シンキー \*  
(株) シンコーメタリコン  
(株) スイデン \*  
菅原精機 (株) \*  
(株) スギノマシン  
(株) スギヤマゲン  
杉山重工 (株) \*  
スペクトリス (株) マルバーン事業部 \*  
(株) セイシン企業 \*  
ソルバーク・インターナショナル・ジャパン (株)  
第一実業 (株) \*  
/ (株) テクニカ  
大盛工業 (株) \*  
高砂工業 (株) \*  
タケモトデンキ (株) \*  
(株) タテックス  
(株) 田中電気研究所  
(株) ダルトン \*  
/ 不二パウダル (株) \*  
超音波工業 (株) \*  
ツカサ工業 (株) \*  
月島機械 (株) \*  
/ 月島テクノマシナリー (株)  
筒井理化学器械 (株) \*  
(株) 椿本バルクシステム \*  
DKSH ジャパン (株)  
東京アトマイザー製造 (株) \*  
東京スクリーン (株) \*



/ (株) セムテック エンジニアリング  
 東洋ハイテック (株) \*  
 (株) 徳寿工作所 \*  
 (株) 永瀬スクリーン印刷研究所  
 (株) ナノ技術  
 / 伯東 (株)  
 (株) ナノサーチ  
 ニッカ (株) \*  
 / ニッカ電測 (株)  
 (株) 日刊工業新聞社 \*  
 日機装 (株) \*  
 / 日機装エイコー (株)  
 日清エンジニアリング (株) \*  
 日本ヴァリティー  
 日本興産 (株)  
 日本コークス工業 (株) \*  
 (社) 日本食品機械工業会  
 日本ニューマチック工業 (株) \*  
 日本フェンオール (株)  
 日本ブッシュ (株)  
 日本ルフト (株)  
 (株) 日本レーザー \*  
 (株) ニューマチック  
 (株) ニューメタルス エンド ケミカルス コーポレーション  
 / サンレックス工業 (株)  
 / アドバンスト・ナノ・テクノロジー (株)  
 / (株) エース技研  
 ニルフィスク アドバンス (株)  
 (株) リタケカンパニーリミテド \*  
 (株) パウレック \*  
 藤崎電機 (株) \*  
 フジサンケイ ビジネスアイ \*  
 富士車輛 (株)  
 フリッチュ ジャパン (株)  
 古河産機システムズ (株) \*  
 フロイント産業 (株) \*  
 (株) 粉研パウテックス \*  
 粉体工学会  
 米国パウダーショー  
 ベックマン・コールター (株) \*  
 北陸地域ライフケア関連産業振興事業  
 ホソカワミクロン (株) \*  
 (株) 堀場製作所 \*  
 マイクロメリティックスジャパン合同会社 \*  
 (株) マウンテック \*  
 (株) 前川工業所 \*  
 (株) マキノ \*  
 榎野産業 (株) \*

/ (有) 吉工  
 増幸産業 (株)  
 (株) 松島機械研究所 \*  
 (株) マツボ \*  
 真鍋工業 (株) \*  
 丸祥電器 (株)  
 三菱マテリアルテクノ (株) \*  
 ミルシステム (株)  
 Metariver Technology Co.,Ltd.  
 山本光学 (株)  
 (株) ユーイング  
 ユーグロップ (株)  
 ユーシー・ジャパン (株)  
 (株) ユニオン \*  
 (株) ユニックス \*  
 (株) ユニバック  
 吉田機械興業 (株) \*  
 ラサ工業 (株) \*  
 (株) ワイ・エム・エス

● ナノパーティクルテクノロジーゾーン出展社

※はパネル展示

アイ'エムセップ (株)  
 (株) アイシンナノテクノロジーズ \*  
 エフ・アイ・ティー・パシフィック (株)  
 大川原化工機 (株) \* ※  
 大阪大学ナノサイエンスデザイン教育研究センター渡會グループ  
 / 大阪フローメーター工業 (株)  
 大明化学工業 (株)  
 (株) ダルトン \*  
 ツカサ工業 (株) \* ※  
 / 名古屋工業大学  
 / (株) NCAP  
 東洋ハイテック (株) \* ※  
 名古屋工業大学 大型設備基盤センター  
 日清エンジニアリング (株) \* ※  
 日本電子 (株)  
 ホソカワミクロン (株) \* ※

## 大阪粉体工業展委員会名簿

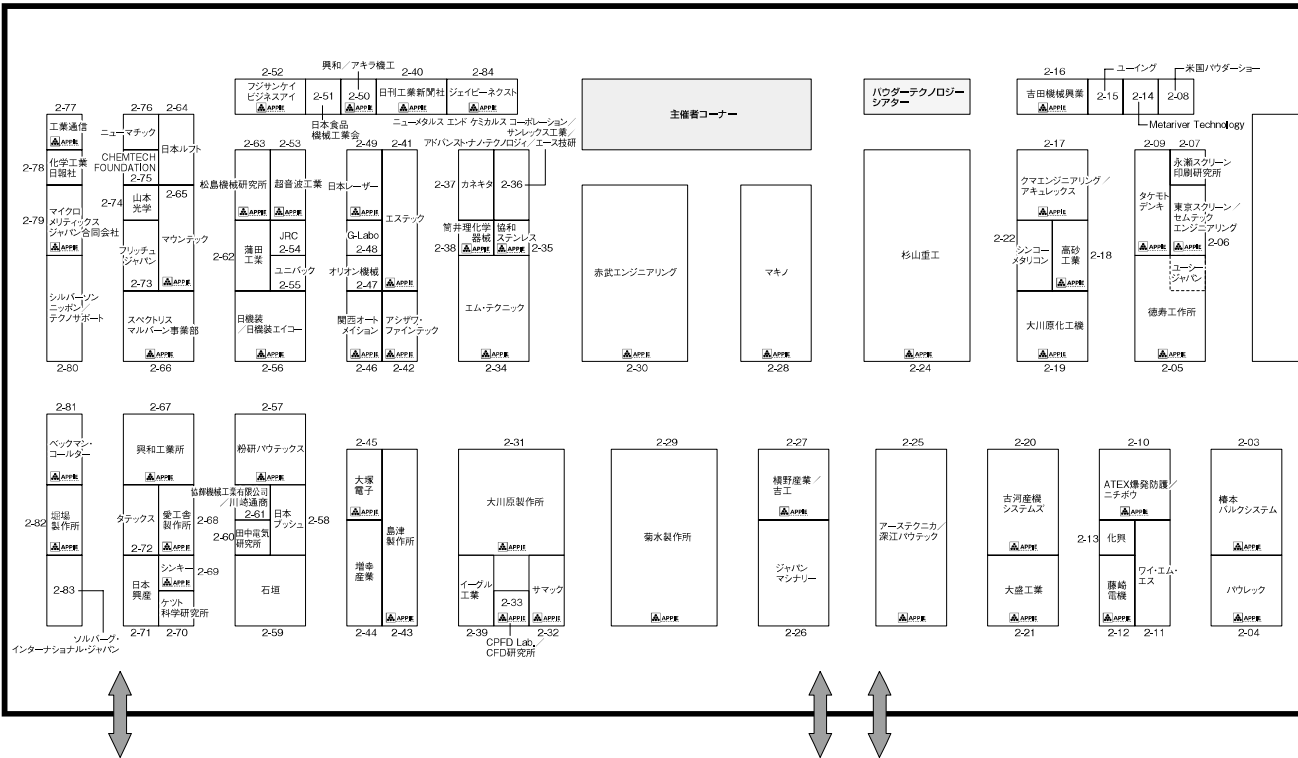
委員長	島田 啓司	株式会社菊水製作所	代表取締役社長
副委員長 兼 出展促進主査	加藤 文雄	ツカサ工業株式会社	代表取締役社長
副委員長	瀬尾 博幸	株式会社ガルトン	粉体機械事業部 執行役員 粉体機械事業部統括
副委員長	菅原 一博	菅原精機株式会社	代表取締役社長
アドバイザー	真鍋 功	真鍋工業株式会社	代表取締役社長
出展促進委員	大崎 潤一	株式会社椿本バルクシステム	大阪営業部 部長
出展促進副主査	窪田 潤	ホソカワミクロン株式会社	総務本部 総務・人事部
出展促進副主査	杉山 周宏	杉山重工株式会社	取締役会長
出展促進委員	小野村 雅史	株式会社セイシン企業	取締役 大阪事業部長 大阪支店長
出展促進委員	神谷 昌岳	株式会社マキノ	執行役員 技術部 技術部長
出展促進委員	島岡 治夫	株式会社島津製作所	分析計測事業部 試験機ビジネスユニット プロダクトマネージャ
出展促進委員	杉浦 利治	株式会社大川原製作所	取締役産機エンジニアリング本部長 大阪営業所長
出展促進委員	谷本 友秀	株式会社徳寿工作所	代表取締役社長
出展促進委員	松枝 洋介	株式会社マツポー	大阪支社 営業二部 部長
出展促進委員	吉留 信博	日清エンジニアリング株式会社	大阪営業所 所長
会場運営主査	寺田 勝信	真鍋工業株式会社	取締役営業部長
会場運営副主査	高倉 正紀	株式会社栗本鐵工所	機械システム事業本部 機械事業部 粉体システム営業部 営業部長代理
広報主査	谷 正美	株式会社日刊工業関西広告社	代表取締役社長
広報副主査	浅田 憲治	フロイント産業株式会社	機械本部・営業部 大阪営業 2 課
(学会担当)	後藤 邦彰	岡山大学大学院	自然科学研究科 機能分子化学専攻 教授
(学会担当)	竹内 洋文	岐阜薬科大学	薬物送達学大講座 製剤学教室 教授
(学会担当)	宮原 稔	京都大学大学院	工学研究科 化学工学専攻 教授
会計監査	中川 晴雄	ナカガワ胡粉絵具株式会社	代表取締役社長
主催事務局	豊見 昭	一般社団法人日本粉体工業技術協会	事務局長
主催事務局	鈴木 優子	一般社団法人日本粉体工業技術協会	総務課

会場運営委員・ワーキンググループ委員

会場運営主査	寺田 勝信	真鍋工業株式会社	取締役営業部長
会場運営副主査	高倉 正紀	株式会社栗本鐵工所	機械システム事業本部 機械事業部 粉体システム営業部 営業部長代理
ワーキング委員	阿食 英二郎	株式会社大川原製作所	産機エンジニアリング営業部 大阪営業課 課長
ワーキング委員	有賀 伸哉	日清エンジニアリング株式会社	技術管理部 担当課長
ワーキング委員	今村 俊裕	株式会社椿本バルクシステム	開発部 市場開拓グループ グループリーダー
ワーキング委員	大内 義弘	杉山重工株式会社	営業技術課 課長
ワーキング委員	大畑 和豊	株式会社栗本鐵工所	機械システム事業本部 機械事業部粉体システム部 大阪営業課
ワーキング委員	榊原 典彦	株式会社マキノ	第一営業部 執行役員第一営業部長
ワーキング委員	椎 一由	株式会社セイシン企業	カスタマーサポート 係長
ワーキング委員	進藤 学	株式会社ダルトン	西日本営業部 2 課 課長
ワーキング委員	菅原 尚也	菅原精機株式会社	取締役
ワーキング委員	高芝 幸助	ホソカワミクロン株式会社	大阪本社 営業部 主任
ワーキング委員	谷村 光則	株式会社島津製作所	分析計測事業部 マーケティング部 プロモーショングループ
ワーキング委員	谷本 秀斗	株式会社徳寿工作所	営業部 営業推進 マネージャー
ワーキング委員	原田 昌龍	真鍋工業株式会社	営業部 課長代理
ワーキング委員	山田 美和子	株式会社菊水製作所	営業部 営業課
ワーキング委員	山本 俊晴	ツカサ工業株式会社	営技部 執行役員 副部長

# 会場図

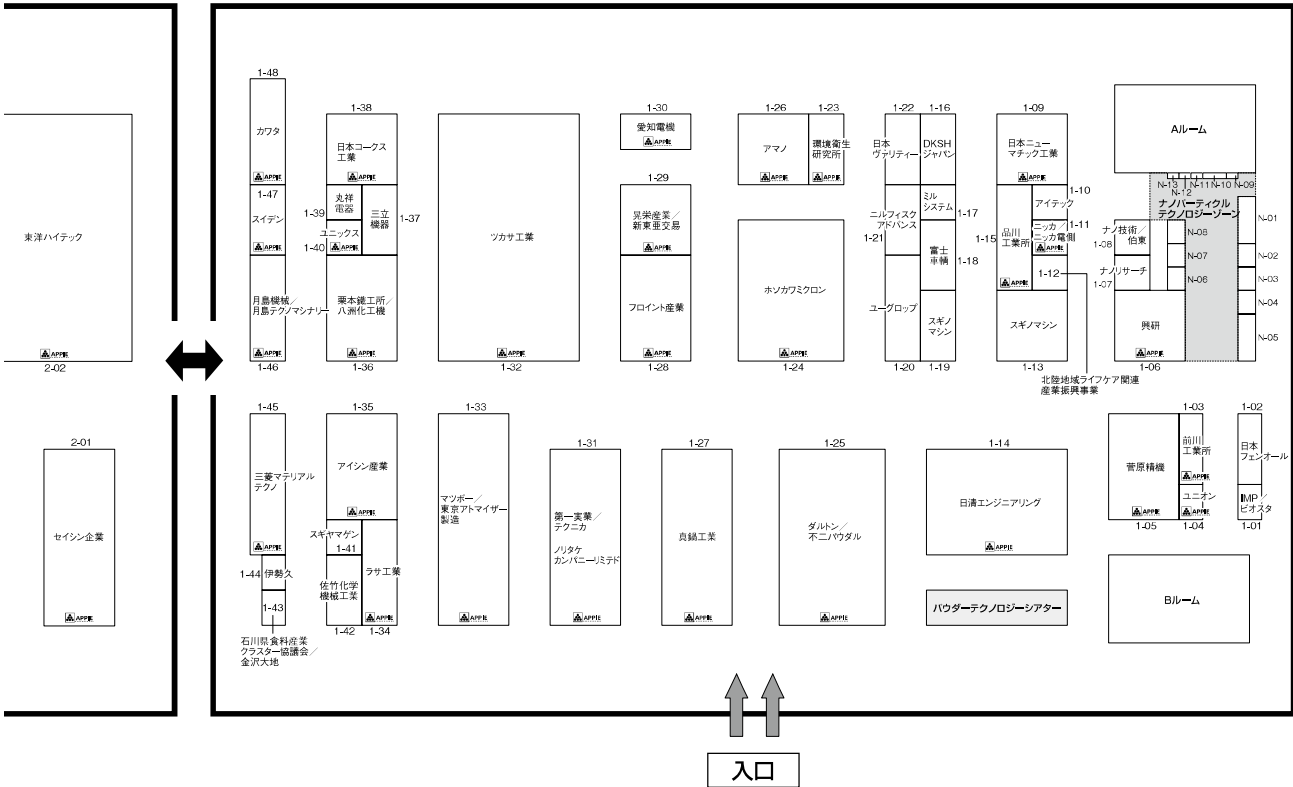
## 2号館



APPIE 一般社団法人日本粉体工業技術協会会員

# 1号館

ナノパーティクルテクノロジーゾーン	
N-01	アイシンナノテクノロジーズ
N-02	アイエムセップ
N-03	大阪大学ナノサイエンスデザイン教育研究センター 渡倉グループ/大阪フローメーカー工業
N-04	名古屋工業大学 大型設備基盤センター
N-06	大明化学工業
N-06	エフ・アイ・ティール・パシフィック
N-07	日本電子
N-08	ダルトン
N-09	大川原化工機
N-10	ツカサ工業/名古屋工業大学/NCAP
N-11	日清エンジニアリング
N-12	ホンカフミクロン
N-13	東洋ハイテック



次回開催予定

# 粉体工業展大阪 2013

POW TEX OSAKA 2013

会期 : 2013 年 10 月

会場 : インテックス大阪 (南港)

主催 : 一般社団法人日本粉体工業技術協会

●問い合わせ先 : 一般社団法人日本粉体工業技術協会

<http://www.appie.or.jp>

Tel. 075-354-3581 Fax. 075-352-8530

■本部事務局

一般社団法人日本粉体工業技術協会

〒600-8176 京都府京都市下京区烏丸通り六条上ル北町 181 第5キョートビル 7F

Tel. 075-354-3581 Fax. 075-352-8530

■展示会事務局

株式会社シー・エヌ・ティ

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-24-3 FORECAST 神田須田町 4F

Tel. 03-5297-8855 Fax. 03-5294-0909 pow.tex.2011@cnt-inc.co.jp

# 国際粉体工業展東京2012

## POWTEX TOKYO 2012

この一粒・・・夢をかたちに 一粉の技術一

### 結果報告書

主催

 APPIE 一般社団法人日本粉体工業技術協会



# 目次

全体開催概要 .....	3
開催結果概要 .....	4
セレモニー .....	6
併催・同時開催行事 .....	7
粉の広場 .....	13
広報活動 .....	18
来場者モニターアンケート 集計結果 .....	21
出展社一覧 .....	22
展示会場図 .....	27
運営組織 .....	29



## 全体開催概要

名称	国際粉体工業展東京2012 POWTEX TOKYO 2012 (第19回)
テーマ	この一粒・・・夢をかたちに一粉の技術ー
会期	2012年11月28日(水)-30日(金) 10:00-18:00(30日は10:00-17:00)
会場	東京ビッグサイト 東1・2・3ホールおよび会議棟 〒135-0063 東京都江東区有明3-10-1 Tel. 03-5530-1111
主催	一般社団法人日本粉体工業技術協会
後援	農林水産省、文部科学省、環境省、(独)産業技術総合研究所、 (独)労働安全衛生総合研究所、(独)日本貿易振興機構(ジェトロ)
特別協賛	粉体工学会、公益社団法人化学工学会、一般社団法人製剤機械技術学会、 日刊工業新聞社、フジサンケイ ビジネスアイ
海外協賛	中国顆粒学会 (Chinese Society of Particuology)、UBM Canon、 ケムテック財団 (Chemtech Foundation)、ニュルンベルクメッセ中国社 (NMC)、 The Powder/Bulk Portal
協賛	塩ビ工業・環境協会、カーボンブラック協会、一般財団法人化学研究評価機構、 化成品工業協会、環境資源工学会、一般財団法人機械振興協会、合成ゴム工業会、 骨材資源工学会、材料技術研究協会、公益社団法人産業安全技術協会、 (社)産業環境管理協会、一般社団法人色材協会、一般社団法人資源・素材学会、 人工軽量骨材(ALA)協会、製粉協会、石油化学工業協会、石灰石鉱業協会、 (社)セメント協会、耐火物技術協会、タングステン・モリブデン工業会、 一般社団法人電池工業会、東京科学機器協会、ナノ学会、 一般社団法人ナノテクノロジービジネス推進協議会、日本エアロゾル学会、 一般社団法人日本化学工業協会、一般社団法人日本機械学会、 公益社団法人日本空気清浄協会、一般社団法人日本計量機器工業連合会、 公益社団法人日本下水道協会、一般社団法人日本建設機械施工協会、 (社)日本砕石協会、公益社団法人日本材料学会、一般社団法人日本産業機械工業会、 一般社団法人日本試薬協会、一般社団法人日本食品機械工業会、日本食品工学会、 (社)日本水道協会、日本製薬工業協会、日本製薬団体連合会、日本石灰協会、 日本石鹼洗剤工業会、公益社団法人日本セラミックス協会、一般社団法人日本鉄鋼協会、 一般社団法人日本電気計測器工業会、(社)日本塗料工業会、 一般社団法人日本乳業協会、日本粘土学会、一般社団法人日本農業機械工業会、 日本肥料アンモニア協会、一般社団法人日本ファインセラミックス協会、 日本プラスチック工業連盟、日本フレキシブルコンテナ工業会、日本粉末冶金工業会、 日本無機薬品協会、日本薬科機器協会、一般社団法人ニューガラスフォーラム、 一般社団法人表面技術協会、一般財団法人ファインセラミックスセンター、 (社)粉体粉末冶金協会
入場料	1,000円(バーコード登録制) ただし、招待券持参者、Webによる事前登録者および学生は無料。
同時開催	粉体工学会秋期研究発表会 (主催:粉体工学会) [11月27日(火)~11月28日(水) 於:会議棟]

## 開催結果概要

1.出展社数 296社・団体 (265社・団体)\* ※( )内は前回2010年実績

内訳: 一般社団法人日本粉体工業技術協会 会員 123社 (119社)\*  
 一般 168社 (139社)\*  
 団体 5団体 (7団体)\*

2.展示規模 1,001小間 (941小間)\*

内訳: 一般社団法人日本粉体工業技術協会 会員 606小間 (552小間)\*  
 一般 229小間 (202小間)\*  
 主催者関連ブース 166小間 (187小間)\*

3.登録入場者数

日付	天気	'12	'10実績
11月28日(水)	曇り時々雨	4,975名	4,043名
11月29日(木)	晴れのち曇り	5,362名	5,015名
11月30日(金)	曇り	5,628名	5,823名
合計		15,965名	14,881名

- ・受付時の入場券枚数および事前登録プリント枚数の合計カウントです。
- ・リピーター(会期中の複数の日にわたって来場した人)は1名としてカウントしています。
- ・主催関係者、運営事務局関係者、出展関係者は本集計には含みません。

4.来場者業種／職種／役職別分類 (登録証に記載のアンケートにより集計)

業種別	'12	'10実績
化学・ゴム・プラスチック・紙・パルプ	27.8%	25.6%
食品・飼料	12.7%	11.0%
金融・保険・商社	8.5%	6.9%
無機材料・セラミックス	8.3%	7.9%
機械	7.9%	新たに電気・電池・エレクトロニクスと区分したためデータ無し
鉄鋼・金属・鉱業・セメント	7.9%	8.3%
エンジニアリング・建設	6.6%	7.1%
電気・電池・エレクトロニクス	6.4%	19.5% ※機械含む
医薬品・健康食品・化粧品	5.7%	6.1%
官公庁・学校・国公立研究機関、他	5.4%	4.6%
環境・エネルギー	2.8%	3.0%

職種別	'12	'10実績
技術・生産	28.4%	29.3%
営業	24.2%	22.0%
研究・開発	23.6%	25.7%
経営・社業全般	7.3%	6.5%
設計	5.9%	5.9%
企画・調査	4.6%	4.2%
その他	6.0%	6.4%

役職別	'12	'10 実績
一般社員	32.7%	32.3%
課長	16.7%	17.7%
係長・主任	16.3%	16.8%
部長・次長	14.0%	14.2%
経営者・役員	12.8%	11.4%
その他	7.5%	7.6%

本展への来場回数	'12	'10 実績
初めて	51.9%	48.6%
2回目以上	48.1%	51.4%

### 5.海外来場者

下記の 16 カ国から合計 300 名の来場があった。

アメリカ

イタリア

インド

オーストリア

韓国

シンガポール

スイス

スリランカ

タイ

台湾

中国

ドイツ

フランス

ベトナム

ベルギー

マレーシア



# セレモニー

## 1.オープニングセレモニー

日時：2012年11月28日(水) 9:50より

会場：東京ビッグサイト「国際粉体工業展東京2012」東3ホール受付前

司会：東京粉体工業展委員会 委員 小柳 敦

式次第：主催者挨拶	日本粉体工業技術協会 会長	大川原 武
開会宣言	東京粉体工業展委員会 委員長	谷本 友秀
テープカット	日本粉体工業技術協会 会長	大川原 武
	粉体工学会 会長	牧野 尚夫 様
	日本粉体工業技術協会 副会長	山田 幸良
	日本粉体工業技術協会 副会長	増田 弘昭
	日本粉体工業技術協会 副会長	島田 啓司
	東京粉体工業展委員会 委員長	谷本 友秀

## 2.開催記念レセプション

日時：2012年11月28日(水) 18:30より

会場：東京ビッグサイト(レセプションホール)

参加者：約300名

式次第：あいさつ	日本粉体工業技術協会 会長	大川原 武
来賓祝辞	化学工学会 理事・事務局長	戸澤 洋一 様
乾杯	粉体工学会 会長	牧野 尚夫 様
中締め	東京粉体工業展委員会 副委員長	大川原 正明



## 併催・同時開催行事

### 1. 特別講演

「グリーンイノベーションとナノサイエンスのつながり」

トヨタ自動車株式会社 電池研究部長 射場 英紀 氏

日時： 2012年11月28日(水) 15:00-16:30

会場： 東京ビッグサイト 会議棟 605・606 会議室

参加者： 227名



### 2. 最新情報フォーラム（11月28日～30日）

「リサイクル」

日時： 2012年11月28日(水) 10:30-12:30

会場： 展示会場内 第1会場

参加者： 131名

#### プログラム

10:30-11:30	金属リサイクルにおける粉砕の重要性 東北大学 多元物質科学研究所 教授 中村 崇 氏
11:30-12:30	持続可能なバイオマス利活用のためのシステムと技術 東京大学 生産技術研究所 大学院工学系研究科 化学システム工学専攻 教授 迫田 章義 氏

「ナノマテリアル」

日時： 2012年11月29日(木) 14:00-16:00

会場： 展示会場内 第1会場

参加者： 214名

#### プログラム

14:00-15:00	イオン液体とナノマテリアル 東京農工大学大学院 工学研究院 教授 大野 弘幸 氏
15:00-16:00	リチウム電池におけるナノテクノロジー利用技術 首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 都市環境科学環 分子応用化学域 教授 金村 聖志 氏

## 「二次電池」

日時： 2012年11月30日(金) 10:30-12:30

会場： 展示会場内 第1会場

参加者： 210名

### プログラム

10:30-11:30	粉体層構造と反応機構 エクセルギー工学研究所株式会社 代表取締役社長 堤 香津雄 氏
11:30-12:30	全固体リチウム電池実現のための粉体技術 独立行政法人物質・材料研究機構 環境・エネルギー材料部門電池材料ユニット ユニット長 高田 和典 氏

## 3. 国際セミナー「粒子特性評価における標準粒子・試験用粒子 - その国際的現状と動向」

企画： 日本粉体工業技術協会 ISO 対応委員会・粒子特性評価小委員会

日時： 2012年11月28日(水) 12:00-14:30

会場： 東京ビッグサイト 会議棟 607 会議室

参加者： 110名

### プログラム

1. 粒子特性評価のための標準粒子 - 一般的性質と要求事項 Dr. Thomas Linsinger (欧州共同体, 標準物質計測研究所, ISO/標準物質委員会)
2. 海外における標準粒子(1) Mr. Joe Vasiliou, Duke Scientific of Thermo Fisher, USA
3. 国内における標準粒子(1) APPIE 頒布の標準粒子・試験用粒子 広島大学大学院 教授・APPIE 標準粉体委員会 委員長 吉田 英人 氏
4. 国内における標準粒子(2)「単分散 PSL 粒子」 JSR ライフサイエンス(株) 日方 幹雄 氏
5. 標準粒子国際規格制定の動向 京都大学 名誉教授 増田 弘昭 氏

## 4. 粉体工学入門セミナー

日時： 2012年11月28日(水) 13:30-15:00

会場： 展示会場内 第1会場

参加者： 246名

### プログラム

13:30-15:00	「粉体工学入門セミナー(入門の入門編)」 岡山大学大学院 自然科学研究科 化学生命工学専攻 教授 後藤 邦彰 氏
-------------	---



## 5. 粉体シミュレーションの最前線（講演）

日時： 2012年11月29日(木) 10:30-12:30

会場： 展示会場内 第1会場

参加者： 204名

### プログラム

オーガナイザー・司会： 東京大学 准教授 酒井 幹夫 氏

1.粉体装置の最適化のためのシミュレーション	東北大学 教授 加納 純也 氏
2.産業応用のための新しい粉体シミュレーション手法の開発	東京大学 准教授 酒井 幹夫 氏
3.粒子法 CAE ソフトウェア「Particleworks」による流体-粉体シミュレーションの展開	プロメテック・ソフトウェア株式会社 代表取締役社長 花田 孔明 氏

## 6. ナノ物質の安全な取り扱いに関するセミナー

日時： 2012年11月29日(金) 10:30-12:30

会場： 東京ビッグサイト 会議棟 102 会議室

参加者： 90名

### プログラム

1.ナノ物質の安全性評価と管理に関する動向	慶應義塾大学 医学部衛生学公衆衛生学教室 教授 武林 亨 氏
2.「ナノ物質の安全な取り扱い」の出版の経緯とその概要	東京農工大学大学院 工学研究院 教授 神谷 秀博 氏
3.ナノマテリアルのリスク評価	産業医科大学 産業生体科学研究所 労働衛生工学研究室 教授 明星 敏彦 氏





## 7. 粉じん爆発情報セミナー

日時： 2012年11月30日(金) 13:15-16:30  
 会場： 東京ビッグサイト 会議棟 605・606 会議室  
 参加者： 210名

### プログラム

13:15-13:30	主催者挨拶とトピックス情報 東京大学教授・一般社団法人日本粉体工業技術協会 粉じん爆発委員会 委員長 土橋 律 氏
13:30-14:20	【災害事例情報】 「リサイクル工場等での粉じん爆発災害」 独立行政法人産業技術総合研究所 安全科学研究部門 研究顧問 若倉 正英 氏
14:30-15:15	【学術情報】 「粉じん爆発の条件依存性と災害防止対策」 法政大学 兼任講師 荷福 正治 氏
15:25-16:10	【規格関連技術情報】 「粉じん雲の高速カメラ観察…吹上げ式粉じん爆発試験装置について考察」 株式会社環境衛生研究所 課長 島村 英生 氏
16:10-16:30	質疑・応答 東北大学名誉教授・一般社団法人日本粉体工業技術協会 粉じん爆発委員会 副委員長 榎本 兵治 氏

## 8. 粉体工学会 秋期研究発表会

会期： 2012年11月27日(火)、11月28日(木)  
 会場： 東京ビッグサイト 会議棟 101～104  
 登録者数： 212名



## 9. 製品技術説明会

会期: 2012年11月28日(水)-30日(金)  
 会場: 展示会場内 A ルーム・B ルーム・C ルーム  
 参加者: 延べ2,743名

		Aルーム	Bルーム	Cルーム
28日(水)	11:45-12:15	大川原化工機(株) 「なるほど!! スプレッドドライヤ」 ースプレッドドライヤの今とこれから	マイクロメトリックスジャパン合同会社 50年の経験と最新技術を駆使した高性能比表面積・細孔分布測定装置の紹介	
	13:15-13:45	ホソカワミクロン(株) 高冷却型機械式微粉砕機グラスの紹介	(株)マツボー 最新の脱水および乾燥機、ろ布反転式遠心脱水機、気流乾燥機およびスプレーベッドドライヤー	(株)エー・アンド・デイ 粉体計量向け! 振動に強いウェィギング・インジケータシリーズ
	14:00-14:30	日清エンジニアリング(株) 最新の分級事例の紹介:電子材料に求められる粗大粒子の除去、コンタムレス分級等	ビューラー(株) 新世代の3本ローレルの紹介-実例を含めて	(株)CPFDLab. 粉体解析ソフトウェア
	14:45-15:15	(株)マツボー バレット包装のための新しい包装形態:ストレッチ・フッド包装機のご紹介。	日本ルフト(株) 遠心沈降式分散安定性分析装置:LUMISizerによる濃厚系スラリー分散凝集評価	(株)アーステクニカ 新開発 微粉分級機
	15:30-16:00	ジャパマシナリー(株) 粉体の流動特性を評価するブルックフィールドRFPTバウダーフローデスターの紹介		
29日(木)	11:00-11:30	大川原化工機(株) 「なるほど!! スプレッドドライヤ」 ースプレッドドライヤの今とこれから	日清エンジニアリング(株) 粉砕分級受託加工サービスの紹介	(株)パウレック 性能を飛躍的に向上させた新型パウレックコーター GTXについて
	11:45-12:15	(株)徳寿工作所 新型混合機「無限ミキサー」の混合性能について	ホソカワミクロン(株) 粉砕・乾燥同時処理が可能な新型省エネ気流乾燥機の紹介	マルバーン事業部(スペクトリス(株)) 粒子画像イメージング法による粒子評価の最前線~粒子径・形状と「化学情報」
	12:30-13:00	協和界面科学(株) 世界初・世界で唯一の革新的微粒子計測法、微粒子磁化率計の紹介	(株)大川原製作所 電子電池材料、新素材の省エネ・乾燥技術「オーカワハイブリッド乾燥システム」の事例紹介	(株)島津製作所 ナノ粒子・微粒子測定の新たな挑戦 - 分散・凝集の評価 -
	13:15-13:45	フロイント産業(株) 最新の造粒コーティング機及び省エネ冷却方式の微粉砕機	(株)セイシン企業 粉じん爆発の危険性を調べる測定方法と、危険リスクを抑えるポイント	
	14:00-14:30	プライミクス(株) 薄膜旋回ミキサー「フィルミクス」による電極材スラリーの連続分散プロセス	(株)パウレック 世界標準、12Bar耐爆発流動層について	エステック(株) 金属コンタムと二次元搬送コンベヤ
	14:45-15:15	日本コークス工業(株) インライン粒度分布測定によるビーズミル自動制御とマイクロビーズのハンドリング改善	東洋ハイテック(株) amixonミキサー/ドライヤー 世界に誇る抜群の混合・乾燥性能と洗浄性	(株)マツボー 低酸素雰囲気における三産物気流分級システム(微粉・粗粉同時除去)の提案。
	15:30-16:00	(株)アーステクニカ 進化を続ける流動層式ジェットミル -JEDI-	(株)ダルトン 振動ふるいのさまざまな改善。処理能力の向上、分級精度の向上	アシザワ・ファインテック(株) 分級機を組合せた乾式ビーズミルによる微粉砕と粒子径分布の制御
30日(金)	11:00-11:30	日本ニューマテック工業(株) 新製品「超音速スプレッドドライヤNebulio(ネブリオ)」、その他、製品のご紹介	日本フェンオール(株) 今日における爆発対策技術の新動向	(株)徳寿工作所 進化を続ける超音波ふるい機「スリープシープ」について
	11:45-12:15	(株)堀場製作所 難しい、微粒子の大きさ評価の悩みを一挙に解決!	日機装(株) 最新の粉粒体物性評価技術~粒子径・ゼータ電位・画像解析・ガス/蒸気吸着量~	(株)村上精機製作所 共振点駆動方式マルチ電磁コンベヤとユーラスパイプレータの機能および特長
	12:30-13:00	協和界面科学(株) 粒子観察か? 原液測定か? 電気泳動法とESA法ゼータ電位計による分散・凝集評価	赤武エンジニアリング(株) 紙袋原料を高速で取り出す装置の紹介	(株)アーステクニカ 新開発 微粉分級機
	13:15-13:45	東洋ハイテック(株) 世界初、過熱蒸気を使用した乾式超微粉砕とネッチェ独自の高精度分級技術とは!?	ソカサ工業(株) 衛生管理と効率化に優れた給粉設備	(株)奈良機械製作所 独自の進化を続けるNARAの乾燥装置 生産効率向上・環境対策のための乾燥装置のご提案
	14:00-14:30	(株)ダルトン 凝集体を形成する微粒子の乾式分散を超高速チョッパーを有する水平型攪拌混合機によって実現	マルバーン事業部(スペクトリス(株)) オンライン粒度分布測定機「Insitcc / Parsum」導入のメリットについて	日本ビュッヒ(株) 『スプレッドドライヤー』 ~小スケールで、ここまで広範囲な対応が可能に! ~
	14:45-15:15	アシザワ・ファインテック(株) 「単段螺旋流とビーズミルが生み出す新しい、粉砕・分級技術」~よりファインなナノ粒子へ~	日本ルフト(株) 超音波式粒度分布・ゼータ電位測定装置:DT-1200による濃厚系スラリーの評価	(株)栗本鐵工所 二軸セルフクリーニング技術のご紹介
	15:30-16:00	大川原化工機(株) 「なるほど!! スプレッドドライヤ」 ースプレッドドライヤの今とこれから	(株)セイシン企業 機能が増加した粉体画像解析装置で、粒子を全面解析!	(株)島津製作所 ナノ粒子・微粒子測定の新たな挑戦 - 分散・凝集の評価 -

## 10. 特別展示ゾーン 出展社プレゼンテーション

会期： 2012年11月28日(水)-30日(金)

会場： 展示会場内 第2会場

参加者： 延べ284名

28日(水)	ナノマテリアルゾーン	10:35-10:50	(有)IMP ナノ粒子が測定できるPowder Flow Testerとその他粉体関連機器紹介
		11:00-11:15	(株)アイシンナノテクノロジーズ 比重・粒度を問わず“砂時計”の様に極微量定量供給可能なマイクロフィーダーのご紹介
		11:25-11:40	大阪大学ナノサイエンスデザイン教育研究センター渡會グループ 磁化率測定が拓く新しい微粒子分析の世界
		11:50-12:05	(株)重松製作所 ナノマテリアル対策等で使用されているPAPRについて
		13:00-13:15	大明化学工業(株) CNT複合アルミナ粒子
		13:25-13:40	東京ダイレック(株) ナノ〜ミクロンサイズまで！ポータブル〜高性能タイプ粒子径分布計測器の紹介
		13:50-14:05	東洋ハイテック(株) ナノ粒子製造に不可欠な乾式粉碎機、及び高精度分級技術をご提案します！
		14:15-14:30	日本電子(株) 超高温・高純度 熱プラズマの技術と応用
		14:40-14:55	(株)ピオスタ ピエゾおよびコイル振動子を利用した新規フルイ機
		15:05-15:20	ユニテクノロジー(株)ノラミナ 「テイラー流体流れ」を応用した連続結晶化反応装置の紹介
15:30-15:45	日清エンジニアリング(株) 熱プラズマ法によるナノ粒子の製造例と受託加工サービスの紹介		
30日(金)	二次電池展示ゾーン	13:25-13:40	エフ・アイ・ティー・パシフィック(株) 静電容量計測の工業計測への応用
		13:50-14:05	プライミクス(株) 電極材スラリー製造における薄膜旋回ミキサー「フィルミックス」の効果
		14:15-14:30	日機装(株) マイクロトラックシリーズによる二次電池材料の粉体物性評価
		14:40-14:55	日本マグネティックス(株) 高次元での磁性金属異物除去の実現
		15:05-15:20	東洋ハイテック(株) 電池製造設備における粉体ハンドリング機器と差別化ポイントのご紹介！



# 粉の広場

## 1.アカデミックコーナー（プレゼンテーションとポスターセッション）

日時：2012年11月29日(木)

10:30-11:45 プレゼンテーション

会場：展示会場内 第2会場

参加者：48名

11:45-12:30 ポスターセッション

会場：粉の広場

12:30-14:00 表彰式

会場：東1ホール主催者事務室

参加者名	発表タイトル
名古屋大学大学院 工学研究科 森 隆昌氏	液中ナノ粒子分散・凝集状態の定量評価技術の開発
兵庫県立大学大学院 工学研究科 佐藤根 大士氏	ナノ粒子による反射防止膜の簡易コーティング技術
一般財団法人電力中央研究所 エネルギー技術研究所 李 鵬氏	Dimethyl ether can really assist microalgae fuel production in reaching a positive energy balance.
東京農工大学大学院 工学研究院 飯島 志行氏	機能性微粒子の分散制御を目的とした高汎用な環境応答性表面修飾プロセスの構築
鹿児島大学大学院 理工学研究科 中里 勉氏	流動層の迅速熱処理場を利用する光触媒微粒子への可視光応答性付与
広島大学 荻 崇氏	ナノ粒子構造体材料の作製とエネルギー・環境材料への応用
日本大学 理工学部機械工学科 河府 賢治氏	超音波振動および定在波を利用した分級ならびに材料仕分け
群馬大学大学院 工学研究科 佐藤 和好氏	有機分子修飾による表面エネルギー制御に基づく単斜晶および正方晶ジルコニアナノ結晶の選択成長
岡山大学大学院 自然科学研究科 吉田 幹生氏	粒子付着性改善のための最適な添加微小粒子と添加割合の選定
同志社大学 理工学部化学システム創成工学科 山本 大吾氏	反応溶液中における触媒微粒子の自律型運動
名古屋工業大学 先進セラミックス研究センター 高井 千加氏	ナノサイズ孔を分散させた透明断熱塗料の開発
一般財団法人電力中央研究所 渡邊 裕章氏	燃焼火炎におけるカーボンナノ粒子生成プロセスのシミュレーション技術
名古屋大学大学院 工学研究科 浅井 一輝氏	簡便な高分子材料中への無機ナノ粒子分散技術によるナノコンポジットの作製
名古屋大学大学院 工学研究科物質制御工学専攻 木口 崇彦氏	高分子電解質添加時のスラリー中粒子分散・凝集機構の解明
横浜国立大学大学院 環境情報研究院 脇原 徹氏	ビーズミル粉砕と再結晶化プロセスを組み合わせたゼオライトナノ粒子の新規調製法

受賞者は下記の通り

◆優秀研究賞 広島大学 荻 崇氏

◆研究奨励賞 名古屋大学大学院 工学研究科 森 隆昌氏

名古屋工業大学 先進セラミックス研究センター 高井 千加氏

## 2.粉体シミュレーションの動画紹介

粉の広場内の2箇所、大学・研究機関等で研究されている粉体シミュレーションを動画で紹介した。  
研究タイトル、動画タイトル、動画提供者は下記の通り

「衝撃式粉砕機のコンピュータシミュレーション」

衝撃式粉砕機内部の粒子運動挙動

大阪府立大学大学院 大学院生 竹内 寛久 氏、助教 仲村 英也 氏、教授 綿野 哲 氏

「離散要素法(DEM)を用いた高速攪拌型造粒機のスケールアップ」

容器スケールの異なる高速攪拌型造粒機における粒子運動挙動

大阪府立大学 助教 仲村 英也 氏

「回転式流動層用傾斜孔型空気分散板の開発」

流動化空気流入方向と粒子流動化挙動の関係

大阪府立大学 助教 仲村 英也 氏

「サイズが大きく異なる固体群の挙動予測」

大阪大学 准教授 辻 拓也 氏、教授 田中 敏嗣 氏

「コロイド・微粒子・微生物の運動のシミュレーション」

～モデル微生物の泳動～

京都大学 教授 山本 量一 氏

「粉体流動及び混相流の数値シミュレーション」

・液架橋付着を有する粉体流動の数値シミュレーション 粉体ホッパーからの流動状態の比較

・液中粒子群の沈降及び凝集過程の数値シミュレーション せん断流れ無と有での沈降過程の比較  
佐世保工業高等専門学校 准教授 城野 祐生 氏、飯星 伶奈 氏(現在 新日鐵住金株式会社)

「ビーズミルの数値シミュレーション」

ビーズミルの実験および数値解析

東京大学 山田 祥徳 氏、准教授 酒井 幹夫 氏

「湿式粉砕機の数値シミュレーション」

湿式粉砕機の実験および数値解析

東京大学 孫 暁松 氏、准教授 酒井 幹夫 氏

「粉体-弾性体連成問題の数値シミュレーション」

粉体-弾性体の数値シミュレーション

東京大学 水谷 慎 氏、准教授 酒井 幹夫 氏

「シミュレーションでつくる新しい粉砕機！」

・離散要素法による大規模回転ミルのシミュレーション

・角砂糖の自生粉砕実験及びその粉砕シミュレーション

日本学術振興会 曾田力央 氏/東北大学 石原真吾 氏、岡田 舜 氏、教授 加納純也 氏

「小型家電からのレアメタル回収を目的とした最適破碎方法の検討」

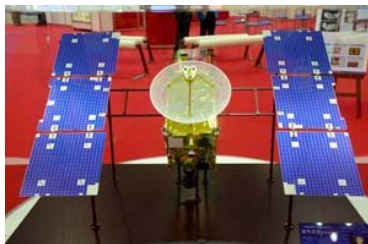
・粒子ベース剛体モデルを組み込んだ DEM シミュレーション

・固着粒子モデルを組み込んだ DEM シミュレーション

早稲田大学 准教授 所 千晴 氏

### 3. JAXA「はやぶさ」関連の展示

小惑星探査機「はやぶさ」や小惑星「イトカワ」について、模型やパネル、映像で紹介した。



### 4. 素材展示コーナー

有力素材メーカーのご協力により、世界で活躍する素材を製品展示、パネル等で紹介した。

#### ●出展社

旭化成ケミカルズ(株)／(株)高純度化学研究所／新日鐵住金ステンレス(株)／綜研化学(株)  
／大同化成工業(株)／ニッカ(株)／BASF ジャパン(株)／フルウチ化学(株)／(株)ヨコセラ

### 5. Powder Technology Theater パウダーテクノロジーシアター

研究者の方々にご提供いただいた“粉体技術”に関する映像を、第1会場内にて放映した。

#### <研究者からの映像>

- ・“体感”から、どこまで粉の性状を識ることができるか？ 横浜国立大学 環境情報研究院 車田 研一 氏
- ・空気振動を用いた二重構造ホッパーからの粉体供給 大島商船高等専門学校 電子機械工学科 尾形 公一郎 氏
- ・予混合火炎温度分布の振動挙動 山口大学大学院 理工学研究科機械工学専攻 田之上 健一郎 氏
- ・固気流動層を用いた乾式比重分離技術 岡山大学 押谷 潤 氏、吉田 幹生 氏、後藤 邦彰 氏
- ・粒子沈降の直接数値計算 京都大学大学院 工学研究科 山本 量一 氏
- ・ナノ粒子をオンデマンドに立体プリンティングします 大阪大学 近藤 光 氏、阿部 浩也 氏
- ・2次元噴流層における粒子冷却過程 大阪大学 川口 寿裕 氏
- ・スクリーフィーダーの内部が DEM で見えます 山形大学 木俣 光正 氏
- ・DEM による媒体攪拌ミル内ビーズ挙動のシミュレーション 東北大学 多元物質科学研究所 加納 純也 氏
- ・界面活性粒子が付着したエマルションの流体マイクロシミュレーション 京都大学 新戸 浩幸 氏
- ・プラグ内の粒子挙動 日本大学 理工学部機械工学科 河府 賢治 氏

#### <すごい粉 ベスト3>

- ・TV 放映された「ザ・ベストハウス 1・2・3」から、“粉体技術”を紹介

#### <～粉の世界を科学する～ 微粒子から超微粒子へ>

日本粉体工業技術協会 監修 DVD

1. 食品から宇宙まで
2. 粉体とは
3. 粉体の大きさ
4. 粒子径はどうやって測る
5. 高純度の粉体を作るには
6. 粉にすることによって現れる機能
7. 粉体化のメリット
8. 粉体の応用分野  
液晶ディスプレイのスペーサー粒子  
マイクロカプセル  
電子コピー機のトナー粒子  
カーボンナノチューブとフラレーン
9. 地球の環境を守る超微粒子  
粉の流動化の利用  
光触媒超微粒子

## 6. 一般社団法人日本粉体工業技術協会コーナー

### ●協会活動案内

今回は新たな企画として協会紹介メディアを上映した。また、協会の事業方針、活動方針の案内、協会誌“粉体技術”の紹介をはじめ、各種資料の配布を行った。

### ●分科会コーナー

19 分科会が、最近の技術課題と展望(近未来技術)および各分科会の活動報告と次年度の活動計画をポスターで展示した。

粉体ハンドリング分科会／粉砕分科会／分級ふるい分け分科会／乾燥分科会／集じん分科会  
 ／混合・成形分科会／造粒分科会／計装測定分科会／湿式プロセス分科会／粒子加工技術分科会  
 ／輸送分科会／クリーン化分科会／環境エネルギー・流動化分科会／晶析分科会  
 ／微粒子ナノテクノロジー分科会／静電気利用技術分科会／電池製造技術分科会  
 ／リサイクル技術分科会 ／食品粉体技術分科会

### ●標準粉体展示コーナー

粉体物性測定装置や各種集塵装置の性能の評価に用いられる標準粉体を展示した。

### ●技術相談コーナー

粉体現場で普段からの疑問などを、お気軽に相談いただける技術相談コーナーを設置。

各日 4 ブースにて行った。(相談件数:88 件)

## 技術相談コーナーのスケジュール

(敬称略)

	相談員
28 日(水)	齋藤 文良 氏 東北大学 名誉教授 (前:多元物質科学研究所教授) 【専門分野】粉砕、メカノケミストリー、リサイクル、微粒子製造
	内藤 牧男 氏 大阪大学 接合科学研究所教授 【専門分野】粒子複合化、セラミックスプロセス・評価、電池、粉砕、粉体物性、微粒子分散制御、スラリー
	富田 侑嗣 氏 九州工業大学 名誉教授 (前:機械知能工学科教授) 【専門分野】空気輸送、スラリー輸送
	浅井 信義 氏 一般社団法人日本粉体工業技術協会 会友/一般社団法人愛知県発明協会 知財総合支援窓口 相談員 【専門分野】粉砕、ろ過、リサイクル、知的財産管理
29 日(木)	遠藤 茂寿 氏 技術研究組合 単層 CNT 融合新材料研究開発機構 (TASC) 主任研究員 【専門分野】資源、環境、リサイクル、粉砕、破碎、粒子形状分離
	増田 弘昭 氏 京都大学 名誉教授 (前:化学工学専攻教授) 【専門分野】静電気、帯電、付着、分級、オンライン計測
	榎本 兵治 氏 東北大学 名誉教授 (前:環境科学専攻教授) 【専門分野】粉じん爆発
	牧野 尚夫 氏 電力中央研究所 首席研究員 【専門分野】集じん技術、微粒子計測、粉体の燃焼、石炭・バイオマスの改質、石炭灰の特性評価
30 日(金)	奥山 喜久夫 氏 広島大学大学院 工学研究科 物質化学システム専攻 教授 【専門分野】ナノ粒子材料の気相および液相合成と応用、噴霧乾燥、ナノ粒子の計測、微粒子の分散と構造化、空気清浄
	吉田 英人 氏 広島大学大学院 工学研究科 物質化学システム専攻 教授 【専門分野】微粒子の分級(乾式及び湿式)、閉回路粉砕～分級、集じん、焼却炉、粒度測定、サイクロンや水簾による粒子分離
	椿 淳一郎 氏 名古屋大学 名誉教授 (前:大学院工学研究科物質制御工学専攻教授) 【専門分野】スラリー、ペーストの評価及び操作、ろ過、粉体諸特性評価、粒子径分布測定
	小林 征雄 氏 小林技術研究所 (前:田辺製薬(株) 製剤研究所長) 【専門分野】医薬品製剤設計、医薬品品質評価、溶解性改善、粒子加工、生物学的同等性



## 7. 学生ツアー・交流会

企画： 一般社団法人日本粉体工業技術協会 人材育成委員会

日時： 11月28日(水) 10:00-13:00

参加者数： 学生ツアー 78名 (内訳:学校28名、企業35名、関係者15名)  
学生交流会 93名 (内訳:学校28名、企業35名、関係者30名)

## 8. カタログ展示コーナー

入場登録の際に受付で交付するバーコードIDパスを用いて、カタログ請求できるシステムを採用し、新製品・新技術:6社6種類 ロングセラー製品:3社3種類 その他3社3種類のカタログが展示された。

## 9. 東北支援ゾーン

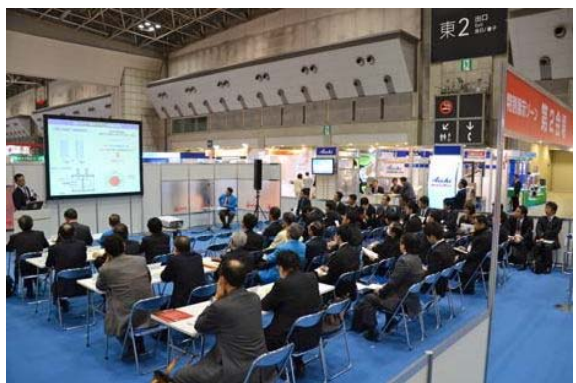
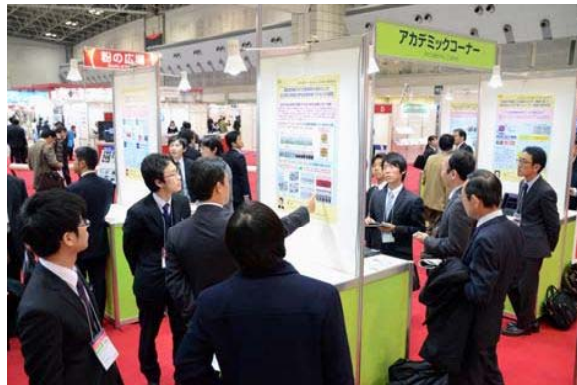
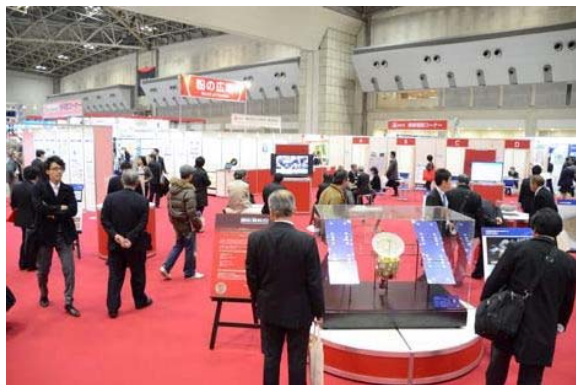
東北6県に本社を置かれる企業を対象に、震災復興を応援する目的で、東北支援ゾーンを設置した。

### ●出展社

(株)クォーツ リード / (株)サンギョウサプライ / (株)TJC / (株)東北テクノアーチ  
/ (株)Powder Science / (株)プロスパイン / 三菱マテリアル電子化成(株)

## 10. 『粉体技術総覧 2012/2013』の発刊

粉粒体機械、粉粒体物性測定及び研究用機器、粉粒体機器用付属材料、粉粒体FA・計測・計量、機能性粉体材料など、粉粒体に関するあらゆる分野の情報が集約された「粉体技術総覧 2012/2013」を冊子およびCD-ROMで発刊し、会場において来場者に無料で配布した。





## 広報活動

主催者では来場者動員のために下記の広報活動を行った。

### 1.和文無料招待状の配布 296,000 通製作 (2010 年実績:213,500 通)

出展社への配布

主催者からの配布

これまでの国際粉体工業展東京への来場者からセレクト

粉体工業展大阪への来場者からセレクト

出展社からのVIP推薦者

関連ユーザーの工場長、研究所長、技術・研究開発部門／製造・生産／購買・資材担当者

関連する研究者(大学・研究機関など)、教育機関(大学・高等専門学校など)

日本粉体工業技術協会 ユーザー会員、分科会関係者、個人会員

粉体工学会会員

協賛団体会員

出展対象企業

事前招待状希望者(インターネット、PRリーフレット等)

招待状希望者

新聞、雑誌等プレス

### 2.英文無料招待状の配布 19,000 通製作 (2010 年実績:13,500 通)

出展社への配布

主催者からの配布

### 3.ポスターの配布 約 1,000 枚

関連団体や出展対象企業などに送付し、PRを行った。

### 4.PRリーフの配布 約 5,000 枚

関連展示会にて来場者へ配布

粉体工業展大阪2011	2011 年 10 月 19 日-21 日	インテックス大阪
中部パック	2012 年 4 月 11 日-14 日	ポートメッセなごや
FOOMA JAPAN	2012 年 6 月 5 日-8 日	東京ビッグサイト
ACHEMA2012	2012 年 6 月 18 日-22 日	ドイツ・フランクフルト
IPB 2012(上海粉体工業展)	2012 年 10 月 17 日-19 日	中国・上海

## 5.プレスリリースの発行

広報支援・プレスリリース配信サービス「@Press」に委託し、新聞、雑誌、ニュースサイトなどのメディア関係者に対して、本展示会のプレスリリースを配信した。

また、これまでご来場・取材いただいたプレスの方にも展示会詳細情報を発信した。

## 6.インターネットホームページ(<http://www.appie.or.jp>)による案内

日本粉体工業技術協会のホームページより、展示会バナーを掲示し、本展の詳細を記したページにリンク設定をし、来場者事前登録、併催・同時開催行事の申込の実施他、さまざまな情報が得られるように案内を行なった。

## 7.メールニュースの配信

過去来場者および事前登録申込者に対し、定期的にメールニュースを配信し、来場率のアップを図った。

配信日	タイトル
10月23日(火)	入場が無料になる来場事前登録実施中！
10月30日(火)	特別講演(聴講無料)をはじめ、併催イベント参加募集中！
11月14日(水)	いよいよ今月末開催！ 併催イベントのご案内
11月21日(水)	いよいよ来週開催！
11月27日(火)	いよいよ明日開幕！
11月29日(木)	本日2日目、明日最終日

## 8.関係媒体への広告掲載及び記事掲載

### 広告掲載

Industrial Card	はがき(140×85)・フルカラー	DMカードジャパン
化学装置	A4・1色・1頁	工業通信
環境エネルギー産業情報	A4・1色・半頁	産業タイムズ社
工業材料	B5・2色・1頁	日刊工業新聞社
実用産業情報	A4・フルカラー・1頁	ニューマチック
食品工業	B5・1色・半頁	光琳
Pharma Tribune	A4・1色・1/3頁	メディカルトリビューン
粉体技術	A4・1色・1頁	日本粉体工業技術協会
化学工業日報	ブランケット・1色・半5段	化学工業日報社
日刊工業新聞	ブランケット・1色・半5段	日刊工業新聞社
フジサンケイ ビジネスアイ	タブロイド・フルカラー・全5段	日本工業新聞社
メロガイド	タブロイド・1色・半3段	日刊工業新聞社

**記事掲載** ※主催者で確認している媒体のみ記載

■Web 媒体

- Accia
- 朝日新聞デジタル
- Infoseek ニュース
- excite.ニュース
- NC network
- 起業 SNS
- goo ビジネス EX
- Qlep 全国
- 財経新聞
- SankeiBiz
- SEOTOOLS
- J-Net21
- ジョブステップ
- DIAMONDMEDIA
- Tweet Buzz
- 伝説の営業マン
- 徳島新聞 Web
- @nifty ビジネス
- Bizloop サーチ
- BIGLOBE ニュース
- Ferret
- MarkeZine
- Mapion ニュース
- mediajam
- YUCASEE media
- livedoor

■紙媒体

- 化学工業日報
- 化学装置
- 環境エネルギー産業
- 機械設計
- ゴム化学新聞
- ゴムタイムス
- 食品工業
- 食品と開発
- 日刊工業新聞
- 日刊食品通信
- フジサンケイ ビジネスアイ
- 粉体技術
- メカトロニクス

## 来場者モニターアンケート 集計結果

会期終了後メールにて来場者に依頼  
有効回答 1,432 件  
以下は設問(一部抜粋)とその結果

### Q1. 本展へのご来場の目的は？

資料収集のため	51.3%	製品の購入(検討)のため	20.5%
業界動向を知るため	23.9%	その他	4.3%

### Q2. あなたの製品購入に関する関与の割合は？

導入／購入したい機器・装置を検討する	42.2%	導入／購入したい機器・装置を指定する	4.9%
導入／購入したい機器・装置を推薦する	20.2%	特になし	22.2%
導入／購入に関する決定をする	10.5%		

### Q3. 特に興味関心のあるジャンルは？(複数回答可)

粉碎装置	40.2%	集塵装置	17.0%	包装装置	7.1%
混合装置	28.1%	混練装置	14.7%	受託加工サービス	6.1%
計測機器	26.3%	濾過装置	11.2%	成形装置	5.9%
輸送装置	25.9%	分散装置	11.1%	焼成装置	5.7%
乾燥装置	24.1%	素材	9.7%	スクリーン	4.5%
ふるい分け装置	21.7%	ラボ機器	9.6%	制御システム	4.5%
分級装置	21.0%	資源・環境・エネルギー関連	9.3%	計装機器	4.3%
供給装置	20.0%	エンジニアリング	7.8%		
造粒装置	17.8%	表面改質装置	7.3%		

### Q4. ご来場の成果はいかがでしたか？

有意義な情報が入手できた	70.0%	既存の取引先との商談ができた	3.6%
探している製品等が見つかった	12.2%	新規取引先が見つかった	0.8%
探している製品等は見つからなかった	9.2%	その他	4.2%

### Q5. 今回の「国際粉体工業展東京2012」はいかがでしたか？

非常に満足	7.8%	満足	57.2%	普通	31.8%	物足りない	3.2%
-------	------	----	-------	----	-------	-------	------

### Q6. あなたの年齢は？

10才代	1.4%	40才代	27.0%
20才代	17.4%	50才代	18.8%
30才代	25.1%	60才以上	10.3%

## 出展社一覧

(株)アーステクニカ ※  
(株)愛工舎製作所 ※  
(株)アイサー商事 ※  
／SHEHUI MACHINERY CO.,LTD.  
(株)アイシス  
アイシン産業(株) ※  
愛知電機(株) ※  
(株)アイテック ※  
赤武エンジニアリング(株) ※  
(株)アコー ※  
アシザワ・ファインテック(株) ※  
アプテ ジャパン(株)  
／K-トロン  
／K-トロン カラーマックスシステムズ  
アマノ(株) ※  
アムンゼン(株)  
イーグル工業(株)  
(株)イーストコア  
／Relequa Analytical Systems Ltd.  
／Surface Measurement Systems Ltd.  
(株)石垣  
石川金網(株)  
伊勢久(株)  
(株)伊藤製作所  
岩尾磁器工業(株)  
宇部興産(株) ※  
(株)エイ・エム・シイ  
ATEX爆発防護(株) ※  
／(株)ニチボウ  
(株)エー・アンド・デイ  
エクセン(株)  
エステック(株) ※  
MMテック(株)  
大川原化工機(株) ※

※は一般社団法人日本粉体工業技術協会会員、  
／は共同出展社を示す。社名は2012年11月現在

(株)大川原製作所 ※  
大阪ケミカル(株) ※  
大塚電子(株) ※  
オーマックス(株)  
オックスフォード・レーザー  
(株)オプトニクス精密  
(株)化学工業日報社  
カネキタ(株)  
蒲田工業(株)  
(株)KAWASAKI  
(株)カワタ  
Kangwon Fine Ceramics Center  
(株)環境衛生研究所 ※  
／アマノ(株) ※  
関西オートメーション(株) ※  
(株)菊水製作所 ※  
(株)北川鉄工所 ※  
京都グレインシステム(株)  
／マイクロパウテック(株)  
協和界面科学(株)  
(株)クマエンジニアリング ※  
(株)クリーンバルブ工業  
(株)栗本鐵工所 ※  
(株)グローエンジニアリング  
(株)KOBOディスプレイ  
晃栄産業(株) ※  
／新東亜交易(株)  
(株)工業通信 ※  
興研(株) ※  
(株)興和工業所 ※  
コスモ・テック(株)  
／EVAC社  
(株)サカイ  
サマック(株) ※  
三協パイオテック(株) ※

三立機器(株)  
 (株)CPFD Lab. ※  
 / (株)CFD研究所  
 ジェイピーネクスト(株)  
 (株)品川工業所 ※  
 / (株)長門電機工作所  
 (株)島津製作所 ※  
 ジャスコインタナショナル(株)  
 ジャパンマシナリー(株)  
 昭光サイエンティフィック(株)  
 / (株)ピーエスエスジャパン  
 シルバーゾン ニッポン(株)  
 / (株)テクノサポート  
 (株)新栄機械製作所  
 (株)シンキー ※  
 (株)シンコーメタリコン  
 新東工業(株) ※  
 (株)スイデン ※  
 菅原精機(株) ※  
 (株)スギノマシン ※  
 (株)スギヤマゲン  
 杉山重工(株) ※  
 (株)セイシン企業 ※  
 (株)セイホー  
 (株)セントラル科学貿易  
 / 吉田工業(株)  
 ソルバーク・インターナショナル・ジャパン(株)  
 第一実業(株) ※  
 / (株)ノリタケカンパニーリミテド ※  
 大盛工業(株) ※  
 大平洋機工(株) ※  
 大有(株)  
 大陽日酸(株) ※  
 / 粉体技研(株)  
 高砂工業(株) ※  
 高浜工業(株)  
 タケモトデンキ(株) ※  
 (株)タテックス  
 (株)田中三次郎商店 ※  
 (株)田中電気研究所  
 (株)ダルトン ※  
 中央化工機(株) ※  
 (株)中央理化  
 中外炉工業(株) ※  
 中工精機(株)  
 超音波工業(株) ※  
 ツカサ工業(株) ※  
 月島機械(株) ※  
 / 月島マシンセールス(株)  
 筒井理化学器械(株) ※  
 (株)椿本バルクシステム ※  
 DMカードジャパン(株)  
 DKSH ジャパン(株)  
 (株)テクノスサーブ  
 Technology Innovation Center for Fine Ceramic,  
 Gangneung-Wonju National University  
 東京アトマイザー製造(株) ※  
 東京スクリーン(株) ※  
 / (株)セムテック エンジニアリング  
 東ソー(株)  
 東洋SCTレーディング(株)  
 東洋ステンレス化工(株)  
 東洋ハイテック(株) ※  
 (株)徳寿工作所 ※  
 / ユーシー・ジャパン(株)  
 富永物産(株)  
 (株)中島製作所 ※  
 (株)永瀬スクリーン印刷研究所  
 (株)ナノリサーチ  
 (株)奈良機械製作所 ※  
 (株)ニクニ  
 (株)西村鐵工所  
 ニチュMHIフォークリフト(株)  
 / テナントカンパニー日本支社  
 ニッカ(株) ※  
 / ニッカ電測(株)



宮崎鉄工(株)  
村田工業(株)  
山崎金属産業(株)  
山崎産業(株)  
山本光学(株)  
(株)ユーイング  
ユーグロップ(株)  
ユーシー・ジャパン(株)  
／(株)徳寿工作所 ※  
(株)ユーテック  
ユーラステクノ(株) ※  
／(株)村上精機工作所 ※  
(株)ユーロテック  
／森村商事(株)  
／(株)宇野澤組鐵工所  
／アタカ大機(株)  
／(株)平岩鉄工所  
(株)豊製作所  
(株)ユニオン ※  
(株)ユニックス ※  
／大阪稀都(上海)塗装有限公司  
(株)ユニバック  
余語匣鉢(株)  
ラサ工業(株) ※  
(株)リキッドガス ※  
リックス(株)  
(株)レッチェ ※  
ローテックスジャパン(株)  
(株)ワイ・エム・エス  
(株)ワタナベ

---

#### ナノマテリアルゾーン

---

(有)IMP  
／(株)ビオスタ  
(株)アイシンナノテクノロジーズ ※  
大阪大学ナノサイエンスデザイン  
教育研究センター・渡會グループ  
(株)重松製作所  
大明化学工業(株)  
東京ダイレック(株) ※  
東洋ハイテック(株) ※  
名古屋工業大学 大型設備基盤センター  
先端研究施設共用促進事業  
Nano Technology Inc.  
日清エンジニアリング(株) ※  
／(株)NBCメッシュテック ※  
日本電子(株)  
(株)ビオスタ  
／(有)IMP  
ユニテクノロジー(株)  
／ラミナ

---

#### 二次電池展示ゾーン

---

エフ・アイ・ティー・パシフィック(株)  
東洋ハイテック(株) ※  
富永物産(株)  
日機装(株) ※  
日本マグネティックス(株) ※  
プライミクス(株) ※  
吉田機械興業(株) ※

---

#### 資源・環境・エネルギーゾーン

---

泉環境エンジニアリング(株)  
／G-ENTECH GLOBAL  
(株)大川原製作所 ※  
(株)北川鉄工所 ※  
(株)ムラコシ  
ワムジャパン(株) ※



---

## 東北支援ゾーン

---

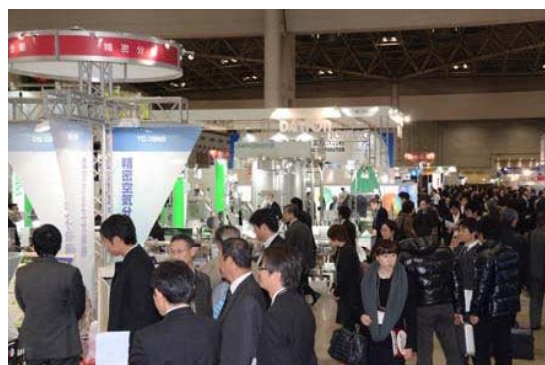
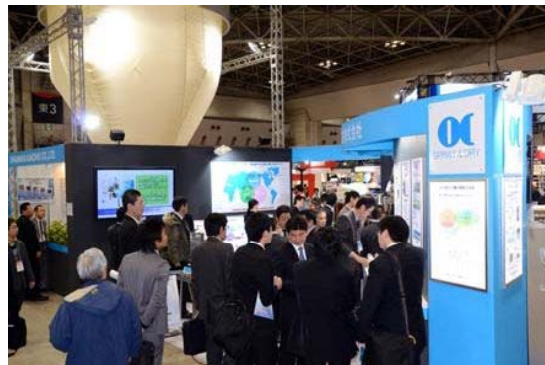
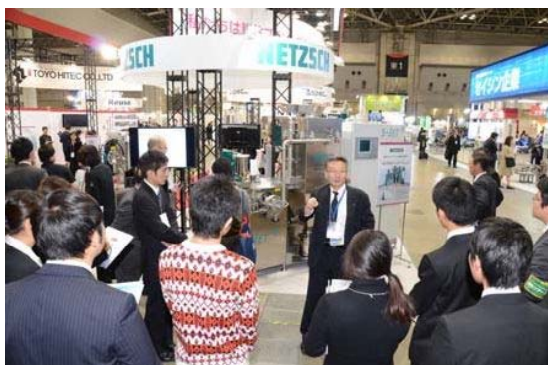
(株)クォーツ リード  
(株)サンギョウサブライ  
(株)TJC  
(株)東北テクノアーチ  
(株)Powder Science  
(株)プロスパイン  
三菱マテリアル電子化成(株)

---

## 海外団体

---

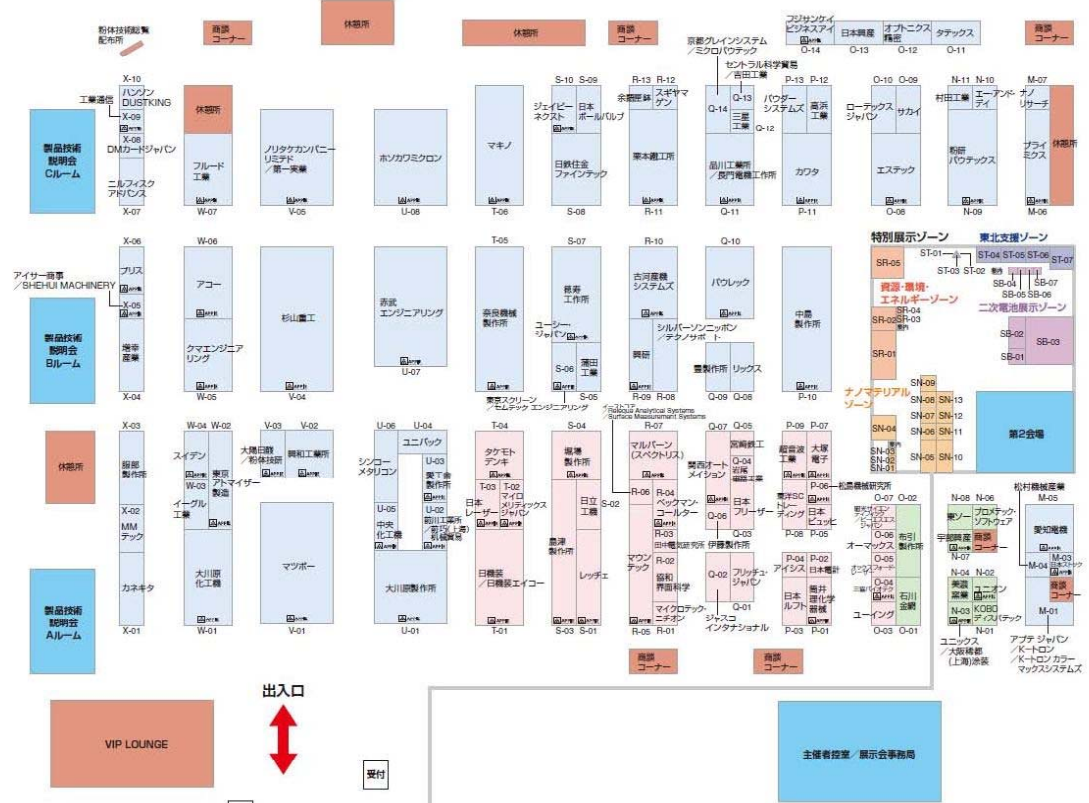
NurnbergMesse China Co., Ltd.  
／Chinese Society of Particology  
米国・カナダパウダーショー  
／トリプルエーマシン(株)



# 展示会場図

## 東3ホール

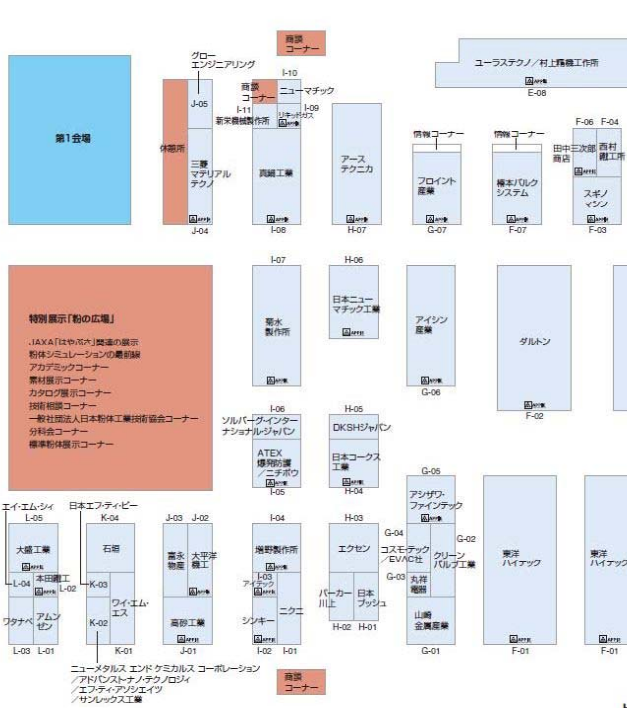
## 東2ホール



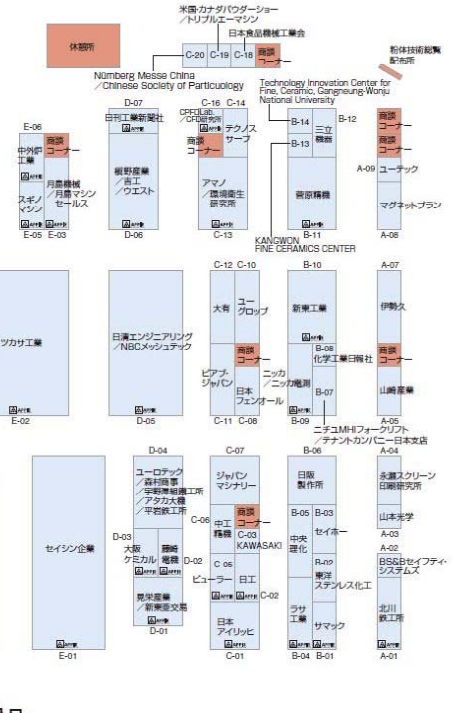
### 特別展示ゾーン

ナノマテリアルゾーン	二次電池展示ゾーン	資源・環境・エネルギーゾーン	東北支援ゾーン
SN-01 大阪大学ナノサイエンスデザイン教育研究センター/選貴グループ	SB-01 エフ・アイチーイー/パンフィップ	SR-01 資源環境エンジニアリング / G-ENTECH GLOBAL	ST-01 三菱マテリアル電子化成
SN-02 日産エンジニアリング / NBCメッシュテック	SB-02 吉田機械興業	SR-02 ムラコシ	ST-02 Powder Science
SN-03 東洋ハイテック	SB-03 日本マグネティクス	SR-03 大川原製作所	ST-03 東北テクノアーツ
SN-04 富士製作所	SB-04 東洋ハイテック	SR-04 北川製作所	ST-04 プロスライン
SN-05 アイシンナノテクノロジー	SB-05 日機製作	SR-05 ヨシノデン	ST-05 サンギョウサプライ
SN-06 Nano Technology	SB-06 富士物産		ST-06 クォーリッド
SN-07 東京ダイレック	SB-07 プライミクス		ST-07 TJC
SN-08 日本電子			
SN-09 名古屋工業大学 大型制御基盤センター / 先端研究施設共用促進事業			
SN-10 大野化学工業			
SN-11 ユニテック/ロジテック/ラミナ			
SN-12 ビオスタ			
SN-13 IMP			

## 東2ホール



## 東1ホール



- 製造・プロセス機器ゾーン
- 計装・測定、ラボ機器ゾーン
- 材料、エンジニアリング情報ゾーン

## 運営組織

### 主催者

一般社団法人日本粉体工業技術協会 会長 大川原 武

### 東京粉体工業展委員会

委員長	谷本 友秀	(株)徳寿工作所 代表取締役社長
副委員長	大川原 正明	大川原化工機(株) 代表取締役社長
副委員長	矢澤 明人	(株)ダルトンメンテナンス 代表取締役会長
委員	赤堀 肇紀	赤武エンジニアリング(株) 代表取締役社長
委員	浅井 信義	一般社団法人愛知県発明協会 知財総合支援窓口 相談員
委員	加納 純也	東北大学 多元物質科学研究所 教授
委員	神谷 秀博	東京農工大学大学院 工学研究院 教授
委員	窪田 潤	ホソカワミクロン(株) 総務本部
委員	小柳 敦	(株)大川原製作所 東京営業所 産機エンジニアリング営業部 部長
委員	酒井 幹夫	東京大学大学院 工学研究科 原子力国際専攻 准教授
委員	志賀 邦洋	(株)セイシン企業 管理部 宣伝広告課 課長
委員	島田 啓司	(株)菊水製作所 代表取締役社長
委員	彦坂 徹	日清エンジニアリング(株) 経営企画部 部長代理
委員	藤井 清彦	一般社団法人日本粉体工業技術協会 東京事務所 所長兼事務局長代理
委員	槇野 利光	槇野産業(株) 代表取締役
委員	松山 達	創価大学 工学部 環境共生工学科 教授
委員	山崎 康夫	日本化学工業(株) 取締役 執行役員 新規事業開発担当
委員	吉原 伊知郎	(株)奈良機械製作所 取締役 NME支店長
委員	渡部 尚	エステック(株) 取締役相談役

### 会場運営実行委員会

主査	彦坂 徹	日清エンジニアリング(株) 経営企画部 部長代理
副主査	窪田 潤	ホソカワミクロン(株) 総務本部
副主査	小柳 敦	(株)大川原製作所 東京営業所 産機エンジニアリング営業部 部長
副主査	志賀 邦洋	(株)セイシン企業 管理部 宣伝広告課 課長
委員	赤倉 祐輔	槇野産業(株) 技術部
委員	有賀 伸哉	日清エンジニアリング(株) 経営企画部 担当統括課長
委員	大川原 知尚	大川原化工機(株) 経営企画室 取締役
委員	落合 英司	(株)菊水製作所 東京営業所
委員	小俣 大介	(株)セイシン企業 管理部秘書室 課長
委員	神部 宏	(株)徳寿工作所 営業部
委員	小林 義幸	エステック(株) 東京営業チーム 主任
委員	永禮 三四郎	(株)奈良機械製作所 プロジェクトチームα 技術営業 次長
委員	藤岡 聖大	(株)ダルトン 粉体機械営業統括部 医薬営業部1課 係長
委員	真杉 隆志	(株)大川原製作所 産機エンジニアリング営業部 広報課 係長
委員	谷ヶ崎 義昭	赤武エンジニアリング(株) 東京営業所
委員	山口 芳夫	ホソカワミクロン(株) 総務本部 東京総務経理 課長
事務局	野出 毅	一般社団法人日本粉体工業技術協会 東京事務所 事務局長代理
事務局	伯耆 敦子	一般社団法人日本粉体工業技術協会 東京事務所 総務係

(2012年11月現在)

わたしたちのスローガンです。

**粉づくり・ものづくり・夢づくり**  
— 粉の技術 —

主催者

■ 協会本部

一般社団法人日本粉体工業技術協会  
〒600-8176 京都市下京区烏丸通り六条上ル北町 181 第5キョートビル  
Tel.075-354-3581 Fax.075-352-8530

■ 東京事務所(本展示会窓口)

一般社団法人日本粉体工業技術協会  
〒113-0033 東京都文京区本郷 2-26-11 種苗会館 5F  
Tel.03-3815-3955 Fax.03-3815-3126

事務局

■ 展示会事務局


(株)シー・エヌ・ティ  
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-24-3 FORECAST 神田須田町 4F  
Tel.03-5297-8855 Fax.03-5294-0909 powtex.12@cnt-inc.co.jp

粉づくり・ものづくり・夢づくり  
— 粉の技術 —

# 粉体工業展大阪2013

併設：ナノマテリアルゾーン

## 結果報告書

主催：  **APPIE** 一般社団法人日本粉体工業技術協会

<http://www.appie.or.jp>

## はじめに

一般社団法人日本粉体工業技術協会主催による「粉体工業展大阪2013」(POWTEX OSAKA 2013)を2013年10月9日(水)から11日(金)までの3日間、インテックス大阪にて開催、成功裡に無事終了することができました。

今回も様々な併催事業により展示と合わせて多くの製品・技術方法を提供いたしました。

「粉づくり・ものづくり・夢づくり<sup>®</sup>－粉の技術」をメインテーマとした「粉体工業展大阪2013」は、「ナマテリアルゾーン」を併設し、179社・団体573小間の規模での開催となりました。

隣接するATCホールにて、粉体工学会主催の秋期研究発表会が同時期に開催され、特別講演、最新情報フォーラムやセミナーに加え、「APPIE 産学官連携フェア 2013」を併催し、粉体工業分野での産官学の交流の場を提供することができました。

出展各社による「製品技術説明会」、「技術相談コーナー」など、どれも活況のうちに終了することができました。

本展の開催にあたりご出展いただいた企業の方々、ご後援、ご協賛を賜りました関係官公庁・団体、報道機関の皆様方のご支援、ご協力に深く感謝し心より御礼申し上げます。

ここに本展の開催結果を取りまとめご報告申し上げます。

一般社団法人日本粉体工業技術協会 大阪粉体工業展委員会

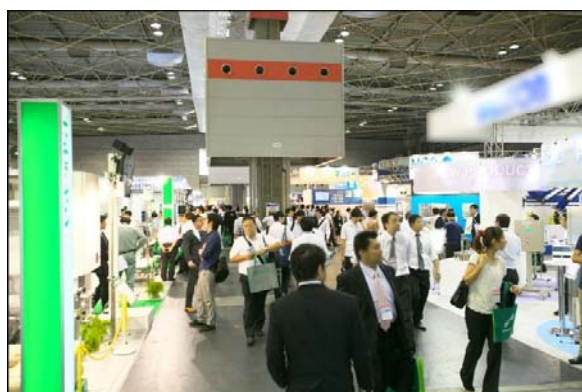
## 全体開催概要

1. 名称： 粉体工業展大阪2013
2. テーマ： 粉づくり・ものづくり・夢づくり® - 粉の技術 -
3. 会期： 2013年10月9日（水）～11日（金） 10:00～17:00
4. 会場： インテックス大阪（南港）1・2号館
5. 主催： 一般社団法人日本粉体工業技術協会
6. 同時開催： 粉体工学会 秋期研究発表会  
[10月8日（火）・9日（水）、主催：粉体工学会、於：ATCホール]  
APPIE 産学官連携フェア2013 シーズとニーズのマッチング - 粉の技術 -  
[10月10日（木） 於：ATCホール 6F コンベンションムール]
7. 後援 経済産業省近畿経済産業局、農林水産省、文部科学省、環境省、大阪府、大阪市、  
大阪商工会議所、独立行政法人産業技術総合研究所 関西センター、  
地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所、地方独立行政法人大阪市立工業研究所、  
公益財団法人関西・大阪21世紀協会、一般財団法人大阪科学技術センター、  
一般社団法人ナノテクノロジー・ビジネス推進協議会、ナノ学会
8. 特別協賛： 粉体工学会、公益社団法人化学工学会、日刊工業新聞社、フジサンケイ ビジネスアイ
9. 協賛： 塩ビ工業・環境協会、大阪科学機器協会、カーボンブラック協会、一般財団法人化学研究評価機構、  
化成品工業協会、環境資源工学会、一般財団法人機械振興協会、合成ゴム工業会、  
骨材資源工学会、材料技術研究協会、公益社団法人産業安全技術協会、  
一般社団法人産業環境管理協会、一般社団法人色材協会、一般社団法人資源・素材学会、  
人工軽量骨材協会、一般社団法人製剤機械技術学会、製粉協会、石油化学工業協会、  
石灰石鉱業協会、一般社団法人セメント協会、耐火物技術協会、タングステン・モリブデン工業会、  
一般社団法人電池工業会、日本エアロゾル学会、一般社団法人日本化学工業協会、  
一般社団法人日本機械学会、公益社団法人日本空気清浄協会、  
一般社団法人日本計量機器工業連合会、公益社団法人日本下水道協会、  
一般社団法人日本砕石協会、公益社団法人日本材料会、一般社団法人日本産業機械工業会、  
一般社団法人日本試薬協会、一般社団法人日本食品機械工業会、一般社団法人日本食品工学会、  
公益社団法人日本水道協会、日本製薬工業協会、日本製薬団体連合会、日本石灰協会、  
日本石鹼洗剤工業会、公益社団法人日本セラミックス協会、一般社団法人日本鉄鋼協会、  
一般社団法人日本電気計測器工業会、一般社団法人日本塗料工業会、



一般社団法人日本乳業協会、日本粘土学会、一般社団法人日本農業機械工業会、  
日本肥料アンモニア協会、一般社団法人日本ファインセラミックス協会、日本プラスチック工業連盟、  
日本フレキシブルコンテナ工業会、日本粉末冶金工業会、日本無機薬品協会、日本薬科機器協会、  
ニュルンベルグメッセ中国社(NMC)、一般社団法人ネオマテリアル創成研究会、  
一般社団法人表面技術協会、一般財団法人ファインセラミックスセンター、  
一般社団法人粉体粉末冶金協会、一般社団法人レーザープラットフォーム協議会

10. 入場料： 1,000 円（ただし、招待券持参者・インターネットからの事前登録者及び学生は無料）



## 開催結果概要

### 1. 出展社数 **179 社・団体** (前回実績 171 社・団体)

(内ナノマテリアルゾーン 8 社・団体)

内訳 一般社団法人日本粉体工業技術協会 会員 85 社 (前回実績 90 社)  
 一 般 89 社 (前回実績 79 社)  
 団 体 5 団体 (前回実績 2 団体)  
 \*会員と一般の比 49 : 51

### 2. 展示規模 **573 小間** (前回実績 557 小間)

(内ナノマテリアルゾーン 12 小間)

内訳 一般社団法人日本粉体工業技術協会 会員 423 小間 (前回実績 418 小間)  
 一般 125 小間 (前回実績 99 小間)  
 主催者関連ブース 25 小間 (前回実績 40 小間)  
 \*会員と一般の比 77 : 23

### 3. 登録入場者数

	天気	粉体工業展大阪 2013 登録入場者数*	前回 (2011年) 実績
10月9日 (水)	雨のち晴れ	2,468名	2,644名
10月10日 (木)	晴れ	3,180名	2,958名
10月11日 (金)	晴れ	3,577名	3,467名
計		9,225名	9,069名

\*登録入場者：開催期間 3 日間に受付して入場した者。

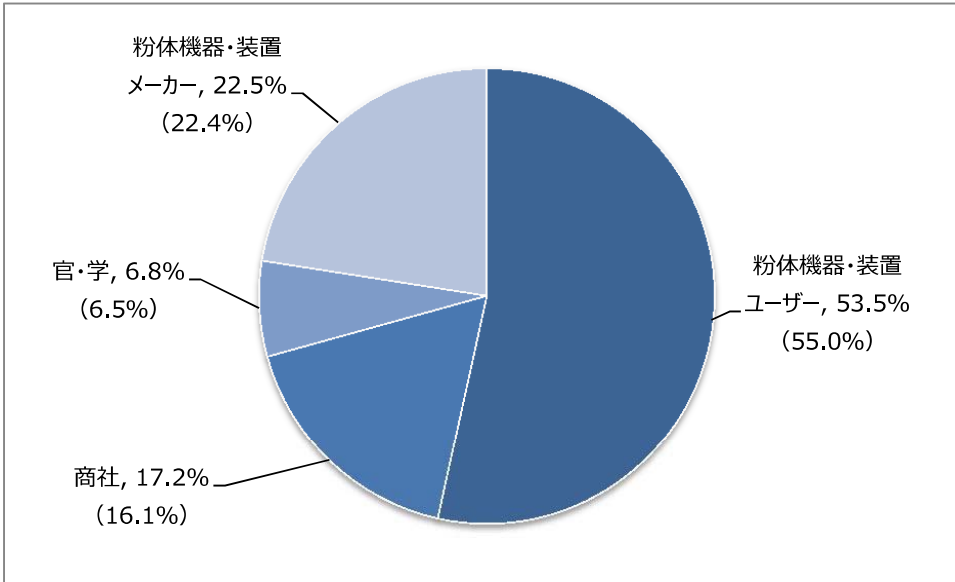
注) 上記の発表には、主催関係者、運営事務局関係者、出展関係者は含めておりません。

また、リピーター（会期中の複数の日にわたり来場した人）は 1 名としてカウントしております。

4. 登録来場者分析 (入場登録カードおよび事前登録で回答されたデータ)

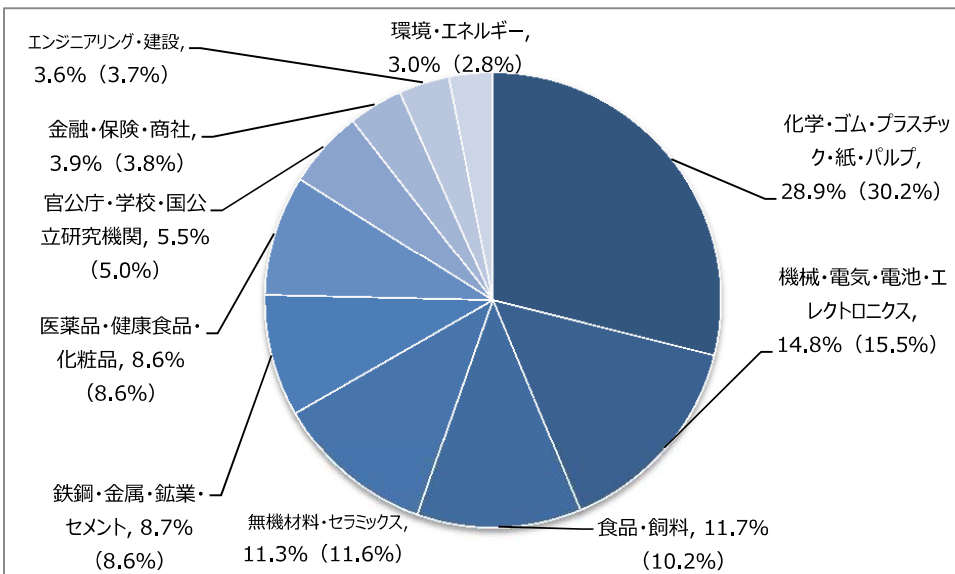
【業態分析】

( ) 内は 2011 年実績



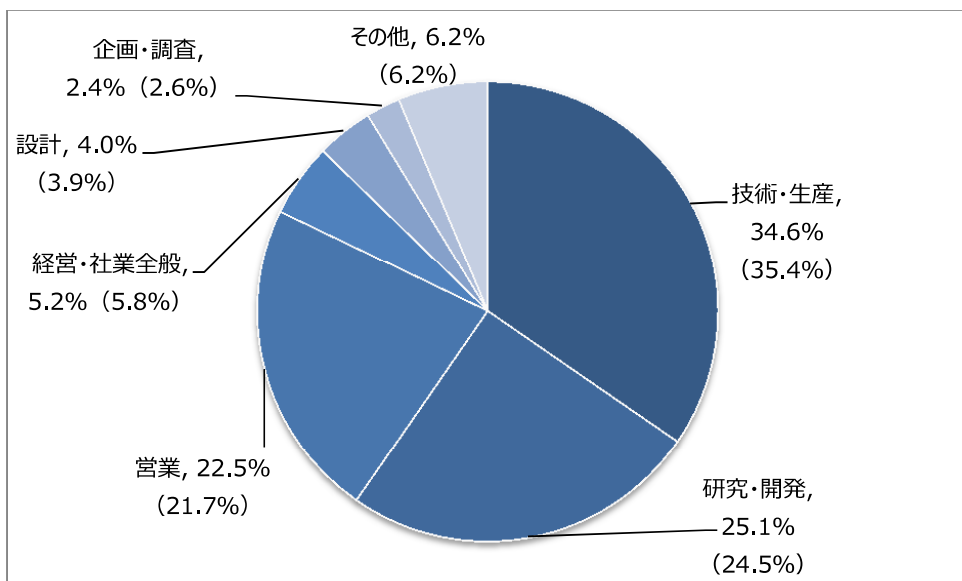
【粉体機器・装置ユーザー／商社／官・学の業種分析】

( ) 内は 2011 年実績



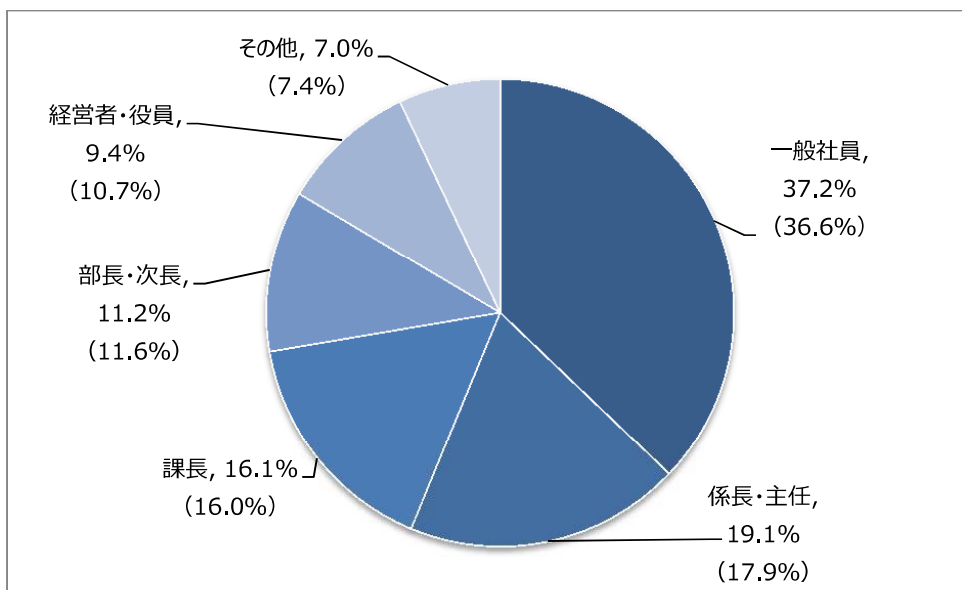
【粉体機器・装置ユーザー／商社／官・学の職種分析】

( ) 内は 2011 年実績

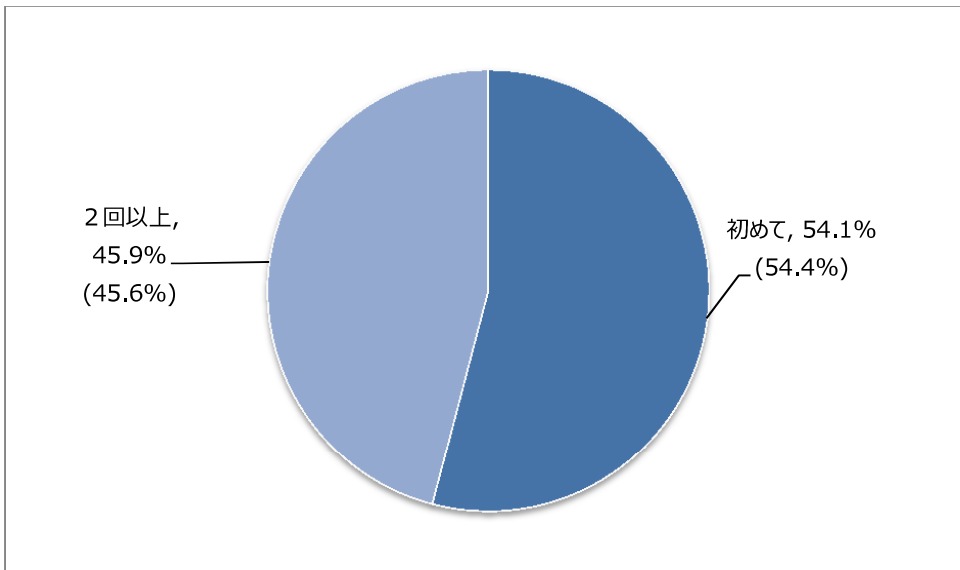


【粉体機器・装置ユーザー／商社／官・学の役職分析】

( ) 内は 2011 年実績

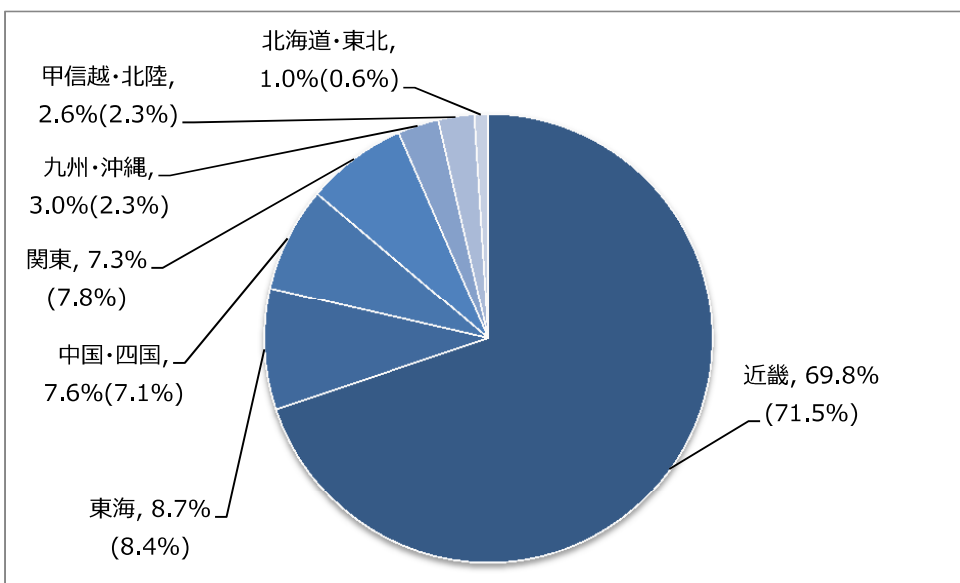


【粉体機器・装置ユーザー／商社／官・学の粉体工業展大阪への来場回数】 ( )内は2011年実績



【粉体機器・装置ユーザー／商社／官・学の地域別分析】

( )内は2011年実績



## 5. 海外来場者

下記の国々からの来場があった。海外来場者は全体来場者の1.7%。

アメリカ、イギリス、インド、オランダ、韓国、スイス、タイ、台湾、中国、ドイツ、ノルウェー、ベトナム、ベルギー、マレーシア

## オープニングセレモニー、開催記念レセプション

日時： 10月9日(水) 9:45~10:00

会場： インテックス大阪 インテックスプラザ

### 式次第

#### 主催者挨拶

一般社団法人日本粉体工業技術協会 会長 大川原 武

#### ご来賓祝辞

経済産業省近畿経済産業局 産業部次長 岡村 篤蔵 様

### テープカット

一般社団法人日本粉体工業技術協会 会長 大川原 武

経済産業省近畿経済産業局 産業部次長 岡村 篤蔵 様

大阪府商工労働部中小企業支援室ものづくり支援課 課長 本田 豊 様

大阪市経済戦略局 産業振興部 地域産業課工業担当課長代理 安積 好史 様

大阪商工会議所 経済産業部長 中川 正隆 様

粉体工学会 会長 牧野 尚夫 様

大阪粉体工業展委員会 委員長 菅原 一博

演奏：大阪経済大学 吹奏楽部





開催記念レセプション

日時： 2013年10月9日(水) 17:30~19:00

会場： ハイアット・リージェンシー大阪

参加者数： 約 200 名

式次第：

主催者挨拶

一般社団法人日本粉体工業技術協会

会長 大川原 武

来賓祝辞

粉体工学会

会長 牧野 尚夫 様

乾 杯

一般社団法人日本粉体工業技術協会

大阪粉体工業展委員会

委員長 菅原 一博

中締め

一般社団法人日本粉体工業技術協会

大阪粉体工業展委員会

副委員長 加藤 文雄



## 併催セミナー

### 【特別企画 「震災復興の願い、粉体技術の役割と将来展望」】

会 期： 10月9日（水） 10:30～13:00  
 会 場： インテックス大阪 センタービル 2F 国際会議ホール  
 参加人数： 113名

プログラム	
10:30～10:35	<b>開会挨拶</b> 一般社団法人日本粉体工業技術協会 大阪粉体工業展委員会 委員長 菅原 一博
10:35～11:00	<b>基調講演：「放射能汚染バイオマスの安全処理とエネルギー開発への粉体技術の貢献」</b> 東北大学名誉教授 齋藤 文良 氏
11:00～11:20	<b>復興企業と製品の紹介 1（岩手県）</b> （株）のだむら、観光物産館ばあふる 支配人 外館 則男 氏
11:20～11:40	<b>復興企業と製品の紹介 2（宮城県）</b> Miffi（ミッフル）「みやぎ機能性食品研究会」、「（社）みやぎ食の応援団」 Miffi 会長、（株）はつらつ 代表取締役社長 池田 正明 氏
11:40～12:00	<b>復興企業と製品の紹介 3（福島県）</b> （株）相馬環境サービス 常務取締役資源事業部長 熊谷 祐一 氏
12:00～12:20	<b>復興企業と製品の紹介 4（仙台市）</b> 東北電子産業（株） 代表取締役社長 山田 理恵 氏
12:20～12:40	<b>粉体関連企業の誘致説明</b> 仙台市経済産業政策部企業立地課 ものづくり産業係長 藤原 知明 氏
12:40～12:55	<b>復興企業と復興産品・製品展示および即売会のご案内</b>
12:55～13:00	<b>閉会挨拶</b> 一般社団法人日本粉体工業技術協会 大阪粉体工業展委員会 併催行事企画小委員長 三谷 陽一郎



### 【特別講演】

会期： 10月10日（木） 10:30～12:00  
会場： インテックス大阪 センタービル 2F 国際会議ホール  
参加人数： 52名

#### プログラム

「爆発だらけの宇宙と太陽」

柴田 一成 氏

京都大学 理学研究科 附属天文台 教授、台長

### 【粉じん爆発情報セミナー】

会期： 10月9日（水） 14:00～17:00  
会場： インテックス大阪 センタービル 2F 国際会議ホール  
参加人数： 97名

#### プログラム

14:00～14:05	<b>【主催者挨拶】</b> 日本粉体工業技術協会 粉じん爆発委員会 委員長 土橋 律
14:05～14:40	<b>【学術情報】『粉体貯蔵槽での光センサによる静電気放電の検出』</b> (独) 労働安全衛生総合研究所 電気安全研究グループ 上席研究員 崔 光石 氏
14:45～15:20	<b>【爆発災害情報】『コーン放電が原因と推定される 穀物サイロの粉じん爆発事故』</b> 東北大学名誉教授 榎本 兵治 氏
15:30～16:05	<b>【規制・技術情報】『耐爆発圧力衝撃構造の流動層乾燥機』</b> (株) パウレック 松浦 八司 氏
16:10～16:40	<b>【規格情報】『帯電防止形フレキシブルコンテナ国際規格の改定』</b> (独) 労働安全衛生総合研究所 電気安全研究グループ 上席研究員 山隈 瑞樹 氏
16:40～17:00	<b>【質疑応答】講演を含め粉じん爆発についてのご質問に講師・粉じん爆発委員会委員が応答</b> 日本粉体工業技術協会 粉じん爆発委員会 副委員長 榎本 兵治、講師・出席委員各氏

【ナノ物質の安全性に関するセミナー】

会期： 10月11日（金） 10:30～13:00  
 会場： インテックス大阪 センタービル 2F 国際会議ホール  
 参加人数： 61名

プログラム	
10:30～10:35	開会挨拶 産業医科大学 教授 明星 敏彦 氏
10:35～11:05	「ナノ粒子安全性ハンドブック」出版の経緯とその概要と課題 東京農工大学大学院 教授 神谷 秀博 氏
11:05～11:35	ばく露防止対策 製造ラインなど・チェックリスト (株) 栗本鐵工所 執行役員 技術開発室長 福井 武久 氏
11:35～11:40	休憩
11:40～12:10	ばく露防止対策 局所排気装置など・チェックリスト (株) ダルトン システム機器事業部システム機器推進部 部長 鶴山 竜太郎 氏
12:10～12:40	ナノ物質の粒子径測定 同志社大学 理工学部 教授 森 康維 氏
12:40～12:55	質疑・応答
12:55～13:00	閉会挨拶 技術研究組合 TASC 主任研究員 遠藤 茂寿 氏



【最新情報フォーラム「最新の微粒子排出抑制技術

—ナノ粒子分離、PM2.5 対策に関わる集じん技術を中心として—】

会期： 10月10日（木） 13:30～16:45  
 会場： インテックス大阪 センタービル 2F 国際会議ホール  
 参加人数： 159名

司会： 電力中央研究所 首席研究員 牧野 尚夫 氏  
 広島大学 教授 福井 国博 氏

プログラム	
13:30～14:30	基調講演「東アジアの大気環境—PM2.5、黄砂などを含む越境大気汚染」 東京農工大学大学院 教授 畠山 史郎 氏
14:30～15:15	ナノ粒子の安全な取扱いと人為発生源からの PM2.5 の排出実態—その共通点と相違点— 東京農工大学大学院 教授 神谷 秀博 氏
15:15～16:00	排気浄化技術：セラミックス製フィルターによる自動車排ガスのクリーン化技術 日本ガイシ（株） セラミックス事業本部 技術統括部 設計部 主任 伊藤 義孝 氏
16:00～16:45	排気浄化技術：固定発生源からの微粒子排出抑制技術の現状と高度化 金沢大学 名誉教授 金岡 千嘉男 氏

【最新情報フォーラム「二次電池の安全性と高性能化の追求～粉体技術への期待」】

会期： 10月11日（金） 13:15～17:00  
 会場： インテックス大阪 センタービル 2F 国際会議ホール  
 参加人数： 197名

プログラム	
13:15～14:00	高安全性と高性能化をめざした先端二次電池の開発へ～材料・粉体技術の革新 (独) 産業技術総合研究所 コピキタスエネルギー研究部門 首席研究員 兼 電池システム研究グループ長 境 哲男 氏
14:00～14:45	チタン酸リチウム負極を用いた高安全性・高出力型 Li イオン電池の開発 東芝（株） 研究開発センター 首席技監 高見 則雄 氏
14:45～15:30	リン酸鉄リチウム正極を用いた高安全性・長寿命型 Li イオン電池の開発 エーパワー（株） 技術開発センター 技術開発部 主幹研究員 原 富太郎 氏
15:30～16:15	高安全性・耐熱性セパレータの開発 帝人（株） 新事業開発推進グループ 機能材料開発室 研究員 西川 聡 氏
16:15～17:00	全固体二次電池用硫化物系固体電解質の開発 出光興産（株） 先進技術研究所 リチウム電池材料開発センター 主任研究員 佐藤 淳 氏

【粉のネットワーク～名刺交換会～】

会期： 10月10日(木) 16:00～17:00  
 会場： インテックス大阪 1号館 Aルーム  
 参加人数： 66名

【こなもん ことはじめ 粉体工学ガイダンス】

会期： 10月9日(水)、10日(木)、11日(金) 10:10～11:20  
 会場： 1号館 Aルーム、Bルーム  
 参加人数： 延べ338名

プログラム	
10月9日(水)	<p><b>こなもん ことはじめ①-「粉ってナニ？」</b>                      創価大学 工学部 教授 松山 達 氏</p>
10月10日(木)	<p><b>こなもん ことはじめ②-「粉が濡れたらこうなるよ」</b>                      京都大学大学院 教授 宮原 稔 氏</p>
10月11日(金)	<p><b>こなもん ことはじめ③-「粉を設計し、造る技術」</b>                      大阪府立大学 工学部 教授 綿野 哲 氏</p>
	<p><b>こなもん ことはじめ④-「粉体シミュレーション：パソコンでらくらく簡単」</b>                      東京大学大学院 准教授 酒井 幹夫 氏                      プロメテック・ソフトウェア株式会社 代表取締役社長 藤澤 智光 氏</p>

## 同時開催・併催企画

### 1. 粉体工学会 秋期研究発表会 (主催：粉体工学会)

日時： 10月8日(火)・9日(水)

会場： ATCホール

参加者数： 224名

### 2. APPIE 産学官連携フェア 2013

会期： 10月10日(木) 9:30~15:00

会場： ATCホール 6F コンベンションルーム

シーズ発表 51件

参加人数： 128名

### 3. 学生ツアー&交流会 (企画：一般社団法人日本粉体工業技術協会 人材育成委員会)

会期： 10月9日(水) 10:00~13:30

場所： 学生ツアー 「粉体工業展大阪2013」会場

交流会 インテックス大阪 F会議室

参加者数： 学生ツアー 98名(大学関係者9名、協会関係者12名、学生51名、企業26名)

交流会 104名(大学関係者9名、協会関係者18名、学生51名、企業26名)

スケジュール： 10:30~12:00 大学関係者の案内による展示会見学ツアー

12:10~13:00 交流会-情報交換と懇親

### 4. カタログコーナー

9社9製品のカタログを展示。

“新製品・新技術”、“ロングセラー製品”に分けて展示、紹介を行った。

来場者が自由に閲覧し、入手希望のカタログを請求できるシステムで、カタログは後日、カタログ請求者へ直接各社から送付された。



## 5. 製品技術説明会

1号館内のA・Bルーム 2会場で、出展会社 35テーマの製品技術説明会が行われた。

会期： 10月9日（水）～11日（金）

会場： 1号館 Aルーム・Bルーム

参加者数： 延べ 1,585名

### 10月9日（水）

A ルーム		B ルーム
11:45 ～ 12:20	日本フェンオール（株） 「粉塵爆発に対する安全対策について」 今日における爆発対策技術	ホソカワミクロン（株） 高性能混合機バイトミックスの紹介
12:45 ～ 13:20	ホソカワミクロン（株） 最先端のカーボンブラック粉砕技術 世界のカーボンブラック地図を塗りかえています	（株）ダルトン 研究開発を支えるテーブルトップラボシリーズ 初期少量試作試験のスピードアップ
13:30 ～ 14:05	（株）徳寿工作所 ラボ用超音波ふるい機	大川原化工機（株） なるほど！ザ・スプレードライヤ ～最新、スプレードライヤの特長と用途のご紹介～
14:15 ～ 14:50	日清エンジニアリング（株） / （株）NBC ムッシュテック "飛び込み防止"用途の分級機と 高効率篩網技術の紹介	日本カーリット（株） 粉体の火災・爆発危険性と 各種危険性評価試験方法について
15:00 ～ 15:35	（株）ダルトン 振動ふるいの新機種・新仕様 処理能力の向上、分級精度の向上、ハンドリングの向上	（株）アーステクニカ ロータ冷却式粉砕機 新型クリプトロン
15:45 ～ 16:20	マイクロメティックスジャパン合同会社 ハイスループット全自動新型比表面積・細孔分布 測定装置の新製品を紹介します。	英弘精機（株） パウダーフローテスターを用いた粉体流動性評価につ いて

### 10月10日（木）

A ルーム		B ルーム
11:45 ～ 12:20	日清エンジニアリング（株） 粉体受託加工サービスの紹介：粉砕・分級から ナノ粒子製造まで	（株）島津製作所 微粒子特性評価の新たな挑戦 —サブミクロン領域の凝集性評価など—
12:45 ～ 13:20	（株）パウレック グローバルスタンダード！ フェット新型高速打錠機と フィードバック機能制御・乾式造粒	東洋ハイテック（株） 幅広い粒度、原料に対応する粉砕機 Condux ご紹介

A ルーム		B ルーム
13:30 ～ 14:05	赤武エンジニアリング（株） ・紙袋原料を高速で取り出す装置の紹介 1. 自動開袋機 パウダーデュオ 2. 紙袋原料吸引装置 パウダーワープ	（株）大川原製作所 『粉粒体の乾燥技術』 －トラブル事例、応用事例－
14:15 ～ 14:50	（株）セイシン企業 気流式ふるい分け装置 スピンエアシーブの最新活用事例	フロイント産業（株） 分級機及び湿式粉碎機の最前線を 多様な使用実績と多彩なアプリケーションと共に紹介
15:00 ～ 15:35	マルバーン（スペクトリス（株）） 粒度分布評価の実際と機器選択の方法 実際の評価事例を紹介します。	（株）アーステクニカ 高温加熱対応型攪拌混合・造粒・乾燥機のご紹介
15:45 ～ 16:20		日本コークス工業（株） スーパーエンジニアリングプラスチック対応の 連続式オープンロール「ニーデックス」

#### 10月11日（金）

A ルーム		B ルーム
11:45 ～ 12:20	（株）レッチェ 動的画像解析式粒度分布・形状解析装置 「カムサイザー」「カムサイザーXT」のご紹介	日本ニューマチック工業（株） 超音速ジェットミルによる最新の粉碎例の紹介
12:45 ～ 13:20	マルバーン（スペクトリス（株）） [最新技術！] 統計的ラマン分光法による粒子の精密分析事例	ツカサ工業（株） 衛生管理と効率化に優れた給粉・混合設備
13:30 ～ 14:05	日機装（株）／日本ベル（株） 最新の粒子径分布・画像解析・比表面積による 粉粒体評価技術	東洋ハイテック（株） 乾式でナノレベルの粉碎が可能なスチームジェットミル S-JET
14:15 ～ 14:50	アシザワ・ファインテック（株） シングルミクロンへ高硬度物質を省エネ粉碎 分級機内蔵型 乾式ビーズミル	（株）アーステクニカ 全て自社製品で構成する 押出顆粒製造設備のご紹介
15:00 ～ 15:35	（株）栗本鐵工所 水素還元等の雰囲気制御下における 連続式焼成設備と、金属コンタミレス設備の御紹介	（株）島津製作所 微粒子特性評価の新たな挑戦 －サブミクロン領域の凝集性評価など－
15:45 ～ 16:20	（株）セイシン企業 粉じん爆発の試験方法と各種爆発データ	（株）パウレック 日本発 コーティング性能を飛躍的に向上させた 新型コーター-GTX

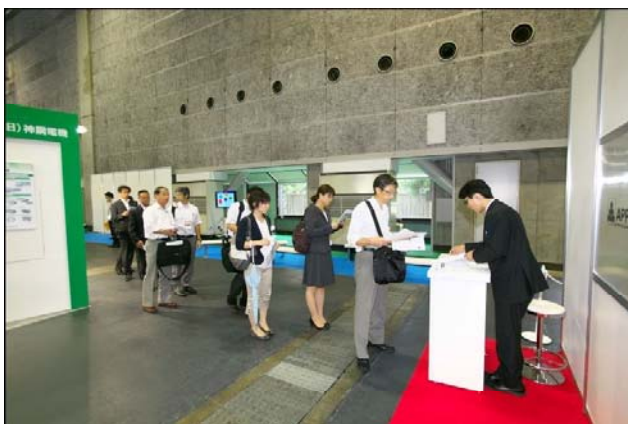
6. ナノテリアルゾーン 出展社プレゼンテーション  
 会期： 10月9日(水)・10日(木)  
 会場： 1号館 Bルーム  
 参加者数：延べ86名

**10月9日(水)**

10:10~10:25	(株)重松製作所 「ナノテリアル用呼吸用保護具と漏れ率測定装置について」
10:35~10:50	日清エンジニアリング(株) 「熱プラズマ法を用いて製造した新規ナノ粒子の紹介」
11:00~11:15	(株)アイシンナノテクノロジーズ 「毎分0.03g時間当たり1.8gの超微量定量供給も可能な「マイクロフィーダー」の御紹介」

**10月10日(木)**

10:10~10:25	東芝ナノアナリシス(株) 「ナノテリアル材料評価およびそれらに関わる作業環境評価」
10:35~10:50	日本電子(株) 「高周波誘導熱プラズマ技術を用いた研究用装置の紹介」
11:00~11:15	大明化学工業(株) 「CNT複合アルミナ粒子」





## 広報宣伝活動

主催者では、来場者動員のため下記の広報活動を行った。

### 1. 和文招待状の配布

出展社へ	約 165,000 部
主催者より	約 24,000 部

\*新たなユーザー誘致のため、主催者より下記の来場対象者に向けて、招待状を送付した。

- ・関連ユーザーの工場長
- ・関連ユーザーの研究所長
- ・関連ユーザーの技術・研究開発部門／製造・生産／購買・資材 担当者
- ・関連する研究者（大学・研究機関など）
- ・関連する教育機関（大学・高等専門学校など）
- ・主要ユーザーの所属する団体の会員企業の近畿地方 研究所長・工場長
- ・近畿、中国・四国、中部、九州地方の  
商工会議所メンバーの関連ユーザー  
工業技術センター・工業技術研究院
- ・一般社団法人日本粉体工業技術協会会員
- ・新聞・雑誌等 プレス
- ・協賛団体等の関連団体

\*これまでに本展に来場された実績のあるユーザーに招待状を送付した。

- ・これまでの大阪展来場者からセレクト
- ・粉体工業展（東京および名古屋）来場者からセレクト

### 2. 英文招待状の配布

出展社・主催者より	約 10,000 部
主な送付先	前回および東京展への海外来場者 国内主要領事館

### 3. ポスターの配布

約 600 部

関連団体や近畿、中国・四国、中部、九州地方の工業技術センター・工業技術研究院へ送付。また、出展企業・一般社団法人日本粉体工業技術協会 会員などに送付し、掲示を依頼した。

#### 4. 関係媒体への広告掲載

媒体名	発行元
化学工学	化学工業社
化学装置	工業通信
環境資源工学 秋季号	環境資源工学会
実用産業情報	ニューマチック
食品工業	光琳
製剤機械技術学会会誌	製剤機械技術学会
ケミカルエンジニアリング	化学工業社
化学工業	化学工業社
粉体工学会会誌	粉体工学会
粉体技術	一般社団法人日本粉体工業技術協会
化学工業日報	化学工業日報社
大商ニュース	大阪商工会議所
日刊工業新聞	日刊工業新聞社
フジサンケイ ビジネスアイ	フジサンケイ ビジネスアイ

#### 5. 特別協賛・協賛団体への協力依頼

特別協賛 4 社・団体、および協賛 60 団体に対し、下記のような PR 協力を依頼した。

- ・ホームページ上での「粉体工業展大阪 2 0 1 3」バナー広告の掲載
- ・機関紙・会報などへの「粉体工業展大阪 2 0 1 3」開催記事掲載
- ・「粉体工業展大阪 2 0 1 3」ポスターの掲示
- ・会員への招待状の送付

#### 6. プレスリリースの発行

展示会の概要や特徴をまとめたリリースを作成し、約 200 紙誌に送付、記事掲載および会期中の取材依頼を行った。

#### 7. インターネットホームページ - 公式サイトアドレス <http://www.appie.or.jp>

一般社団法人日本粉体工業技術協会のホームページより、展示会バナーを掲示し、本展の詳細を記したページにリンク設定をし、開催に関する案内や出展社のみどころなど、ネット上でもさまざまな情報が得られるような案内を行った。

主な掲載内容は下記のとおり

- 開催概要
- 出展社一覧
- 出展製品検索システム
- 出展製品紹介

ユーザー別 TOPICS・新製品情報  
機種別新製品・主要製品紹介  
フロアマップ  
併催イベントプログラム  
同時開催・併催企画のごあんない  
会場へのアクセス

出展社の情報を発信する個別ページを作成。

新製品・ロングセラー製品を紹介した他、「機種別新製品・主要製品紹介（写真付）」・「ユーザー別 TOPICS・新製品情報ページ」を設け、ホームページを閲覧した来場予定者が、より詳細な出展社に関する情報を事前に入手できるようにした。また、製品検索システムを設けた。

来場希望者には来場事前登録フォームを設け、入場手続きを簡素化した。

加えて、本展示会のユーザーモニターアンケートを実施。設問項目 約 30 項目の記述式アンケートに回答いただくシステムをつくり、展示会見学後に回収、来場者の声の聞き取りを行った。

#### 8. メールニュースの配信

過去来場者および事前登録申込者に対し、メールニュースを配信し来場を促進した。

また、今回はメールニュースに出展社の PR 情報を掲載する“5 行 PR 広告”を募集し、11 社の情報を掲載した。

なお、日本粉体工業技術協会が発信するメールマガジン “APPIE メールマガ”でも、会期まで数回にわたり展示会情報を掲載した。

#### 9. 「粉体技術」への各種記事掲載

①日本粉体工業技術協会発行「粉体技術」に、「粉体工業展大阪 2 0 1 3 へのお誘い」を  
菅原委員長名で掲載（2013 年 9 月号）

②同じく「粉体工業展大阪 2 0 1 3 プレビュー」と題して出展企業の記事を掲載（掲載企業数 62 社）

③2014 年 2 月号で「粉体工業展大阪 2 0 1 3」特集を掲載（予定）。

展示会のほか各種併催行事に加え、カメラルポで出展企業の製品や技術を掲載（予定）。

## 主催者 – 一般社団法人日本粉体工業技術協会コーナー

### 1. 協会活動案内

協会の事業方針、活動方針の紹介。

協会誌 “粉体技術”の紹介をはじめ、各種資料の配布を行った。

### 2. 技術相談コーナー

粉体現場でお困りのことや、普段からの疑問などを、お気軽に相談いただける技術相談コーナーを設置。

各日 3 ブースで行った。相談件数 49 件。

相談は無料とし、展示会ホームページからの事前予約と各日 11:00 から協会コーナー受付にて当日受付を行った。

技術相談コーナーは、3 日間とも 13:30 から 16:40 まで、1 枠 20 分単位。

#### 技術相談コーナーのスケジュール

月 日	相談員名・所属および専門分野
10月9日(水)	<b>内藤 牧男 氏</b> 大阪大学 (専門分野：微粒子構造制御、粉碎、粒子複合化)
	<b>鈴木 道隆 氏</b> 兵庫県立大学大学院 (専門分野：粉粒体の充填、粉粒体の流動性)
	<b>森 康維 氏</b> 同志社大学 (専門分野：粒子径測定、コロイド工学、液相分散・凝集、ナノ粒子)
10月10日(木)	<b>増田 弘昭 氏</b> 京都大学名誉教授 (専門分野：静電気、分級、分散、計測)
	<b>齋藤 文良 氏</b> 東北大学名誉教授 (専門分野：粉碎、リサイクル、粉体分離、ミルシミュレーション)
	<b>榎本 兵治 氏</b> 東北大学名誉教授 (専門分野：粉じん爆発、堆積粉体の自然発火)
10月11日(金)	<b>綿野 哲 氏</b> 大阪府立大学 (専門分野：造粒、混合・分散、粉碎、その他粉体操作全般)
	<b>榎 淳一郎 氏</b> JHGS 株式会社 こな榎ラボ 名古屋大学名誉教授 (専門分野：スラリー評価、ろ過・濃縮、粒子径測定)
	<b>藤 正督 氏</b> 名古屋工業大学 (専門分野：粒子分散、複合材料、セラミックス)

### 3. 19 分科会ポスター展示

一般社団法人日本粉体工業技術協会には、粉体技術の進歩向上を図るために産学官が協力して技術分野別に、19 の分科会が設けられており、これらの分科会における最近の技術課題と展望（近未来技術）および各分科会の活動報告と次年度の活動計画をポスターで展示した。

また、各分科会のロードマップをまとめた、粉体技術ロードマップを発刊した。

粉体ハンドリング分科会	輸送分科会
粉砕分科会	クリーン化分科会
分級ふるい分け分科会	環境エネルギー・流動化分科会
乾燥分科会	晶析分科会
集じん分科会	微粒子ナノテクノロジー分科会
混合・成形分科会	静電気利用技術分科会
造粒分科会	電池製造技術分科会
計装測定分科会	リサイクル技術分科会
湿式プロセス分科会	食品粉体技術分科会
粒子加工技術分科会	

### 4. 標準粉体展示コーナー

一般社団法人日本粉体工業技術協会では、JIS（Z8901）試験用粉体・ダスト、APPIE 標準粉体（日本粉体工業技術協会規格）、AC ダスト・検定用粒子の商品見本の展示や、関連資料の配布、および標準粉体に関する相談を受け付けた。

### 5. 協会誌“粉体技術”の紹介

一般社団法人日本粉体工業技術協会が編集・発行する粉体産業に係わるの方々のための総合情報誌 “粉体技術”の紹介を行った。

### 6. 関連資料販売

一般社団法人日本粉体工業技術協会編集の図書、調査資料、講習会テキストなどの見本展示、販売を行った。

### 7. 来場者に、「粉体技術総覧 2012/2013」（冊子と CD-ROM）を先着にて配布した。

## 出展社一覧

社名は、2013年10月11日現在。\*印は2013年10月11日現在の一般社団法人日本粉体工業技術協会 会員を示す。

(株) アーステクニカ *	(株) CPF D Lab. *
(株) アーバス	／(株) P.D.Lab.
(有) IMP	ジェイピーネクスト(株) *
／(株) ビオスタ	(株) 品川工業所 *
(株) アイサー商事 *	(株) 島津製作所 *
アイシン産業(株) *	(株) 島津テクノロジー
／アキラ機工(株)	ジャスコインタナショナル(株)
愛知電機(株) *	ジャパンマシナリー(株)
赤武エンジニアリング(株) *	シルバーソン ニッポン(株)
アシザワ・ファインテック(株) *	／(株) テクノサポート
アマノ(株) *	進桜電機(株)
伊勢久(株)	(株) シンキー *
(株) エイ・エム・シイ	(株) シンコーメタリコン
エイコーフィルター(株)	シンフォニアテクノロジー(株)
ATEX 爆発防護(株) *	菅原精機(株) *
／(株) ニチボウ	(株) スギノマシン *
エステック(株) *	杉山重工(株) *
大川原化工機(株) *	(株) セイシン企業 *
(株) 大川原製作所 *	(株) セールスエンジ
大塚電子(株) *	ソルバーク・インターナショナル・ジャパン(株)
(株) 化学工業日報社	第一実業(株) *
(株) 片桐鉄工所	／(株) 静岡プラント *
カネキタ(株)	大栄産業(株)
／(株) ケイ・エム・シー	／元成機械股份有限公司
(株) カワタ *	大盛工業(株) *
(株) 環境衛生研究所 *	大有(株)
関西マテック(株)	大陽日酸(株) *
(株) 菊水製作所 *	／粉体技研(株)
(株) 北川鉄工所 *	／大陽日酸ガス&ウエルディング(株)
協和ステンレス(株) *	高砂工業(株) *
(株) クリーンバルブ工業	タケモトデンキ(株) *
(株) 栗本鐵工所 *	DUSTKING CO.,LTD.
／八洲化工機(株)	(株) タテックス
グランドフォスポンプ(株)	(株) 田中電気研究所
(株) ケット科学研究所	(株) ダルトン *
CHEMTECH SECRETARIAT	中外炉工業(株) *
研機(株)	超音波工業(株) *
晃栄産業(株) *	ツカサ工業(株) *
／新東亜交易(株)	月島機械(株) *
(株) 工業通信 *	／月島マシンセールス(株)
興研(株) *	筒井理化学器械(株) *
(株) 興和工業所 *	(株) 橋本バルクシステム *
Korea Association of Powder Process Industry & Engineering	DKSH ジャパン(株)
サマック(株) *	(株) 帝国電機製作所
三恵ハイプレシジョン(株)	(株) 東海パウデックス *
三立機器(株)	東京アトマイザー製造(株) *

東京スクリーン (株) \*  
／(株) セムテックエンジニアリング  
／英弘精機 (株)  
東洋ステンレス化工 (株)  
東洋ハイテック (株) \*  
(株) 徳寿工作所 \*  
DONGJOO AP  
(株) 永瀬スクリーン印刷研究所  
Nano technology Inc.  
ニチユ MHI フォークリフト (株)  
／テナントカンパニー日本支店  
(株) 日刊工業新聞社 \*  
日機装 (株) \*  
／日本ベル (株)  
日清エンジニアリング (株) \*  
日本アイリッヒ (株) \*  
日本ヴァリティー  
日本カーリット (株)  
日本興産 (株)  
日本コークス工業 (株) \*  
一般社団法人日本食品機械工業会  
日本ニューマチック工業 (株) \*  
日本フェンオール (株)  
日本不織布協会  
日本マグネティックス (株) \*  
日本ルフト (株)  
(株) 日本レーザー \*  
(株) ニューマチック  
(株) ノリタケカンパニーリミテド \*  
(株) パウダーシステムズ  
(株) パウレック \*  
(株) 服部製作所  
(株) 日阪製作所  
日立工機 (株) \*  
藤崎電機 (株) \*  
フジサンケイ ビジネスアイ \*  
(株) 藤田工業  
(株) プリス \*  
フリッチュ・ジャパン (株)  
古河産機システムズ (株) \*  
フロイント産業 (株) \*  
プロメテック・ソフトウェア (株)  
(株) 粉研パウテックス \*  
粉体工学会  
ベックマン・コールター (株) \*  
ホソカワミクロン (株) \*  
(株) 堀場製作所 \*

マイクロメティックスジャパン合同会社 \*  
(株) マウンテック \*  
(株) 前川工業所 \*  
(株) マキノ \*  
榎野産業 (株) \*  
／(有) 吉工  
増幸産業 (株)  
(株) 松島機械研究所 \*  
(株) マツボー \*  
真鍋工業 (株) \*  
丸祥電器 (株)  
マルバーン (スペクトリス (株) ) \*  
三菱マテリアルテクノ (株) \*  
(株) ムラコシ  
山本光学 (株)  
ユーグローブ (株)  
ユーテック (株)  
UBM Canon  
(株) ユニックス \*  
(株) ユニバック  
吉田機械興業 (株) \*  
リックス (株)  
(株) レッチェ \*  
(株) ワイ・エム・エス  
(株) ワタナベ  
ワム・ジャパン (株) \*

#### ナノマテリアルゾーン

(株) アイシナノテクノロジーズ \*  
エフ・アイ・ティー・パシフィック (株)  
(株) 重松製作所  
大明化学工業 (株)  
東芝ナノアナリシス (株)  
東洋炭素 (株)  
日清エンジニアリング (株) \*  
日本電子 (株)

#### 東北ゾーン

(株) 相馬環境サービス  
東北電子産業 (株)  
(株) のだむら  
(株) はつらつ  
Miffi「みやぎ機能性食品研究会」

## 大阪粉体工業展委員会名簿

委員長	菅原 一博	菅原精機株式会社	代表取締役社長
副委員長 兼 出展促進主査	加藤 文雄	ツカサ工業株式会社	代表取締役社長
副委員長	杉山 周宏	杉山重工株式会社	取締役会長
出展促進委員	青柳 勇	赤武エンジニアリング株式会社	東京営業所 所長
広報副主査	浅田 憲治	フロイント産業株式会社	機械本部 営業部 大阪営業 2 課 課長
出展促進委員 兼 会計監査	大崎 潤一	株式会社椿本バルクシステム	取締役 営業統括
併催行事企画 副主査	神谷 昌岳	株式会社マキノ	執行役員 技術部 開発部長
併催行事企画副主 査 兼 (学会担当)	後藤 邦彰	岡山大学大学院	自然科学研究科 化学生命工学専攻 教授
併催行事企画 副主査	島岡 治夫	株式会社島津製作所	分析計測事業部 試験機ビジネスユニット プロダクトマネージャ
出展促進副主査	杉浦 利治	株式会社大川原製作所	取締役産機エンジニアリング本部長 大阪営業所長
会場運営主査	高倉 正紀	株式会社栗本鐵工所	機械事業部 粉体システム営業部 営業部長
(学会担当)	竹内 洋文	岐阜薬科大学	薬物送達学大講座 製剤学研究室 教授
広報主査	谷 正美	株式会社日刊工業関西広告社	代表取締役社長
会場運営副主査	谷口 廣行	株式会社ダルトン	パウダー・システム機器事業部 営業統括部 アフターサービス部 部長
出展促進委員	谷本 友秀	株式会社徳寿工作所	代表取締役社長
出展促進副主査	三島 重信	株式会社セイシン企業	支店事業部長
併催行事企画主査	三谷 陽一郎	東洋ハイテック株式会社	代表取締役社長
(学会担当)	宮原 稔	京都大学大学院	工学研究科 化学工学専攻教授
出展促進委員	山田 正志	株式会社マツボー	大阪支店 営業 2 課 課長
出展促進委員	吉留 信博	日清エンジニアリング株式会社	営業部 大阪営業所 所長
アドバイザー	島田 啓司	株式会社菊水製作所	代表取締役社長



会場運営委員・ワーキンググループ委員

会場運営主査	高倉 正紀	株式会社栗本鐵工所	機械事業部 粉体システム営業部 営業部長
会場運営副主査	谷口 廣行	株式会社ダルトン	パウダー・システム機器事業部 営業統括部 アフターサービス部 部長
ワーキング委員	岡村 成晃	株式会社栗本鐵工所	
ワーキング委員	榎塚 浩一	株式会社大川原製作所	産機エンジニアリング営業部 大阪営業課
ワーキング委員	森田 剛至	菅原精機株式会社	業務部 業務課 課長
ワーキング委員	河田 健太郎	日清エンジニアリング株式会社	営業部 課長補佐
ワーキング委員	山本 俊晴	ツカサ工業株式会社	参与
ワーキング委員	中小路 靖	株式会社菊水製作所	営業課 サブリーダー
ワーキング委員	伊藤 和友	東洋ハイテック株式会社	開発本部 自社商品課 主査
ワーキング委員	赤堀 芳太郎	赤武エンジニアリング株式会社	営業部
ワーキング委員	山本 隆一	株式会社ダルトン	粉体機械事業部 粉体機械営業統括部 西日本営業部 係長
ワーキング委員	大内 義弘	杉山重工株式会社	営業技術部 課長
ワーキング委員	横山 哲人	株式会社島津製作所	分析計測事業部 グローバルマーケティング部 マーケティングコミュニケーショングループ

■主催者

一般社団法人日本粉体工業技術協会

〒600-8176 京都市下京区烏丸通六条上ル北町 181 (第 5 キョートビル 7 階)

Tel. 075-354-3581 Fax. 075-352-8530

■展示会事務局

株式会社シー・エヌ・ティ

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-24-3 (FORECAST 神田須田町 4 階)

Tel. 03-5297-8855 Fax. 03-5294-0909 info2013@powtex.com

# 国際粉体工業展 東京2014 POWTEXTOKYO 2014

この一粒・・・夢をかたちに 一粉の技術一

## 結果報告書

主催



APPIE 一般社団法人日本粉体工業技術協会

# 目次

全体開催概要 .....	2
開催結果概要 .....	3
セレモニー .....	5
併催・同時開催行事 .....	6
粉の広場 .....	15
広報活動 .....	19
来場者モニターアンケート 集計結果 .....	23
出展社一覧 .....	25
展示会場図 .....	30
運営組織 .....	33



## 全体開催概要

名称	国際粉体工業展東京2014 POWTEX TOKYO 2014 (第20回)	
テーマ	この一粒・・・夢をかたちにー粉の技術ー	
会期	2014年11月26日(水)-28日(金) 10:00-18:00(28日は10:00-17:00)	
会場	東京ビッグサイト 東1・2・3ホールおよび会議棟 〒135-0063 東京都江東区有明 3-10-1 Tel. 03-5530-1111	
主催	一般社団法人日本粉体工業技術協会	
後援	農林水産省、文部科学省、環境省、独立行政法人産業技術総合研究所、 独立行政法人労働安全衛生総合研究所、独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)	
特別協賛	粉体工学会、公益社団法人化学工学会、一般社団法人製剤機械技術学会、 日刊工業新聞社、フジサンケイ ビジネスアイ	
協賛	塩ビ工業・環境協会、カーボンブラック協会、一般財団法人化学研究評価機構、化成品工業協会、環境資源工学会、一般財団法人機械振興協会、合成ゴム工業会、骨材資源工学会、材料技術研究協会、公益社団法人産業安全技術協会、一般社団法人産業環境管理協会、一般社団法人色材協会、一般社団法人資源・素材学会、人工軽量骨材(ALA)協会、製粉協会、石油化学工業協会、石灰石鉱業協会、一般社団法人セメント協会、耐火物技術協会、タングステン・モリブデン工業会、一般社団法人電池工業会、東京科学機器協会、ナノ学会、一般社団法人ナノテクノロジービジネス推進協議会、日本エアロゾル学会、一般社団法人日本化学工業協会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人日本空気清浄協会、一般社団法人日本計量機器工業連合会、公益社団法人日本下水道協会、一般社団法人日本建設機械施工協会、一般社団法人日本砕石協会、公益社団法人日本材料学会、一般社団法人日本産業機械工業会、一般社団法人日本試薬協会、一般社団法人日本食品機械工業会、一般社団法人日本食品工学会、公益社団法人日本水道協会、日本製薬工業協会、日本製薬団体連合会、日本石灰協会、日本石鹼洗剤工業会、公益社団法人日本セラミックス協会、一般社団法人日本鉄鋼協会、一般社団法人日本電気計測器工業会、日本塗装技術協会、一般社団法人日本塗料工業会、一般社団法人日本乳業協会、日本粘土学会、一般社団法人日本農業機械工業会、日本肥料アンモニア協会、一般社団法人日本ファインセラミックス協会、日本プラスチック工業連盟、日本フレキシブルコンテナ工業会、日本粉末冶金工業会、日本無機薬品協会、日本薬科機器協会、一般社団法人ニューガラスフォーラム、一般社団法人表面技術協会、一般財団法人ファインセラミックスセンター、一般社団法人粉体粉末冶金協会	
海外協賛	中国顆粒学会、中国粉体技術協会、ニュルンベルクメッセインド、 ニュルンベルクメッセ中国社、UBM Canon、The Powder/Bulk Portal	
特別展示ゾーン	ナノマテリアルゾーン 新企画 食の安全・安心ゾーン	二次電池展示ゾーン 新企画 粉体シミュレーションゾーン
入場料	1,000円(バーコード登録制) ただし、招待券持参者、Webによる事前登録者および学生は無料。	
同時開催	粉体工学会秋期研究発表会 (主催:粉体工学会) [11月25日(火)~11月26日(水) 於:会議棟]	

## 開催結果概要

1.出展社数 314社・団体 (296社・団体)\* \*( )内は前回2012年実績

内訳:	一般社団法人日本粉体工業技術協会 会員	118社 (123社)*
	一般	189社 (168社)*
	団体	7団体 (5団体)*

2.展示規模 1,006小間 (1,001小間)\*

内訳:	一般社団法人日本粉体工業技術協会 会員	593小間 (606小間)*
	一般	246小間 (229小間)*
	主催者関連ブース	167小間 (166小間)*

### 3.登録入場者数

日付	天気	'14 結果	'12 実績
11月26日(水)	雨	4,007名	4,975名
11月27日(木)	晴れ	4,886名	5,362名
11月28日(金)	晴れ	5,833名	5,628名
合計		14,726名	15,965名

- ・受付時の入場券枚数および事前登録プリント枚数の合計カウントです。
- ・リピーター(会期中の複数の日にわたって来場した人)は1名としてカウントしています。
- ・主催関係者、運営事務局関係者、出展関係者は本集計には含みません。

### 4.来場者業種／職種／役職別分類 (登録証に記載のアンケートにより集計)

業種別	'14 結果	'12 実績
化学・ゴム・プラスチック・紙・パルプ	24.3%	27.8%
機械	16.3%	7.9%
食品・飼料	11.8%	12.7%
鉄鋼・金属・鉱業・セメント	7.9%	7.9%
無機材料・セラミックス	7.7%	8.3%
金融・保険・商社	7.3%	8.5%
電気・電池・エレクトロニクス	6.1%	6.4%
エンジニアリング・建設	5.8%	6.6%
医薬品・健康食品・化粧品	5.4%	5.7%
官公庁・学校・国公立研究機関、他	5.0%	5.4%
環境・エネルギー	2.4%	2.8%

職種別	'14 結果	'12 実績
技術・生産	29.0%	28.4%
研究・開発	24.5%	23.6%
営業	22.9%	24.2%
経営・社業全般	7.2%	7.3%
設計	6.0%	5.9%
企画・調査	4.5%	4.6%
その他	5.9%	6.0%

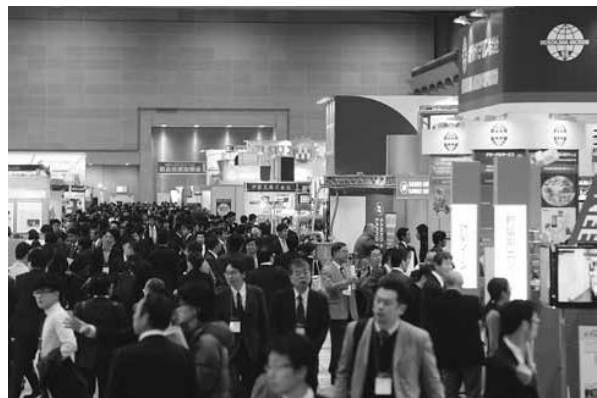
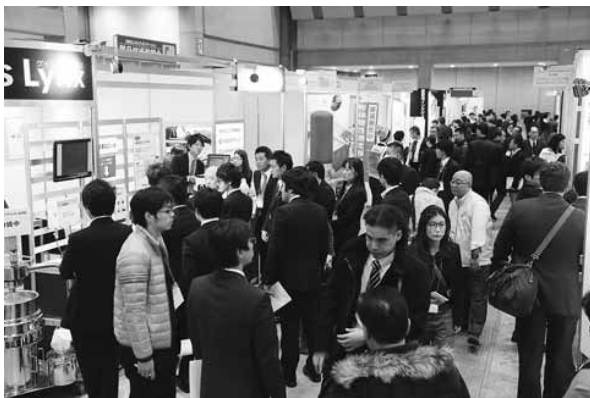
役職別	'14 結果	'12 実績
一般社員	34.1%	32.7%
課長	16.6%	16.7%
係長・主任	16.1%	16.3%
部長・次長	14.4%	14.0%
経営者・役員	11.7%	12.8%
その他	7.1%	7.5%

本展への来場回数	'14 結果	'12 実績
初めて	51.0%	51.9%
2回目以上	49.0%	48.1%

### 5.海外来場者

下記の 18 カ国から合計 291 名の来場があった。

アメリカ	2 名	スイス	1 名
イギリス	2 名	スウェーデン	3 名
イタリア	4 名	スリランカ	1 名
インドネシア	9 名	タイ	7 名
オーストラリア	1 名	台湾	38 名
オランダ	3 名	中国	56 名
カナダ	1 名	ドイツ	2 名
韓国	150 名	ベトナム	1 名
シンガポール	3 名	マレーシア	7 名



# セレモニー

## 1.オープニングセレモニー

日時：2014年11月26日(水) 9:50より

会場：東京ビッグサイト「国際粉体工業展東京2014」東3ホール受付前

司会：東京粉体工業展委員会 委員 山口 芳夫

式次第：主催者挨拶	日本粉体工業技術協会 会長	増田 弘昭
開会宣言	東京粉体工業展委員会 委員長	谷本 友秀
テープカット	日本粉体工業技術協会 会長	増田 弘昭
	粉体工学会 会長	牧野 尚夫 様
	日本粉体工業技術協会 副会長	山田 幸良
	東京粉体工業展委員会 委員長	谷本 友秀

## 2.開催記念レセプション

日時：2014年11月26日(水) 18:30より

会場：東京ビッグサイト(レセプションホール)

参加者：約270名

式次第：あいさつ	日本粉体工業技術協会 会長	増田 弘昭
来賓祝辞	化学工学会 会長	前 一廣 様
乾杯	粉体工学会 会長	牧野 尚夫 様
中締め	東京粉体工業展委員会 副委員長	大川原 正明





## 併催・同時開催行事

### 1. 特別講演

「エネルギーのベストミックス」

東京大学 大学院工学系研究科

原子力国際専攻 教授 藤井 康正 氏

日時： 2014年11月26日(水)15:00～16:30

会場： 東京ビッグサイト 会議棟 605・606 会議室

参加者： 84名



### 2. 最新情報フォーラム

「ナノマテリアル」 【ナノテクノロジーが拓く未来】

日時： 2014年11月26日(水) 13:00～15:00

会場： 展示会場内 第1会場

参加者： 172名

#### プログラム

13:00～14:00 「ナノ粒子複合化プロセスの開発とその応用展開ー材料開発からリサイクルまでー」  
大阪大学 接合科学研究所 教授 内藤 牧男 氏

14:00～15:00 「生体分子融合ナノ粒子のドラッグデリバリーと治療への応用」  
神戸大学大学院 工学研究科 応用化学専攻  
バイオ生産工学研究室 准教授 荻野 千秋 氏

「食品」 【食の安全・安心を支える粉体技術】

日時： 2014年11月27日(木) 10:30～12:30

会場： 展示会場内 第1会場

参加者： 176名

#### プログラム

10:30～11:30 「冷凍技術の粉体食品への応用例 ーガラス転移による物性制御ー」  
東京海洋大学大学院 食品生産科学部門 教授 鈴木 徹 氏

“食の安全・安心ゾーン”出展社によるプレゼンテーション

11:30～11:45 「異物混入対策に効果的な粉粒体用容器システム『マトコン』」  
日清エンジニアリング(株)

11:45～12:00 「粉体原料小分け計量時の異物除去」  
ツカサ工業(株)

12:00～12:15 「異物の発見と網切れの早期発見」  
(株)徳寿工作所

12:15～12:30 「ドラム混合機」  
槇野産業(株)

12:30～12:45 「高精度充填計量機エヌパックスケール」  
(株)西村機械製作所

「二次電池」 【これからの日本のエネルギーを考える(二次電池、燃料電池の役割)】

日時: 2014年11月27日(木) 14:30~17:30

会場: 展示会場内 第1会場

参加者: 227名

プログラム

座長: 独立行政法人産業技術総合研究所 境 哲男 氏

14:30~15:30 「エクセルギー再生によるエネルギー技術革新と二次電池の役割」  
東京大学 生産技術研究所エネルギー工学連携研究センター  
特任教授 堤 敦司 氏

15:30~16:30 「トヨタ自動車の次世代自動車開発への取り組み」  
トヨタ自動車(株) 技術統括部 主査 松本 優 氏

16:30~17:30 「電力システムの未来~電力ベストミックスの中の二次電池の役割」  
一般財団法人電力中央研究所 材料科学研究所 副研究参事 池谷 知彦 氏

「3Dプリンタ」 【積層造形技術における粉体材料の新展開】

日時: 2014年11月28日(金) 10:30~12:30

会場: 展示会場内 第1会場

参加者: 247名

プログラム

10:30~11:00 「新しい機能構造製造技術としての3Dプリンタ技術ー粉体技術との関わりを中心に」  
独立行政法人産業技術総合研究所 イノベーション推進本部  
イノベーションコーディネータ 綾 信博 氏

11:00~11:45 「積層造形砂型を用いる鋳造技術の開発動向」  
独立行政法人産業技術総合研究所 先進製造プロセス研究部門  
基盤的加工研究グループ 岡根 利光 氏

11:45~12:30 「3Dプリンタによる金属の積層造形技術の開発動向と、国際標準化の動向」  
独立行政法人産業技術総合研究所 先進製造プロセス研究部門 芦田 極 氏



## 「粉体シミュレーション」

### 【粉体シミュレーションの最前線:最先端の数値解析手法と大学・企業での応用事例】

日時: 2014年11月28日(金) 13:00~15:55

会場: 展示会場内 第1会場

参加者: 274名

#### プログラム

- 13:00~13:30 「最先端粉体シミュレーション技術」  
東京大学大学院 工学研究科 レジリエンス工学研究センター 准教授  
酒井 幹夫 氏
- 13:30~14:00 「オープンソースコードを利用した DEM 応用事例」  
創価大学 工学部 環境共生工学科 教授 松山 達 氏
- 14:00~14:20 企業応用事例①  
「(株)IHI における粉体シミュレーションの応用事例」  
(株)IHI 基盤技術研究所 熱・流体研究部 流体グループ 主任研究員  
山根 善行 氏
- 14:20~14:40 企業応用事例②  
「鉄鋼業における粉体シミュレーション」  
新日鐵住金(株)技術開発本部 プロセス研究所 製鉄研究部 三尾 浩 氏

#### “粉体シミュレーションゾーン”出展社によるプレゼンテーション

- 14:40~14:55 「粒子法 CAE ソフトウェア「Particleworks」による粉体シミュレーション」  
プロメテック・ソフトウェア(株)
- 14:55~15:10 「マルチフィジックスシミュレーションソフトウェア  
COMSOL Multiphysics による解析事例ご紹介」  
計測エンジニアリングシステム(株)
- 15:10~15:25 「BARRACUDA と PD の粉体計算事例紹介」  
(株)CPFDLab. / (株)P.D.Lab.
- 15:25~15:40 「R-FLOW による粉体シミュレーション」  
(株)アールフロー
- 15:40~15:55 「粉体プロセス開発におけるシミュレーションの活用」  
(株)Powder Science

### 3. 粉体工学入門セミナー（入門の入門編）

日時： 2014年11月26日(水)10:30～12:00

会場： 展示会場内 第1会場

参加者： 285名

「粉の特徴と取り扱いの基本」

岡山大学大学院 自然科学研究科 化学生命工学専攻 教授 後藤 邦彰 氏

日時： 2014年11月28日(金)10:30～12:00

会場： 展示会場内 第2会場

参加者： 169名

「水中の粉のややこしさと面白さ」

京都大学大学院 工学研究科 化学工学専攻 教授 宮原 稔 氏

### 4. ナノ物質の安全な取り扱いに関するセミナー（有料セミナー）

日時： 2014年11月27日(木)10:30～12:30

会場： 東京ビッグサイト 会議棟 101 会議室

参加者： 66名

#### プログラム

10:30～11:10 「ナノラベリング規格(ISO/TS13830)について」  
独立行政法人産業技術総合研究所 フェロー 田中 充 氏

11:10～11:50 「ナノマテリアル取扱い職場のばく露・作業環境評価」  
独立行政法人労働安全衛生総合研究所 環境計測管理研究グループ  
上席研究員 鷹屋 光俊 氏

11:50～12:30 「呼吸用保護具の防護係数 について」  
興研(株) 執行役員 技術本部 飯能研究所長 木村 一志 氏



## 5. アジアフォーラム『多国間貿易時代に生きる我国産業』

日時： 2014年11月27日(木)13:00～17:00

会場： 東京ビッグサイト 会議棟 607 会議室

参加者： 64名

### プログラム

- 13:00～13:05 開会挨拶  
一般社団法人日本粉体工業技術協会  
アジアフォーラム小委員会 委員長 森 康維 氏
- 13:05～14:05 「日本企業を取り巻く FTA の最新状況」  
独立行政法人日本貿易振興機構 海外調査部 国際経済研究課長 権野 幸平 氏
- 14:05～14:55 「知的財産を巡る現状と課題ーアジアの新興国と日本の共存ー」  
東京理科大学 専門職大学院 イノベーション研究科 知的財産戦略専攻 教授  
浅見 節子 氏
- 15:10～15:55 「医薬品等に関連する特許分野の国際交渉の現状と今後の課題」  
明治大学 法科大学院 教授 高倉 成男 氏
- 15:55～16:50 「世界経済地図の変容とそのビジネスチャンス」  
ビューラー(株) 代表取締役社長 マックス・クリンゲル 氏
- 16:50～17:00 閉会挨拶  
一般社団法人日本粉体工業技術協会 海外交流委員会 委員長 辻 裕 氏

## 6. 海外情報セミナー『インドネシア進出における問題を探るー実績と体験談ー』

日時： 2014年11月28日(金)13:00～15:40

会場： 東京ビッグサイト 会議棟 607 会議室

参加者： 124名

### プログラム

- 13:00～13:05 開会挨拶  
一般社団法人日本粉体工業技術協会 副会長 棚橋 純一 氏
- 13:05～14:05 基調講演  
「新政権下の投資政策と日系企業の動向」  
PT. TTL Residences Director 八木 徹 氏
- 14:05～14:50 講演 I  
「初めて海外進出で学んだ事と今後の展望」  
由良アイテック(株) 代表取締役常務 中野 師郎 氏
- 14:50～15:35 講演 II  
「インドネシア駐在 15 年間での「物づくり」を振り返って」  
(株)ナカキン 非常勤顧問  
元 PT. ナカキン インドネシア 取締役工場長 西田 善和 氏
- 15:35～15:40 閉会挨拶  
一般社団法人日本粉体工業技術協会 総務委員会 委員長 赤堀 肇紀 氏

## 7. 粉じん爆発情報セミナー(有料セミナー)

日時: 2014年11月28日(金)13:30~16:30  
会場: 東京ビッグサイト 会議棟 605・606 会議室  
参加者: 120名

### プログラム

- 13:30~13:45 主催者挨拶、トピックス紹介  
一般社団法人日本粉体工業技術協会 粉じん爆発委員会 委員長 土橋 律 氏
- 13:45~14:20 【学術情報】  
「粉じん爆発安全関係の最近の研究動向  
—第10回産業爆発の危険性,予防,防護に関する  
国際シンポジウム(X ISHPMIE)の報告を中心に—」  
東京大学 教授 土橋 律 氏
- 14:20~15:10 【規制・技術情報】  
「工場電気設備防爆指針(国際規格に整合した技術指針2014)と  
検定—防じん容器による防爆構造(容器による保護)“t”を中心として」  
公益社団法人産業安全技術協会 試験部長 吉原 俊輔 氏
- 15:20~16:10 【爆発災害情報】  
「粉体による事故事例とリレーショナル化学災害データベース(RISCAD)の活用」  
独立行政法人産業技術総合研究所  
安全科学研究部門 客員研究員 若倉 正英 氏
- 16:10~16:30 【質疑応答】  
講演を含め粉じん爆発についての質問に講師・粉じん爆発委員会委員が応答

## 8. 粉体工学会 秋期研究発表会

会期: 2014年11月25日(火)、11月26日(水)  
会場: 東京ビッグサイト 会議棟  
登録者数: 230名



## 9. 製品技術説明会

会期: 2014年11月26日(水)-28日(金)

会場: 展示会場内 A ルーム・B ルーム・C ルーム

参加者: 延べ 2,815 名

11月26日(水)

	A ルーム	B ルーム	C ルーム
11:00-11:30	日清エンジニアリング(株) 粉碎・分級による最先端粒子径コントロール技術の紹介	(株)パウレック 連続式攪拌混合造粒システム “MiGRA SYSTEM”について	(株)セイシン企業 エンジニアリングを支える粉体測定技術～粉じん爆発測定、せん断試験
11:45-12:15	(株)マツボー 加熱殺菌プロセスにおける最適な装置の選択	英弘精機(株)／東京スクリーン(株) 濃厚分散系溶液・ペーストの分散安定性の評価	(株)セイシン企業 食品加工の最新技術とハンドリング～殺菌装置、アルファ化粉碎機、スクルーコンベヤ
12:30-13:00	東洋ハイテック(株) 抜群の清掃性と混合性能の amixon ミキサーと、圧倒的に乾燥効率の良い真空乾燥機	マルバーン事業部[スペクトリス(株)] オンライン粒度分布測定によるプロセス制御と粉体流動特性の改善によるコスト削減	(株)NBC メッシュテック 当社独自のふるい抜け効率を高めた「Nafitec ふるい網」のご紹介。
13:15-13:45	(株)アーステクニカ 粒子表面処理技術のご紹介	ホソカワミクロン(株) 医薬品の効率的な生産に寄与する微粉体の連続混合機 MMX と、凍結乾燥の時間を可能とした攪拌型凍結乾燥機 AFD	(株)島津製作所 微粒子・ナノ粒子測定の新たな挑戦 -分散・凝集の評価など-
14:00-14:30	マルバーン事業部[スペクトリス(株)] 粒子画像イメージング技術による「粒子形態+ラマン分光」の最新評価事例	(株)マツボー 最新の固液分離技術—濾布反転型遠心分離、高圧濾過、ダイナミック型クロスフロー濾過	ヴァーダー・サイエンティフィック(株) 超微粉碎の革命！高エネルギーボールミル Emax～ナノ領域の粉碎への挑戦
14:45-15:15	大川原化工機(株) 30分で解る！スプレードライヤによる粉体製造のメリット	日本ニューマチック工業(株) 超小型ジェットミル「PJM-30」の紹介	マイクロトラック・ベル(株) [旧社名:日機装(株)／日本ベル(株)] ハイスループット比表面積計の紹介および吸着による粉体表面のキャラクタリゼーション
15:30-16:00	榎野産業(株) プラスチック微粉碎機	アシザワ・ファインテック(株) エネルギーから見るピーズミルでの湿式粉碎・分散技術	日本ルフト(株) 粒子界面特性評価装置 AcronArea による濃厚系の分散性・粒子濡れ性評価の紹介

11月27日(木)

	A ルーム	B ルーム	C ルーム
11:00-11:30	大川原化工機(株) 30分で解る！スプレードライヤによる粉体製造のメリット	田中貴金属工業(株) 選択的レーザ焼結法に適した貴金属粉末の開発	マルバーン事業部[スペクトリス(株)] ナノ粒子に関する粒子計測技術の概要と新技術ナノトラッキング法のご紹介
11:45-12:15	ブライミクス(株) 薄膜旋回型高速ミキサー「フィルミック S®」による電池材料の分散技術	新東工業(株) ディスク式湿式連続分散機「ディスパライザー」の紹介	(株)アーステクニカ ローター冷却式クリプトロンと微粉分級機による粉砕分級設備のご紹介
12:30-13:00	リックス(株) ダメージが少ないのに強い分散力を実現。発熱もしない新メディアレス湿式分散方式	日本アイリッヒ(株) アイリッヒ インテンシブ ミキサーによる造粒技術の紹介	(株)セイシン企業 最新の分級技術・形状測定・物性測定の紹介とその活用事例
13:15-13:45	榎野産業(株) ペレトロン ペルコン 3	(株)大川原製作所 よくわかる乾燥のはなし・・・乾燥理論をわかりやすく解説します・・・	日本ルフト(株) 「超音波方式によるエマルジョンの粒度分布とゼータ電位の原液測定の紹介」

14:00-14:30	<b>日本ビュッヒ(株)</b> 『小型スプレードライヤー』 ～ここまで進化して広がった対応範囲～	<b>エステック(株)</b> 二次元搬送コンベヤ「スネコンシリーズ」と金属コンタミ対応スネコン	<b>日工(株)</b> 循環型社会の構築に向けたリサイクル石膏の地盤改良材への適用と半水石膏製造装置
14:45-15:15	<b>ビューラー(株)</b> 新しい3本ロールミル Trias のご紹介	<b>英弘精機(株)／東京スクリーン(株)</b> PFT パウダーフローテスターを用いた粉体流動性の評価	<b>(株)栗本鐵工所</b> クリモト衝撃式粉砕機について
15:30-16:00	<b>(株)徳寿工作所</b> 斜円筒型混合機(無限ミキサー)の混合特性について	<b>ホソカワミクロン(株)</b> ジェットミルによるサブミクロン粉砕	<b>(株)島津製作所</b> 微粒子・ナノ粒子測定の新たな挑戦 -分散・凝集の評価など-

### 11月28日(金)

	A ルーム	B ルーム	C ルーム
11:00-11:30	<b>赤武エンジニアリング(株)</b> 振動制御を利用した斬新でシンプルな計量装置	<b>日本ニューマチック工業(株)</b> 新型気流式分級機の紹介 ～乾式分級の限界に挑戦～	<b>東京アトマイザー製造(株)</b> 微粉砕機ミルスターダムにおけるフレキシブルコンテナメント(封じ込め仕様)の構築
11:45-12:15	<b>マイクロトラック・ベル(株)</b> [旧社名:日機装(株)／日本ベル(株)] 粒子径分布・画像解析・ゼータ電位による最新の粉粒体評価技術	<b>日本フェンオール(株)</b> 「粉じん爆発に対する安全対策について」今日における粉じん爆発対策技術	<b>ヴァーダー・サイエンティフィック(株)</b> 粒子径測定装置カムサイザーシリーズの測定原理および測定例のご紹介
12:30-13:00	<b>協和界面科学(株)</b> 世界初、1粒子ごとの「ぬれ性」「分散性」「表面修飾」を評価する新技術	<b>日本コークス工業(株)</b> メカニカルアローイングに最適な「最新型乾式粉砕機」のご紹介	<b>フロイント・ターボ(株)</b> 特徴的な外観デザインで、独自の特殊粉砕刃を搭載可能とした、分級機内蔵型堅型粉砕機
13:15-13:45	<b>(株)奈良機械製作所</b> 奈良機械の粉体処理技術 粉砕・乾燥・粒子設計	<b>東洋ハイテック(株)</b> 画期的な乾式流動床型ジェットミル「CGS e-JET/s-JET」のご紹介	<b>(株)堀場製作所</b> 【粉体エンジニア必見!】工程別・粒子の特性分析手法と最新アクセサリ
14:00-14:30	<b>研機(株)</b> なぜ SHTS 乾燥装置なのか	<b>アシザワ・ファインテック(株)</b> 【業界初】小径ビーズ対応型連続式乾式ビーズミルの能力について	<b>ユーテック(株)</b> 2成分帯電量測定法によるゼロポイントチャージの導出と帯電性評価
14:45-15:15	<b>(株)ダルトン</b> 進化した造粒機:連続混練機能を持った造粒機と分解洗浄性に優れたバスケット型造粒機	<b>ツカサ工業(株)</b> 工場をきれいに!! 使いやすさ・清掃性・衛生性を考慮した粉体機器・設備の紹介	<b>(株)アーステクニカ</b> 流動層式ジェットミル JEDIシリーズのご紹介
15:30-16:00	<b>日清エンジニアリング(株)</b> 粉体受託加工サービスの紹介:粉砕・分級からナノ粒子製造まで	<b>大川原化工機(株)</b> 30分で解る!スプレードライヤによる粉体製造のメリット	<b>マルバーン事業部[スペクトリス(株)]</b> 小容量循環系と画像式分散モニターを備えたレーザー回折式粒径測定システム



## 10. 特別展示ゾーン 出展社プレゼンテーション

会期： 2014年11月26日(水)～28日(金)

会場： 展示会場内 第2会場

参加者： 延べ180名

26日(水)	ナノマテリアルゾーン	15:00～15:15	(株)アイシンナノテクノロジーズ 超微量定量供給機 マイクロンフィーダーの紹介
		15:25～15:40	東芝ナノアナリシス(株) ナノマテリアル取扱い職場のばく露・作業環境評価
		15:50～16:05	日本電子(株) 6kW 高周波誘導熱プラズマの持つ性能と実績
27日(木)	二次電池展示ゾーン	13:50～14:05	マイクロトラック・ベル(株) 電池材料の物性評価～粒子径分布・ゼータ電位・画像解析・比表面積/細孔分布～
		14:15～14:30	ブライミクス(株) フィルミックスを用いた電極スラリーの連続製造プロセス
28日(金)	ナノマテリアルゾーン	13:25～13:40	(株)奈良機械製作所 ナノ粒子を応用した微粒子複合化技術
		13:50～14:05	日清エンジニアリング(株) 熱プラズマ法(気相合成)を用いて製造した様々なナノ粒子の紹介
		14:15～14:30	日本ルフト(株) 光またはX線透過法による高濃度ナノ粒子分散系の評価(英語講演)



# 粉の広場

## 1. アカデミックコーナー（プレゼンテーションとポスターセッション）

日時：2014年11月27日（木）

10:30-11:45 プレゼンテーション 会場：展示会場内 第2会場 参加者：61名

11:45-12:30 ポスターセッション 会場：粉の広場

12:30-14:00 表彰式 会場：東1ホール主催者事務室

発表者名	発表タイトル
大阪大学 産業科学研究所 長島 一樹 氏	マイクロスケール油水界面を利用したナノワイヤ粒子の配列
北海道大学 大学院工学研究院 材料科学部門 夏井 俊悟 氏	熔融塩を用いたCO <sub>2</sub> 分解による炭素資源化
名古屋大学大学院 工学研究科 化学・生物工学専攻 山本 徹也 氏	環境に優しいナノからマイクロまでの高分子微粒子合成技術
日本大学 理工学部 機械工学科 河府 賢治 氏	超音波振動による空気輸送の閉塞防止および付着粉体の剥離
地方独立行政法人山口県産業技術センター 岩田 在博 氏	ヒドロシランを還元剤とした銀ナノ粒子量産製造法の開発
東京大学大学院 工学系研究科 脇原 徹 氏	ビーズミル粉砕と再結晶化プロセスを組み合わせたゼオライトナノ粒子の新規調製法
一般財団法人電力中央研究所 丹野 賢二 氏	数値シミュレーションによる触媒反応器の性能および劣化特性評価技術の開発
大阪大学 接合科学研究所 山本 和広 氏	特異構造セラミックスナノクリスタルを用いた次世代固体酸化物形燃料電池の開発
兵庫県立大学大学院 工学研究科 佐藤根 大士 氏	充填層内粒子の崩壊発生を予測します
岡山大学大学院 自然科学研究科 吉田 幹生 氏	微小粒子添加による付着性改善機構の解析
大阪薬科大学 製剤設計学研究室 門田 和紀 氏	理論的予測による肺到達率向上を目指した喘息治療薬の開発
大阪大学 接合科学研究所 小澤 隆弘 氏	リチウムイオン電池用正極粒子における簡易合成手法の構築
室蘭工業大学大学院 工学研究科 くらし環境系領域 山中 真也 氏	アモルファスの溶解性を利用したナノ粉砕技術の開発
産業技術総合研究所 グリーン磁性材料研究センター 曾田 力央 氏	磁場中圧密成形プロセスのシミュレーションによる可視化技術
名古屋大学 工学研究科 物質制御工学専攻 山下 誠司 氏	Mg系層状水酸化物を利用した化学蓄熱材料への応用

受賞者は下記の通り

- ◆優秀研究賞 日本大学 理工学部 機械工学科 河府 賢治 氏
- ◆研究奨励賞 大阪大学 産業科学研究所 長島 一樹 氏
- 東京大学大学院 工学系研究科 脇原 徹 氏

今回、アカデミックコーナーでは、発表者にご協力いただき、展示を行った。

展示者は下記の通り

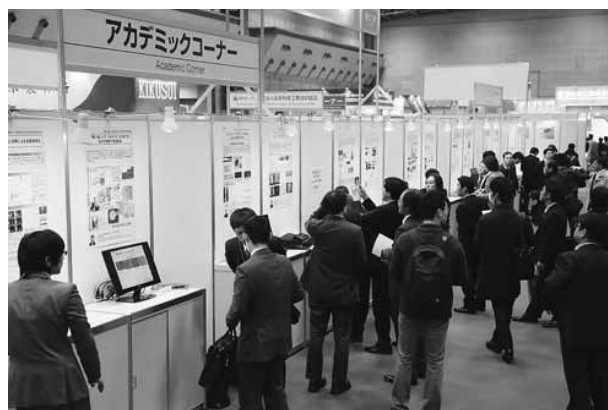
大阪大学産業科学研究所 長島 一樹 氏  
シリコンウエハー（展示品）

名古屋大学大学院工学研究科 化学・生物工学専攻 山本 徹也 氏  
ナノからマイクロまでの界面活性剤フリー微粒子を創る！（映像展示）

日本大学理工学部機械工学科 河府 賢治 氏  
・プラグ内の粒子挙動  
・超音波音圧による粒子挙動制御  
・超音波エネルギーによる粒子ジャンピング（映像展示）

東京大学 大学院工学系研究科 脇原 徹 氏  
結晶(LTA型及びFAU型ゼオライト模型)（展示品）

大阪薬科大学 製剤設計学研究室 門田 和紀 氏  
呼吸器疾患の個別化医療を指向した数値シミュレーションの利用（映像展示）



## 2. 技術相談コーナー

粉体現場で普段からの疑問などを、お気軽に相談いただける技術相談コーナーを設置。

各日 4 ブースにて行った。(相談件数:84 件)

### 技術相談コーナーのスケジュール

	相談員
26 日(水)	竹内 洋文 氏 岐阜薬科大学 薬物送達学大講座 製剤学研究室 教授 【専門分野】 医薬品製剤設計、混合・成形、溶解、粒子設計、粒子加工
	森 康維 氏 同志社大学 理工学部 化学システム創成工学科 教授 【専門分野】 粒子径測定、物性測定、粒子生成、湿式プロセス、微粒子分散制御
	田中 敏嗣 氏 大阪大学大学院 工学研究科 機械工学専攻 教授 【専門分野】 粉体流動、固気二相流、シミュレーション
	吉田 英人 氏 広島大学大学院 工学研究科 物質化学システム専攻 教授 【専門分野】 粉微粒子の分級(乾式及び湿式)、閉回路粉砕～分級、集じん、焼却炉、粒度測定、サイクロンや水簸による粒子分離
27 日(木)	内藤 牧男 氏 大阪大学 接合科学研究所 教授 【専門分野】 粒子複合化、セラミックスプロセス・評価、電池、粉砕、粉体物性、微粒子分散制御、スラリー特性評価
	榎本 兵治 氏 東北大学 名誉教授(前:東北大学 環境科学専攻 教授) 【専門分野】 粉じん爆発
	遠藤 茂寿 氏 技術研究組合 単層 CNT 融合新材料研究開発機構 (TASC) 主任研究員 【専門分野】 資源、環境、リサイクル、粉砕、破砕、粒子形状分離
	奥山 喜久夫 氏 広島大学大学院 工学研究科 物質化学システム専攻 特任教授 【専門分野】 ナノ粒子材料の気相および液相合成と応用、噴霧乾燥、ナノ粒子の計測、微粒子の分散と構造化、空気清浄
28 日(金)	牧野 尚夫 氏 電力中央研究所 首席研究員 【専門分野】 集じん技術、微粒子計測、粉体の燃焼、石炭・バイオマスの改質、石炭灰の特性評価
	浅井 信義 氏 日本粉体工業技術協会、愛知県発明協会 知財総合支援窓口相談員 【専門分野】 粉砕、ろ過、リサイクル、知的財産管理
	加納 純也 氏 東北大学 多元物質科学研究所 教授 【専門分野】 粉砕、メカノケミストリー、リサイクル、粉体シミュレーション
	山口 由岐夫 氏 東京大学大学院 工学系研究科 化学システム工学専攻 教授 【専門分野】 分散、混練、塗布、乾燥、ナノコンポジット

## 3. 粉体シミュレーションの動画紹介

大学および粉体シミュレーションゾーン出展社より、粉体シミュレーションに関する動画を提供いただき、粉の広場内 3 箇所、および粉体シミュレーションゾーン内 1 箇所で連日放映した。

動画提供者は下記の通り

大阪府立大学 大学院工学研究科 化学工学分野 綿野研究室

東京工業大学 学術国際情報センター 青木研究室

東京大学 大学院工学系研究科 レジリエンス工学研究センター 酒井研究室

東北大学 多元物質科学研究所 加納研究室

株式会社アールフロー

プロメテック・ソフトウェア株式会社

#### 4. 3D プリンタと粉体材料

3D プリンタの試作品の展示、材料との関わりを紹介した。

#### 5. 一般社団法人日本粉体工業技術協会コーナー

##### ●協会活動案内

協会の事業方針、活動方針の案内、協会誌“粉体技術”の紹介をはじめ、各種資料の配布を行った。

##### ●分科会コーナー

19 分科会が、最近の技術課題と展望(近未来技術)および各分科会の活動報告と次年度の活動計画をポスターで展示した。

粉体ハンドリング分科会 / 粉砕分科会 / 分級ふるい分け分科会 / 乾燥分科会 / 集じん分科会 / 混合・成形分科会 / 造粒分科会 / 計装測定分科会 / 湿式プロセス分科会 / 粒子加工技術分科会 / 輸送分科会 / クリーン化分科会 / 環境エネルギー・流動化分科会 / 晶析分科会 / 微粒子ナノテクノロジー分科会 / 静電気利用技術分科会 / 電池製造技術分科会 / リサイクル技術分科会 / 食品粉体技術分科会

##### ●標準粉体コーナー

粉体物性測定装置や各種集塵装置の性能の評価に用いられる標準粉体のカタログを展示した。

#### 6. インフォメーションカウンター（三カ国語通訳常駐）

今回新たに英語、中国語、韓国語の通訳 3 名が 3 日間常駐するインフォメーションカウンターを設け、来訪者に対してアテンドを行った。



#### 7. 学生ツアー・交流会

企画： 一般社団法人日本粉体工業技術協会 人材育成委員会

日時： 11 月 26 日(水) 9:00～13:00

参加者数： 学生ツアー 95 名 (内訳:学校 45 名、企業 30 名、関係者 20 名)

学生交流会 105 名 (内訳:学校 45 名、企業 30 名、関係者 30 名)

#### 8. カタログ展示コーナー

入場登録の際に受付で交付するバーコードIDパスを用いて、カタログ請求できるシステムを採用し、新製品・新技術:6 社 6 種類 ロングセラー製品:4 社 4 種類 その他 1 社 1 種類のカタログが展示された。

#### 9. 『粉体技術総覧 2014/2015』の発刊

粉粒体機械、粉粒体物性測定及び研究用機器、粉粒体機器用付属材料、粉粒体FA・計測・計量、機能性粉体材料など、粉粒体に関するあらゆる分野の情報が集約された「粉体技術総覧 2014/2015」を冊子および CD-ROM で発刊し、会場において来場者に無料で配布した。

# 広報活動

主催者では来場者動員のために下記の広報活動を行った。

## 1.和文無料招待状の配布

297,000 通製作

出展社への配布

主催者からの配布

これまでの国際粉体工業展東京への来場者からセレクト

粉体工業展大阪への来場者からセレクト

出展社からのVIP推薦者

関連ユーザーの技術・研究開発部門／製造・生産／購買・資材担当者

関連する公的研究機関(産業技術センター、工業技術センターなど)、教育機関(大学・高等専門学校など)

日本粉体工業技術協会 ユーザー会員、分科会関係者、個人会員

粉体工学会会員

協賛団体会員

出展対象企業

事前招待状希望者(インターネット、PRリーフレット等)

招待状希望者

## 2.英文無料招待状の配布

19,000 通製作

出展社への配布

主催者からの配布

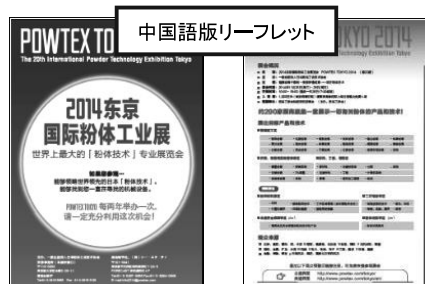
## 3.ポスターの配布

関連団体や出展社に送付し、関係各所への掲示をお願いした。

## 4.関連展示会でのPR

関連する下記展示会においてポスター展示やリーフレットを配布するなど、PRを行った。

上海粉体工業展	2013年10月15日-16日	中国・上海
粉体工業展大阪2013	2013年10月19日-21日	インテックス大阪
中部パック	2014年4月9日-12日	ポートメッセなごや
FOOMA JAPAN	2014年6月10日-13日	東京ビッグサイト
上海粉体工業展	2014年10月14日-16日	中国・上海



## 5.プレスリリースの発行

広報支援・プレスリリース配信サービス「@Press」に委託し、新聞、雑誌、ニュースサイトなどのメディア関係者に対して、本展示会のプレスリリースを配信した。

配信日 ※（ ）内は配信数： 3月26日(177件)、6月25日(191件)、10月30日(183件)

## 記事掲載 (50音順)

### ■Web 掲載

Accia/朝日新聞デジタル&m/アパレルウェブ/イベントサーチ/INTERNATIONAL BUSINESS TIMES/Infoseek ニュース/excite.ニュース/NC network/N+NewsRelease/EnterpriseZine/起業 SNS/クイックオーダー/goo ビジネス EX/CoRich/財経新聞/SankeiBiz/JPubb/J-sta.com/J-Net21/JAKARTA QUOTE/SEOTOOLS/伝説の営業マン/徳島新聞 Web/とれまがニュース/@nifty ビジネス/News Asiabiz/ビズハック!/bizocean/Bizloop サーチ/BIGLOBE ニュース/Ferret/print-better/BlogPeople/ぼたるニュース/MarkeZine/Mapion ニュース/mediajam/YOMIURI ONLINE/livedoor/rentaloffice.bz/ロイター.co.jp

### ■紙媒体

菓子食品新聞/化学工業時報/化学工業日報/食品と開発/食品と科学/食糧醸界新聞/TOKYO HEADLINE/塗料報知/日刊工業新聞/乳業ジャーナル/月刊フードジャーナル/フジサンケイ ビジネスアイ/包装タイムス

## 6.インターネットホームページによる案内

展示会ホームページを作成し、出展社一覧や併催行事プログラムなど、さまざまな情報が得られるように案内を行なった。

また、今回より 海外広報の見地より、従来の日本語、英語に加え、中国語、韓国語のサイトを作成した。

日本語版



英語版



中国語版



韓国語版



## 7.メールニュースの配信

主催者の一般社団法人日本粉体工業技術協会が発行する「APPIEメルマガ」に展示会情報を掲載し、来場促進のためのニュースを配信した。

配信日	タイトル
9月18日(木)	来場事前登録を開始しました！
10月16日(木)	併催行事の事前受付を開始いたしました！
11月19日(水)	【直前号】併催行事 お申込みのお忘れはありませんか？

また、過去来場者および Web からの事前登録者に対し、定期的にメールニュースを配信し、出展企業情報や併催行事のご案内を行い、来場率のアップを図った。

配信日	タイトル
9月30日(火)	来場事前登録を開始しました！
10月20日(月)	特別講演をはじめ、多彩な併催行事の事前受付を実施中です！
11月5日(水)	エネルギーのベストミックスとは！？特別講演にご参加ください！
11月18日(火)	いよいよ来週開催！東京開催は2年に一度、この機会をお見逃しなく！！
11月25日(火)	いよいよ明日開催！初日、2日目は18時までの開催です。是非ご来場ください！！
11月26日(水)	本日開幕しました！18時までの開催です。是非ご来場ください！！
11月27日(木)	本日2日目は初日に引き続き18時まで開催！

## 8. 製造技術データベースサイト「イプロス」との広報連携

製造技術データベースサイトのイプロス(会員数:約650,000人)と連携して下記の通りPR活動を行った。

- 1)「国際粉体工業展東京2014」専用の特集ページの開設  
展示会の概要、各出展企業の企業・製品・カタログ情報の紹介ページを掲載した。
- 2)イプロス会員から業界を絞り、ターゲティングメールの配信(実施:11月16日/配信数:12,205件)を行った。
- 3)11月4日から会期最終日までの4週間、Iprosサイトにローテーションバナーを掲載した。  
Imp数(表示回数):446,716 クリック回数:626 クリック率:0.14%
- 4)「展示会活用セミナー」を開催  
出展申込企業および出展検討企業を対象にした「展示会活用セミナー」を開催  
日時:6月3日(火)14:00~16:00 会場:(株)イプロス内 セミナールーム  
テーマ:「展示会の出展効果を高めるためのWEBマーケティング活用法」  
講師:(株)イプロス WEBマーケティングアドバイザー 山本 晋也 氏

## 9. Web 経済メディア「JB press」との広報連携

Web 経済メディアのJB press(会員数:約88,000人 主な購読者:経営者層)のポータルサイト(1,000万PV/月超)へバナー掲載、テキスト広告、メール配信(実施:11月19日/配信数:18,202件)を行った。

Imp数(表示回数):9,260,842 クリック回数:10,600 ※展示会ホームページへの誘導数  
クリック率:0.11%



## 10.関係媒体への広告掲載

### 新聞

商工紙／経済紙	日刊工業新聞（日刊工業新聞社） 発行日：7/2、10/24、11/7、11/21
	フジサンケイ ビジネスアイ（日本工業新聞社） 発行日：6/16、6/23、7/9、10/24、11/7、11/21
化学全般	化学工業日報（化学工業日報社） 発行日：7/22、11/19

### 専門誌（媒体名・発行元・発行日）

#### 対象業種：化学

化学装置（工業通信）	5/25、6/25、9/25、10/25
工業材料（日刊工業新聞社）	6/15、10/15
化学工学（化学工学会）	7/5

#### 対象業種：素材

プラスチック（日本プラスチック工業連盟）	10/31
粉体および粉末冶金（粉体粉末冶金協会）	10/17
表面技術（表面技術協会）	10/1
色材協会誌（色材協会）	10/20
材料技術（材料技術研究協会）	10/31
石灰石（石灰石鉱業協会）	11/1
石灰 lime（日本石灰協会）	10/15

#### 対象業種：環境

環境管理（産業環境管理協会）	11/7
空気清浄（日本空気清浄協会）	9/30

#### 対象業種：機械

日本機械学会誌（日本機械学会）	11/5
-----------------	------

#### 対象業種：セラミックス

セラミックス（日本セラミックス協会）	11/1
--------------------	------

#### 対象業種：食品

ふーま（日本食品機械工業会）	5/30
食品と開発（UMB メディア）	11/1

#### 対象業種：医薬品

製剤機械技術学会誌（製剤機械技術学会）	9/5
---------------------	-----

#### 対象業種：セメント

セメント・コンクリート（セメント協会）	10/10
---------------------	-------

#### 製品情報誌：

実用産業情報（ニューマチック）	5/20、9/20
Industrial Card（DM カードジャパン）	9/20



【1頁広告】



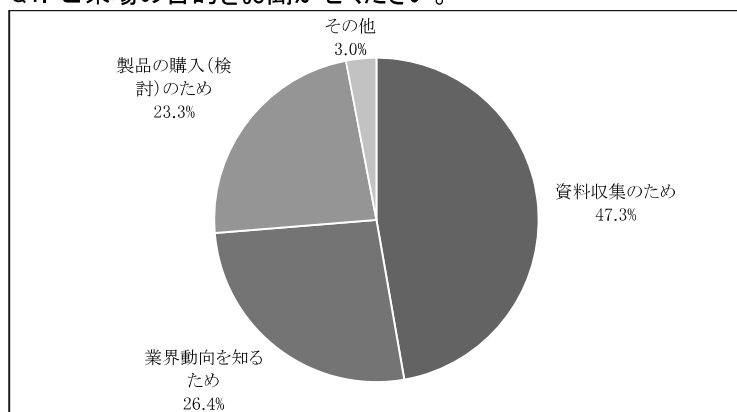
【1/2頁広告】

## 来場者モニターアンケート 集計結果

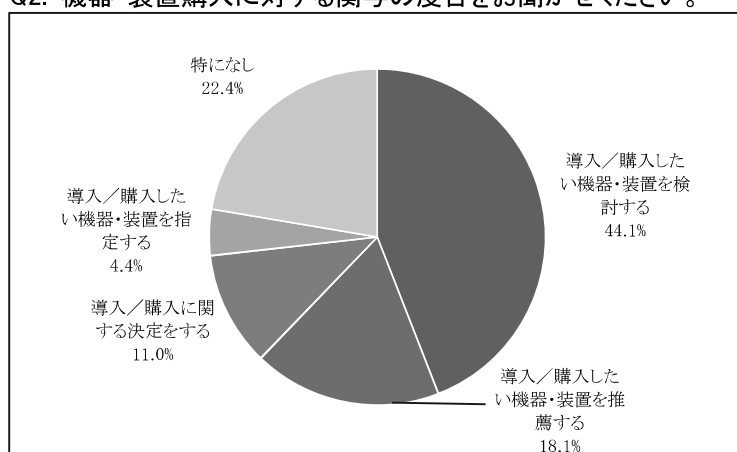
会期終了後メールにて来場者に依頼 有効回答:1,259 件

以下は設問(一部抜粋)とその結果

Q1. ご来場の目的をお聞かせください。



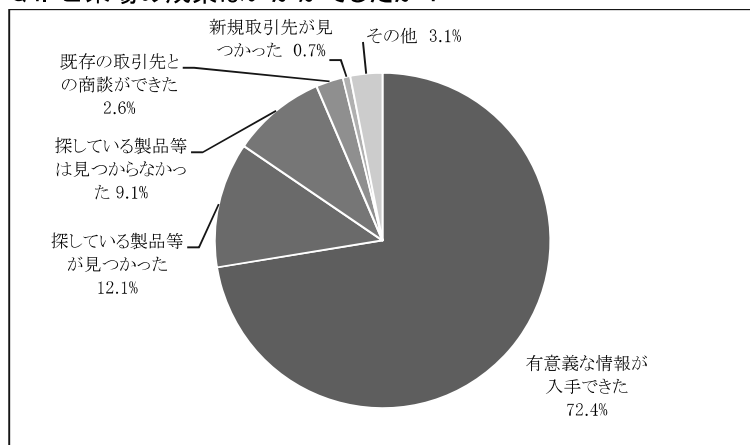
Q2. 機器・装置購入に対する関与の度合をお聞かせください。



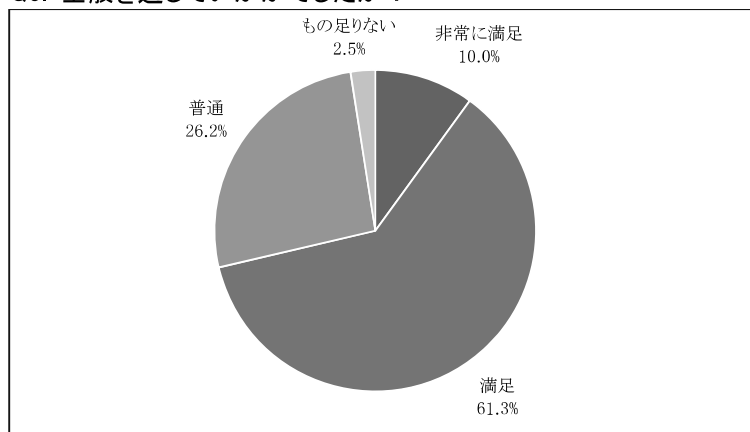
Q3. 特にお探しのもの、興味があったものをお聞かせください。(複数回答可)

粉砕装置	41.6%	ろ過装置	11.5%	受託加工サービス	5.6%
混合装置	25.1%	ラボ機器	11.1%	焼成装置	5.0%
ふるい分け装置	23.7%	コーティング装置	10.0%	食の安全・安心確保のための粉体技術・製品	4.9%
分級装置	23.6%	分散装置	9.3%	計装機器	4.7%
計測機器	22.5%	フィルター材	8.9%	スクリーン	4.5%
乾燥装置	22.1%	新素材	8.5%	成形装置	3.6%
輸送装置	21.6%	包装装置	6.5%	制御システム	3.2%
造粒装置	21.0%	機能的粉体	6.4%	FA 装置	3.1%
集じん装置	18.7%	エンジニアリング	6.3%	コンピュータシステム	1.7%
供給装置	18.0%	粉体シミュレーションソフト	6.2%	助材	1.0%
混練装置	15.2%	表面改質装置	5.7%		

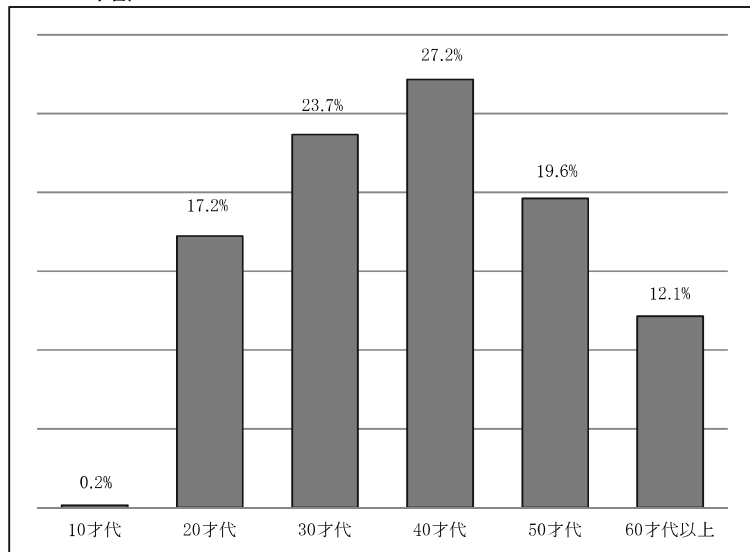
Q4. ご来場の成果はいかがでしたか？



Q5. 全般を通していかがでしたか？



Q6. ご年齢は？



## 出展社一覧

※は一般社団法人日本粉体工業技術協会会員、  
 ／は共同出展社を示す。社名は2014年11月現在

- |  |                             |
|--|-----------------------------|
| (株)アーステクニカ ※                                     | MMテック(株)                    |
| (株)愛工舎製作所 ※                                      | エムテック化学(株)                  |
| (株)アイサー商事 ※                                      | 大川原化工機(株) ※                 |
| ／SHE HUI MACHINERY CO.,LTD. [台湾]                 | (株)大川原製作所 ※                 |
| (株)アイシス  | 大阪ケミカル(株) ※                 |
| アイシン産業(株) ※                                      | 大塚電子(株) ※                   |
| ／アキラ機工(株)  | (株)オーレックス                   |
| 愛知電機(株) ※  | (株)オプトニクス精密                 |
| 赤武エンジニアリング(株) ※                                  | (株)化学工業日報社                  |
| (株)アコー ※   | (株)片桐鉄工所                    |
| アシザワ・ファインテック(株) ※                                | (株)カナック                     |
| アプテジャパン(株)                                       | (株)KAWASAKI                 |
| ／コペリオン K-ートロン [スイス]                              | ／無錫市現代噴霧乾燥設備有限公司 [中国]       |
| ／カラーマックスシステムズ [中国]                               | (株)カワタ ※                    |
| アマノ(株) ※   | (株)環境衛生研究所 ※                |
| (株)アメフレック  | 関西オートメーション(株) ※             |
| EASTWEST INTERNATIONAL (TAIWAN) ENTERPRISES [台湾] | 関西マテック(株)                   |
| (株)石垣  | カンタクローム・インストルメンツ・ジャパン合同会社 ※ |
| (株)石川工場 ※  | GEA プロセスエンジニアリング(株)         |
| 泉 環境エンジニアリング(株)                                  | (株)菊水製作所 ※                  |
| ／泉(株)  | (株)共立                       |
| 伊勢久(株)   | ／ミカサ商事(株)                   |
| (株)伊藤製作所   | 協和界面科学(株)                   |
| ／ミルパウダーテック ソリューションズ [台湾]                         | 協和ステンレス(株) ※                |
| INDONESIAN GRAPHITE & CARBON ASSOCIATION         | キンセイマテック(株)                 |
| (IGCA) [インドネシア]                                  | 倉敷紡績(株)                     |
| ／PT. GRAFINDO NUSANTARA [インドネシア]                 | (株)クリーンバルブ工業                |
| ヴァーダー・サイエンティフィック(株) ※                            | (株)グリーンプラス                  |
| (株)エイ・エム・シイ                                      | (株)栗本鐵工所 ※                  |
| エイコーフィルター(株)                                     | グルンドフォスポンプ(株)               |
| ATEX 爆発防護(株) ※                                   | (株)グローエンジニアリング              |
| エクセン(株)  | (株)ケツト科学研究所                 |
| エステック(株) ※                                       |                             |
| (株)SPV   |                             |

研機(株)  
 /ETIA [フランス]  
 晃栄産業(株) ※  
 /ケイエスリンクス(株)  
 (株)工業通信 ※  
 興研(株) ※  
 興和(株)  
 /オルジャパン(株)  
 (株)興和工業所 ※  
 コーンズ テクノロジー(株)  
 (株)コーレンス  
 /SOLEX [カナダ]  
 /AVA [ドイツ]  
 (株)魁半導体  
 三恵ハイプレシジョン(株)  
 三興空気装置(株) ※  
 /三興商事(株)  
 三興商事(株)  
 三立機器(株)  
 シーフアー(株)  
 ジェイピーネクスト(株) ※  
 (株)重松製作所  
 (株)品川工業所 ※  
 (株)島津製作所 ※  
 ジャスコインタナショナル(株)  
 ジャパンハイテック(株)  
 ジャパンマシナリー(株)  
 ジューザパウダーパック(株)  
 シルバーソン ニッポン(株)  
 / (株)テクノサポート  
 (株)シンキー  
 新東工業(株) ※  
 シンフォニアテクノロジー(株)  
 菅原精機(株) ※  
 (株)スギノマシン ※  
 杉山重工(株) ※  
 スタータック(株)

(株)セイシン企業 ※  
 (株)セイホー  
 センコー(株)  
 ソルバーク・インターナショナル・ジャパン(株)  
 第一実業(株) ※  
 大成技研(株)  
 大盛工業(株) ※  
 大平洋機工(株) ※  
 大有(株)  
 大陽日酸(株) ※  
 /粉体技研(株)  
 /大陽日酸ガス&ウェルディング(株)  
 高砂工業(株) ※  
 タケモトデンキ(株) ※  
 DUST KING CO.,LTD. [韓国]  
 /KOTRA  
 (株)タテックス  
 田中貴金属工業(株)  
 (株)田中三次郎商店 ※  
 (株)田中電気研究所  
 (株)タナベ ※  
 (株)ダルトン ※  
 中央化工機(株) ※  
 (株)中央理化  
 中工精機(株)  
 ツカサ工業(株) ※  
 月島機械(株) ※  
 /月島マシンセールス(株)  
 / (株)静岡プラント  
 筒井理化学器械(株) ※  
 (株)椿本バルクシステム ※  
 DM カードジャパン(株)  
 (株)ティエムコーポレーション  
 DKSH ジャパン(株)  
 (株)テストー  
 (株)デュコル

東京アトマイザー製造(株) ※  
東京スクリーン(株) ※  
／(株)セムテック エンジニアリング  
／英弘精機(株)  
東ソー(株)  
東拓工業(株)  
東洋炭素(株)  
東洋ハイテック(株) ※  
(株)徳寿工作所 ※  
(株)トップ工業  
富永物産(株)  
(株)トリオセラミックス  
(株)中島製作所 ※  
(株)永瀬スクリーン印刷研究所  
(株)長門電機工作所  
(株)奈良機械製作所 ※  
(株)西村鐵工所  
ニチュ三菱フォークリフト(株)  
／テナントカンパニー日本支店  
日刊工業新聞社 ※  
日工(株) ※  
日清エンジニアリング(株) ※  
／(株)NBC メッシュテック ※  
(株)日東電機エンジニアリング  
日本アイリッヒ(株) ※  
日本エリコンライボルト(株)  
日本興産(株)  
日本コークス工業(株) ※  
一般社団法人日本食品機械工業会  
日本ニューマチック工業(株) ※  
日本ビュッヒ(株)  
日本フェンオール(株) ※  
日本ボールバルブ(株)  
日本マグネティックス(株) ※  
日本ルフト(株)  
(株)日本レーザー ※

(株)ニューマチック  
(株)ニューメタルス エンド ケミカルス  
コーポレーション  
NürnbergMesse GmbH [ドイツ]  
／NürnbergMesse China [中国]  
／NürnbergMesse India Pvt. Ltd [インド]  
NürnbergMesse China [中国]  
／NürnbergMesse GmbH [ドイツ]  
／NürnbergMesse India Pvt. Ltd [インド]  
NürnbergMesse India Pvt. Ltd [インド]  
／NürnbergMesse GmbH [ドイツ]  
／NürnbergMesse China [中国]  
(株)布引製作所  
(株)ノリタケカンパニーリミテド ※  
(株)パウダーシステムズ  
(株)パウレック ※  
(株)服部製作所  
ピアブ・ジャパン(株)  
BS&B セイフティ・システムズ(株)  
(株)ピーエスエスジャパン  
日立工機(株) ※  
ビューラー(株) ※  
(株)平岩鉄工所  
富士インパルス(株)  
藤崎電機(株) ※  
フジサンケイ ビジネスアイ ※  
プライミクス(株) ※  
(株)プリス ※  
フリッチュ・ジャパン(株)  
フルード工業(株) ※  
フロイント産業(株) ※  
フロイント・ターボ(株) ※  
(株)粉研パウテックス ※  
米国・カナダパウダーショー [アメリカ]  
／トリプルエーマシン(株)  
ベックマン・コールター(株) ※  
ホソカワミクロン(株) ※

(株)堀場製作所 ※  
 HOERBIGER KT ASIA SERVICES PTE LTD [シンガポール]  
 / ホルビガー日本(株) ※  
 本田鐵工(株) ※  
 (株)マイクロテック・ニチオン  
 マイクロトラック・ベル(株) ※  
 /日機装エイコー(株)  
 マイクロメリテックスジャパン合同会社 ※  
 (株)マイダス  
 (株)マウンテック ※  
 (株)前川工業所 ※  
 榎野産業(株) ※  
 / (有)吉工  
 / (有)ウエスト  
 / (株)翔和  
 / 日本エリーズマグネチックス(株) ※  
 (株)マグネテックジャパン  
 増幸産業(株)  
 (株)増野製作所 ※  
 (株)マツシマ メジャテック ※  
 (株)マツボー ※  
 真鍋工業(株) ※  
 (株)マルコム  
 丸祥電器(株)  
 マルバーン(スペクトリス(株)) ※  
 三菱マテリアルテクノ(株) ※  
 美濃窯業(株)  
 宮崎鉄工(株)  
 (株)ミューチュアル ※  
 (株)ムラコシ  
 ムンタース(株)  
 (株)名濃  
 メイワフォーシス(株)  
 森村商事(株)  
 /日立造船(株)  
 / (株)宇野澤組鐵工所  
 ヤマカ陶料(株) ※

山崎金属産業(株)  
 山崎産業(株)  
 山本光学(株)  
 ユーグロップ(株)  
 ユーシー・ジャパン(株)  
 / Artech Ultrasonic Systems AG [スイス]  
 ユーテック(株)  
 (株)ユーテック  
 ユーラステクノ(株) ※  
 / (株)村上精機工作所 ※  
 (株)ユーロテック  
 ユーロプランニング(株)  
 友和産業(株)  
 / 不双産業(株)  
 (株)豊製作所  
 ユテックジャパン(株)  
 (株)ユニックス ※  
 ユニテクノロジ(株)  
 / Laminar Co.,Ltd. [韓国]  
 (株)ユニバック  
 余語匠鉢(株)  
 (株)ヨシカワ ※  
 ラサ工業(株) ※  
 Laminar Co.,Ltd. [韓国]  
 リックス(株) ※  
 (株)ワイ・エム・エス  
 (株)ワタナベ  
 ワムジャパン(株) ※  
 KOREA PAVILION [韓国]  
 Gangwon Technopark (Kangwon Fine Ceramics Center)  
 CUTTER KOREA  
 GTC Co.,Ltd  
 ORIENT CERAMIC CO.  
 Yeongwol Nonferrous Materials RIS Agency  
 / Korea Metal Silicon Co.,Ltd  
 Cheorwon Plasma Research Institute  
 / Chang Sung  
 / Jayeon Science Industry(JSI)  
 / Nanocasttech

---

### ナノマテリアルゾーン

---

(株)アイシンナノテクノロジーズ ※  
エフ・アイ・ティー・パシフィック(株)  
(株)島津テクノリサーチ  
大明化学工業(株)  
東京ダイレック(株) ※  
東芝ナノアナリシス(株)  
ナノ・ミール(株)  
(株)奈良機械製作所 ※  
日清エンジニアリング(株) ※  
日本電子(株)  
日本ルフト(株)  
(株)ビオスタ  
／(有)IMP

---

### 二次電池展示ゾーン

---

プライミクス(株) ※  
法政大学大学院スラリー工学研究所  
マイクロトラック・ベル(株) ※  
(株)美和製作所

---

### 新企画 食の安全・安心ゾーン

---

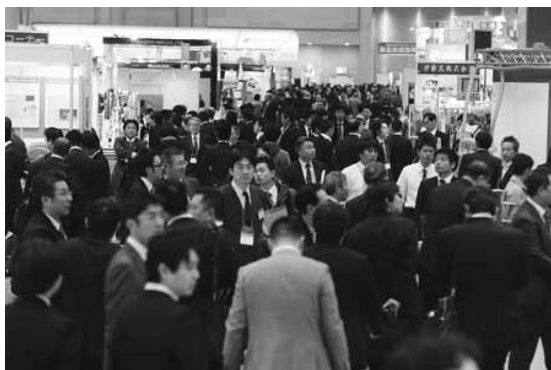
(株)大川原製作所 ※  
ツカサ工業(株) ※  
(株)徳寿工作所 ※  
(株)西村機械製作所 ※  
日清エンジニアリング(株) ※  
榎野産業(株) ※

---

### 新企画 粉体シミュレーションゾーン

---

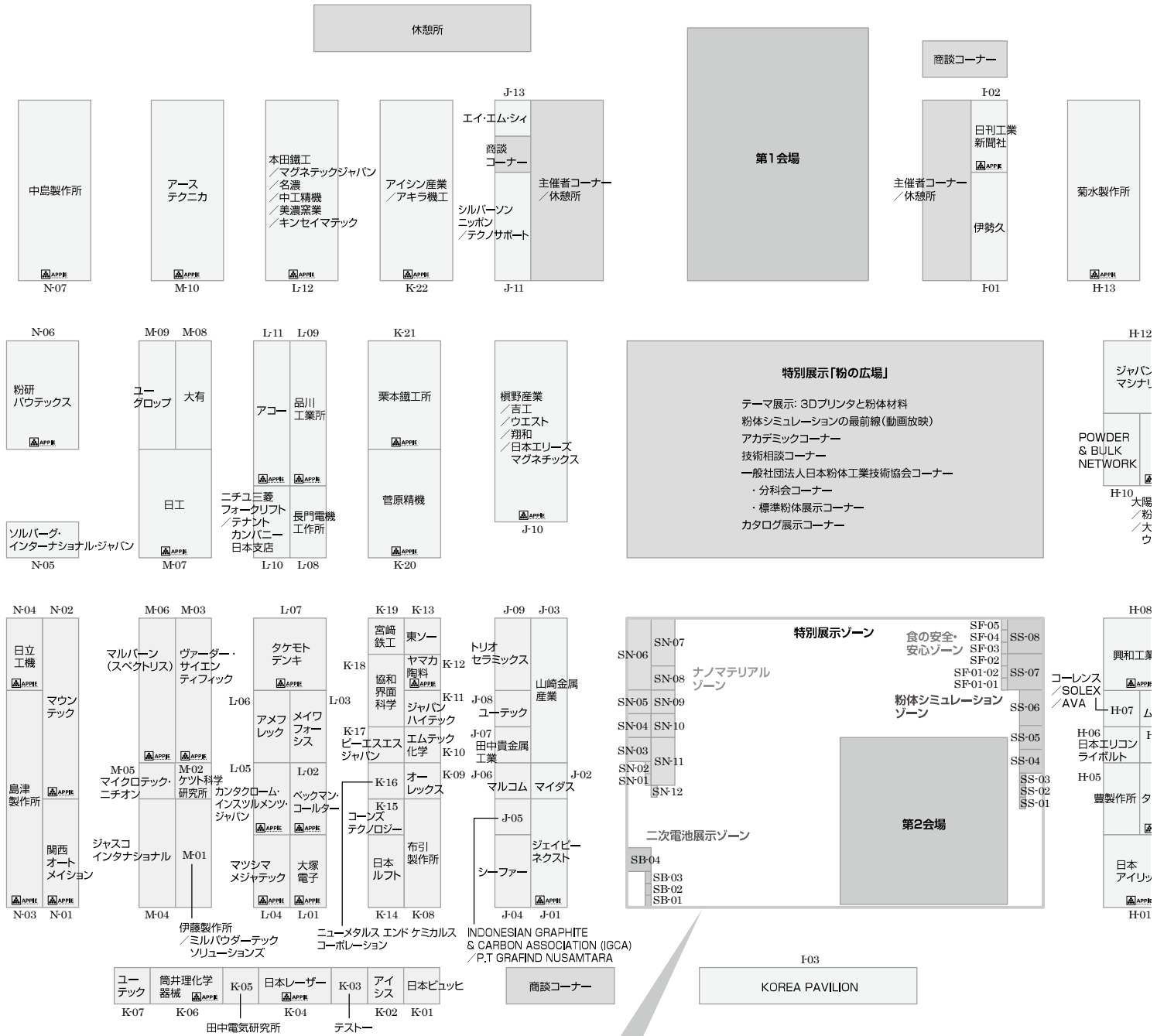
(株)アールフロー  
(株)SPH 研究所  
(株)カモソフトウェアジャパン  
計測エンジニアリングシステム(株)  
(株)CPFDLab. ※  
／(株)P.D.Lab.  
東京工業大学 青木研究室  
(株)Powder Science  
プロメテック・ソフトウェア(株)







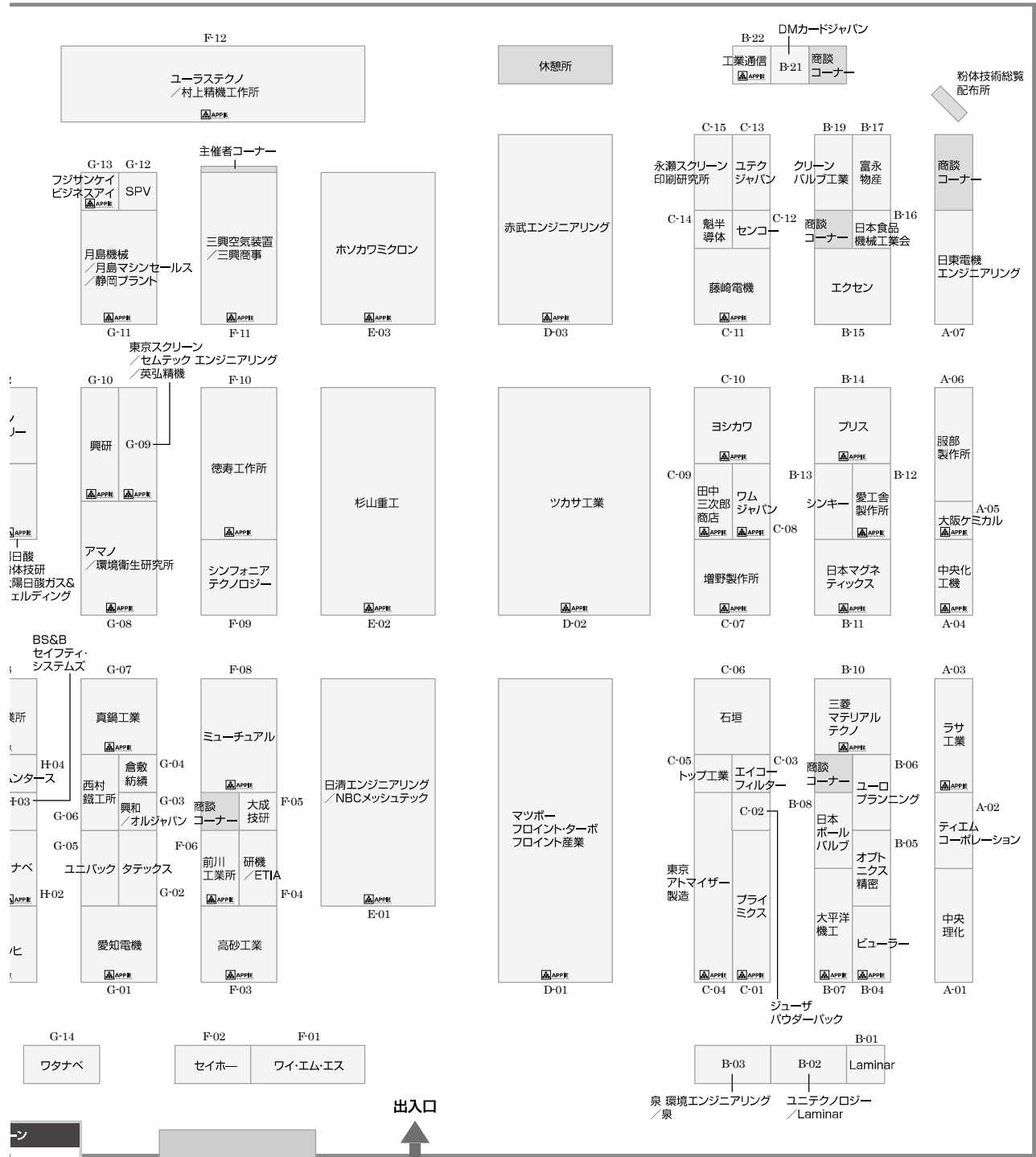
# 東2ホール



主催者控室 / 展示会事務局

ナノマテリアルゾーン	二次電池展示ゾーン	食の安全・安心ゾーン	粉体シミュレーションゾーン
SN-01 日清エンジニアリング	SB-01 マイクロトラック・ベル	SF-01-01 西村機械製作所	SS-01 Powder Science
SN-02 奈良機械製作所	(旧: 日機装 粒子計測機器部、日本ベル)	SF-01-02 横野産業	SS-02 計測エンジニアリング
SN-03 ナノ・ミール	SB-02 フライミクス	SF-02 日清エンジニアリング	SS-03 アルフロー
SN-04 大明化学工業	SB-03 法政大学大学院スラリー工学研究所	SF-03 大川原製作所	SS-04 SPH 研究所
SN-05 ピオスタ / IMP	SB-04 美和製作所	SF-04 徳寿工作所	SS-05 カモソフトウェア
SN-06 アイシンナノテクノロジー		SF-05 ツサカ工業	SS-06 東京工業大学 青木
SN-07 日本電子			SS-07 CPFDLab. / P.D.L
SN-08 東京ダイレック			SS-08 プロメック・ソフト
SN-09 エフ・アイ・ティー・パシフィック			
SN-10 東芝ナノアナリシス			
SN-11 島津テクノリサーチ			
SN-12 日本ルフト			

# 東1ホール



- 製造・プロセス機器ゾーン
- 計装・測定、ラボ機器ゾーン
- 材料、エンジニアリング・情報ゾーン

一般社団法人日本粉体工業技術協会会員

## 運営組織

### 主催者

一般社団法人日本粉体工業技術協会 会長 増田 弘昭

### 東京粉体工業展委員会

委員長	谷本 友秀	(株)徳寿工作所 代表取締役社長
副委員長	大川原 正明	大川原化工機(株) 代表取締役社長
副委員長	村田 博	日清エンジニアリング(株) 常務取締役
委員	赤堀 肇紀	赤武エンジニアリング(株) 代表取締役社長
委員	浅井 信義	一般社団法人愛知県発明協会 知財総合支援窓口 相談員
委員	加納 純也	東北大学 多元物質科学研究所 教授
委員	神谷 秀博	東京農工大学大学院 工学研究院 教授
委員	酒井 幹夫	東京大学大学院 工学系研究科 レジリエンス工学研究センター 准教授
委員	志賀 邦洋	(株)セイシン企業 営業サポート課 課長
委員	菅原 一博	菅原精機(株) 代表取締役社長
委員	竹下 淳一	日本化学工業(株) 生産技術部 部長
委員	辻本 進	一般社団法人日本粉体工業技術協会 東京事務所長
委員	彦坂 徹	日清エンジニアリング(株) 技術管理部 部長代理
委員	槇野 利光	槇野産業(株) 代表取締役社長
委員	真杉 隆志	(株)大川原製作所 新事業部 広報課
委員	松山 達	創価大学 工学部 環境共生工学科 教授
委員	矢澤 英人	(株)ダルトン 代表取締役社長
委員	山口 芳夫	ホソカワミクロン(株) 東京総務経理課 課長
委員	吉原 伊知郎	(株)奈良機械製作所 ヨーロッパ支店 取締役支店長
委員	渡部 尚	エステック(株) 取締役相談役

### 会場運営実行委員会

主査	彦坂 徹	日清エンジニアリング(株) 技術管理部 部長代理
副主査	真杉 隆志	(株)大川原製作所 新事業部広報課
副主査	山口 芳夫	ホソカワミクロン(株) 東京総務経理課 課長
委員	井上 裕貴	(株)奈良機械製作所 プロジェクトチーム・アルファ 営業
委員	大内 竜彦	エステック(株) 営業本部 東京営業グループ 営業第2チームリーダー 係長
委員	大川原 知尚	大川原化工機(株) 取締役
委員	勝木 宏	(株)セイシン企業 管理部 人事課 主任
委員	杉本 天	(株)徳寿工作所 営業部
委員	高清 英之	(株)大川原製作所 産機エンジニアリング営業部 東京営業課 課長
委員	秀島 基	日清エンジニアリング(株) 経営企画部
委員	藤岡 聖大	(株)ダルトン 粉体機器営業部 医薬営業部 営業一課 係長
委員	星野 敦律	赤武エンジニアリング(株) 営業部
委員	槇野 雄平	槇野産業(株) 総務部 リーダー
委員	松尾 忠	日本化学工業(株) 生産技術部 環境安全グループ グループマネージャ
委員	山下 治壽	ホソカワミクロン(株) 粉体システム事業本部 技術統括部 東京技術部
事務局	野出 毅	一般社団法人日本粉体工業技術協会 東京事務所 事務局長代理
事務局	澤野 修	一般社団法人日本粉体工業技術協会 東京事務所 事務局長代理
事務局	伯耆 敦子	一般社団法人日本粉体工業技術協会 東京事務所 総務係

(2014年11月現在)





わたしたちのスローガンです。

**粉づくり・ものづくり・夢づくり**  
—粉の技術—

**主催者**

一般社団法人日本粉体工業技術協会

■協会本部

〒600-8176 京都市下京区烏丸通り六条上ル北町 181 第5キョートビル

Tel.075-354-3581 Fax.075-352-8530

■東京事務所(本展示会窓口)

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-26-11 種苗会館 5F

Tel.03-3815-3955 Fax.03-3815-3126

**展示会事務局**

(株)シー・エヌ・ティ

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-24-3 FORECAST 神田須田町 4F

Tel.03-5297-8855 Fax.03-5294-0909 info2014@powtex.com

## 過去の粉体工業展の小間数及び収入実績（記載数字は2011,2012,2013,2014分）

金額は税込み

項 目	摘 要	2011		2012		2013		2014			
		大阪単価 2011 2012	東京単価 2012 2014	小間数	大阪	小間数	東京・ビッグサイト	小間数	大阪	小間数	東京・ビッグサイト
小間数	会員A	241,500 262,500	325,500 334,800	400.5	96,720,750	579	188,464,500	418	109,725,000	574	192,175,200
	会員B	189,000 210,000		3	567,000			2	420,000		
	一般A	294,000 315,000	367,500 378,000	81	23,814,000	194	71,295,000	93	29,295,000	200	75,600,000
	一般B	252,000 273,000		6	1,512,000			10	2,730,000		
	震災復旧支援ブース		162,750			3	488,250				
	震災復旧支援ブース		183,750			1	183,750				
	トライアル		325,500 334,800			11	3,580,500			20	6,696,000
	ナノパーティクルテクノロジーゾーン小間	157,500 157,500	210,000 216,000	10	1,575,000	11	2,310,000	10	1,575,000	13	2,808,000
	ナノパーティクルテクノロジーゾーンパネル	52,500 54,000	52,500 54,500	6	315,000	3	157,500	1	52,500	3	162,000
	二次電池ゾーン小間		210,000 216,000			3	630,000			1	216,000
	二次電池ゾーンパネル		52,500 54,000			5	262,500			3	162,000
	環境リサイクル小間		210,000			4	840,000				
	環境リサイクルパネル		52,500			2	105,000				
	食の安全・安心ゾーンパネル		54,000							6	324,000
	粉体シミュレーションゾーン小間		216,000							2	432,000
	粉体シミュレーションゾーンパネル		54,000							3	162,000
ゾーン一般小間	315,000	346,500 349,200			8	2,772,000	1	315,000	3	1,047,600	
有料小間数小計				506.5	124,503,750	824	271,089,000	535	144,112,500	828	279,784,800
協会関係小間数小計				50.5		177		38		178	
<b>合計a</b>				557	124,503,750	1,001	271,089,000	573	144,112,500	1,006	279,784,800
カタログコーナー出展料							504,000				529,200
製品技術発表会参加料							2,782,500				3,402,000
入場料					210,000		297,000		159,000		251,000
雑収入					5,937,363		5,071,512		4,646,820		4,561,395
<b>合計b</b>					6,147,363		8,655,012		4,805,820		8,743,595
<b>収入合計(a+b)</b>					130,651,113		279,744,012		148,918,320		288,528,395

A：会員	241,500	325,500	262,500	334,800
A：一般	294,000	367,500	315,000	378,000
B：会員	189,000		210,000	
B：一般	252,000		273,000	
トライアル		325,500		334,800
ゾーンパネル		52,500		54,000
ゾーン小間		210,000		216,000

2013から値上げ

2014から消費税8%が適用